

文化芸術交流事業に必要な経費

文化協力事業費

1. 人物交流事業費

- (1) 文化協力派遣
- (2) 文化遺産保存専門家派遣
- (3) 日本古美術保存専門家招へい
- (4) 日本古美術保存専門家派遣

2. 催し等事業費

- (1) アジア文化協力
- (2) アジア文化協力（助成）
- (3) 中東文化財保存

文化協力事業費

1. 人物交流事業費 (1)文化協力派遣

開発途上国からの文化諸分野の人材育成に対する協力要請に応え、日本国内の実績のある専門家を派遣し、現地の指導者・専門家に対する助言・指導ならびに現地事情調査などを行なう。

合計額 1,648,289円

	事業名	団体	人数	国	期間	事業内容
1	オーケストラ指導（ホンジュラス）	北原幸男	1	ホンジュラス	05.03.07～ 05.03.22	ホンジュラス国立オーケストラ指揮の指導

1. 人物交流事業費 (2)文化遺産保存専門家派遣

世界各国の文化遺産および海外の博物館・美術館等が所蔵する日本の美術工芸品の保存・修復に協力するため、実績のあるわが国の専門家を派遣し助言・指導および調査等を行なう。

合計額 18,160,315円

	氏名	現職	国	都市	期間	受入団体	事業内容
1	佐藤康治	建築家	カンボジア	シエムリアップ	04.04.01～ 04.09.26	カンボジア文化芸術省	アンコール遺跡保存修復に係る現場技術指導
2	赤澤泰	株式会社鴻池組	カンボジア	シエムリアップ	04.04.01～ 05.03.31	カンボジア文化芸術省	アンコール遺跡保存修復に係る現場技術指導
3	海老澤孝雄 津田豊 中田英史	株式会社ざエトス・文化財修復専門家 株式会社ジオレスト 株式会社文化財保存計画協会	パキスタン	イスラマバード	04.12.03～ 04.12.13	在パキスタン大使館	ガンダーラ、ラニガト遺跡およびその周辺の保存修復に係る技術指導を実施

1. 人物交流事業費 (3)日本古美術保存専門家招へい

文化庁との提携事業。米国・欧州の博物館などが所蔵する重要文化財級日本古美術品の保存修復事業。美術品を日本に移送し工房で修復後返却。修復研修機会の提供のため所蔵美術館学芸員も招へいする。

合計額 168,869円

	事業名	国	人数	期間	事業内容
1	ピーボディエセックス博物館	米国	1	05.02.15～ 05.02.19	海外の美術館が所蔵する日本の古美術品の保存・修復に協力することにより、日本美術に対する理解を深めてもらうため、独立行政法人文化財研究所東京文化財研究所との共催で美術品を日本に移送し、国内の工房で修復を完了した上返送する。その際、作品を所蔵する美術館の学芸員を招へいし、保存修復作業の現地調査（中間検査）の機会を提供

1. 人物交流事業費 (4) 日本古美術保存専門家派遣

文化庁との提携事業。米国・欧州の博物館などが所蔵する重要文化財級日本古美術品の保存修復事業。現地事前調査のため専門家を海外派遣する。

合計額 5,530,695円

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
1	加藤寛 小松大秀 竹内奈美子 村岡俊 渡辺仁之	伝統技術研究室長 東京国立博物館 上席研究員 東京国立博物館 主任研究員 東京文化財研究所 管理部予算係長 東京文化財研究所 管理部企画渉外係長	ドイツ ポーランド	04.10.18～ 04.10.27	フランクフルト 工芸美術館、ド レスデン国立博 物館陶磁館、ワ ルシャワ国立博 物館、クラコフ 国立博物館	海外の美術館や博物館などが所蔵する日本関係美術品に関する調査等を行なった
2	鈴木廣之 津田徹英 綿田稔	東京文化財研究所美術部日本東洋美術研究室長 東京文化財研究所美術部主任研究官 東京文化財研究所情報調整室研究員	スイス チェコ	04.11.15～ 04.11.21	リートベルク美術館、プラハ国立美術館、ナープルステック博物館	海外の美術館や博物館などが所蔵する日本関係美術品に関する調査等を行なった

2. 催し等事業費 (1) アジア文化協力

アジアの有形・無形の文化財を保存・振興する国際的な共同作業を企画実施・支援する。伝統を現代に生かすことを目的とした様々な国際共同研究、専門家派遣、現地調査、およびワークショップなどを実施・支援する。

合計額 8,248,871円

	事業名	国	期間	事業内容
1	シリキット王妃72年慶祝アジア・クラフト・フェア	タイ	04.08.08～ 04.08.17	シリキット王妃72年慶祝事業としてタイ国政府が主催するアジア・クラフト・フェアに、日本人の伝統工芸専門家（和傘・組紐）2名を派遣し、展示・実演・ワークショップ等を実施し、タイおよびアジア諸国から参加する伝統工芸の担い手と交流を行なった
2	平成15年度沖縄国際フォーラム報告書作成	アジア地域区分困難	04.07.20～ 04.11.30	平成15年度沖縄国際フォーラム「沖縄のうたきとアジアの聖なる空間：文化遺産を活かしたまちづくりを考える」の報告書を、日本語および英語で刊行

文化協力事業費

	事業名	国	期間	事業内容
3	アジア・環太平洋地域イコモス文化遺産防災専門家国際会議	アジア地域区分困難	04.12.01～ 05.03.31	文化遺産の防災に関するアジア域内での国際協力を推進するための国際会議を2005年1月に実施。アジア環太平洋地域各国のイコモス国内委員会からの専門家が参加するほか、ユネスコ世界遺産センター、イクロム本部、イコモス本部などの国際機関からも専門家が参加し、日本国内の世界遺産（古都京都の文化遺産および姫路城）の防災設備を視察したうえで、各国の取り組み状況に関する発表・意見交換を行ない、当該分野における今後の国際協力の枠組みを模索

2. 催し等事業費 (2) アジア文化協力 (助成)

アジア各国の文化振興支援を目的とした国際共同作業に基づく会議・ワークショップ・セミナー・研修などに対し助成を行なう。

合計額 22,285,241円

	事業名	団体	国	期間	事業内容
1	インドネシアの陶磁器出土遺跡専門家養成事業	バンテン遺跡研究会	インドネシア 日本	04.06.01～ 04.12.31	バンテン遺跡研究会、ジャワ島西端のバンテン遺跡（16～18世紀）の出土陶磁器に関する日本とインドネシアの共同事業。インドネシア国立考古学センターから若手研究員を主体とした5名が参加し、訪日研修と現地での共同発掘調査を実施
2	南東スラウェシのプトン城遺跡保護のための地域参加地図作成	国立ハサヌディン大学東部インドネシア研究センター	インドネシア	04.07.01～ 05.03.31	国立ハサヌディン大学東部インドネシア研究センター、スラウェシ島南東部プトンにある定石を保存し活用するための住民参加を促進するため、地元住民直接参加によるコミュニティー・マッピング作業とワークショップを実施
3	南スラウェシ少数民族の口承伝統記録の保存・出版	国立ハサヌディン大学研究センター社会文化研究部	インドネシア	04.07.01～ 05.03.31	国立ハサヌディン大学研究センター社会文化研究部、南スラウェシ在住の4つの少数民族（カジャン、バジョイ、ト・バロ、ト・ロタン）に伝わる口承伝統の記録保存事業の仕上げを行なった。これまでに収録された民話のカタログを作成し、音源のCD化を図る
4	地方行政における伝統的知識システムの活用	地方行政学院	フィリピン	04.04.01～ 05.03.31	地方行政学院、地方分権化が進むアジア太平洋地域の地方自治における伝統的知識システムの活用を推進することを目的とし、そのためのメカニズムの確立、モジュール開発とパイロット事業実施、問題意識の継続的な啓発を実施し、成果を広く発表する事業
5	ベトナム少数民族無形文化遺産調査・映像記録化および人材養成プロジェクト	ベトナム少数民族無形文化遺産調査・映像記録化および人材養成プロジェクト 日本委員会	ベトナム	04.04.01～ 05.03.31	ベトナム少数民族無形文化遺産調査・映像記録化および人材養成プロジェクト日本委員会

	事業名	団体	国	期間	事業内容
6	グローバリゼーションの中の伝統音楽	ベトナム音楽研究所	ベトナム	04.07.01～ 04.10.31	発展途上国はどのように文化的アイデンティティを守るのか、同時にグローバリゼーションからどのような果実を得ることができるのかをテーマに、伝統音楽を具体的な題材として、東アジア・東南アジア各国の研究者が事例紹介等を行なった
7	ブータン歴史的建造物保護エッセイコンテストと福井県熊川宿との文化交流	ブータン政府内務文化省文化局	ブータン	04.08.01～ 05.03.31	ブータンの政府内務文化省文化局、ブータン国内の歴史的建造物保存に対する国民の意識を啓発するため、歴史的建造物保護に関する論文コンテストを実施し、優秀な論文執筆者を対象にネパールと日本における歴史的建造物保護の実例を学ぶ研修を実施する。ネパールおよび日本の歴史的建造物保護関連NGOが協力
8	ブータン王立美術工芸学校長日本伝統美術工芸研修	日本ブータン芸術委員会	ブータン	04.10.11～ 04.10.26	日本ブータン芸術委員会、自国の伝統文化復興のための教育に取り組むブータン王立美術・工芸学校の指導者を対象とした訪日研修の実施。2004年7月に約2週間の訪日研修を行い、日本各地の伝統美術・工芸手法（岩絵具製法、わし作り、仏教彫刻、金箔・金泥製法等）の技術研修を行なった
9	東アジア作曲家協会国際シンポジウム「伝統音楽と現代音楽の架橋」	九州作曲家協会	アジア地域区分困難	04.04.01～ 04.10.31	九州作曲家協会、日本（九州・沖縄）・中国（上海）・韓国（大邱・釜山）の伝統音楽研究家、作曲家、演奏家が伝統音楽を基盤におく研究と作品を持ち寄り、シンポジウム、公開リハーサル、ワークショップを行なうとともに、宮崎県の伝統芸能（高千穂神楽）を視察し交流した
10	国際シンポジウム「東アジアにおける美術・文化財情報のネットワーク化を考える」	アート・ドキュメンテーション研究会	アジア地域区分困難	04.04.01～ 05.02.28	アート・ドキュメンテーション研究会、東アジア（日本・中国・韓国）の美術品・文化財情報に関する各国の専門家を招きそれぞれの国の状況について発表と討論を行い、お互いの国内における美術品・文化財情報の実情を互いに理解したうえで、今後の相互協力体制構築の方法を返答するための国際会議。2004年8月6～7日に兵庫県立美術館で実施

2. 催し等事業費 (3) 中東文化財保存

中東の有形・無形の文化財を保存・振興する国際的な共同作業を企画実施・支援する。伝統を現代に生かすことを目的とした様々な国際共同研究、専門家派遣、現地調査、およびワークショップなどを実施・支援する。

合計額 4,102,076円

	事業名	対象国	期間	事業内容
1	アフガニスタン陶芸文化復興支援	アフガニスタン	05.02.01～ 05.12.31	復興に向かいつつあるアフガニスタンで伝統的な陶芸に携わる技術者と無形文化財継承に係わる行政官を日本に招へいし、日本の陶工、陶芸家および窯業、陶芸産地の行政関係者との交流を通じ、焼き物という共通の文化にかかわるわが国とアフガニスタンの人的交流を深め、協力のネットワークを構築した

文化協力事業費

	事業名	対象国	期間	事業内容
2	イラク国立博物館館長招へい・講演会	イラク	04.03.30～ 04.04.06	イラク国立博物館館長ドニー・ジョージ氏を招へいし、博物館におけるイラク戦争時の破壊・収奪の状況とその後の復興への努力等につき講演会を行なうほか、日本の文化財保存支援団体との協議・関係構築を行なった

文化芸術交流事業に必要な経費

文化事業費

1. 人物交流事業費

- (1) 文化人短期招へい
- (2) グループ招へい（指導者・専門家）
- (3) 招へいフェローシップ（文化芸術）
- (4) 招へいフェローシップ（アーティスト・イン・レジデンス）
- (5) 派遣フェローシップ（芸術家）

2. 催し等事業費

- (1) 日本文化紹介派遣
- (2) 日本文化紹介（助成）
- (3) 在外日本文化専門家（助成）
- (4) スポーツ専門家短期派遣
- (5) スポーツ専門家交流（助成）

文化事業費

1. 人物交流事業費 (1)文化人短期招へい

海外の文化の諸分野において指導的立場にある者、日本と当該国の文化交流の上で貢献が期待できる者を招へいし、日本の実情視察、日本側文化人、関係分野の専門家などとの意見交換などの機会を提供する。

合計額 52,921,019円

	氏名	現職	国	期間	事業内容
1	CHO, Youngnam	歌手、画家	韓国	04.09.13～ 04.09.20	日本の文化状況視察並びに音楽・美術関係者との懇談
2	HYUN, Kiyoung	韓国文化芸術振興院長	韓国	04.11.02～ 04.11.11	日本の文化政策関係者との懇談ならびに各種文化施設の視察
3	DAMBA, Tsembel	人文大学人文学部ジャーナリズム学科主任教授、作家、ジャーナリスト	モンゴル	04.10.02～ 04.10.16	日本の作家との意見交換、日本人学生との自由討論、現代日本をモンゴルに紹介する著書執筆
4	SARUMPAET, Ratna	ジャカルタ・アート・カウンスル代表	インドネシア	05.03.31～ 05.04.14	日本の主要文化・芸術機関を訪問、今後の日伊芸術交流の可能性について協議。また、演劇関係者のみならずより深く日本の文化的基盤について視察
5	DE UNGRIA, Ricard M.	フィリピン大学ミンダナオ校学長	フィリピン	04.11.21～ 04.12.05	大学長として日本語・日本文学開講のための意見交換。日本の詩歌、特に俳句の実作者との意見交換。芭蕉「奥の細道」ゆかりの土地への旅行。英語俳句についての意見交換
6	D'CRUZ, Marion	ファイブアーツセンター代表	マレーシア	05.03.08～ 05.03.21	日本の現代舞踊の動向、および芸術振興活動一般に関する調査
7	SHARMA, Sudhakar	ラリット・カラ・アカデミー(国立美術アカデミー)事務局長	インド	04.10.17～ 04.10.31	インドの美術振興を行なう機関の長として、日本の美術振興行政を視察。また、日本の博物館や美術館を訪問し、日本の古典美術、現代美術を鑑賞すると共に、将来の美術交流の可能性を模索した
8	FAIZ, S.M.A.	ダッカ大学(副)学長	バングラデシュ	04.07.26～ 04.08.09	ダッカ大学と日本の大学の連携・共同関係の構築のための大学学長他関係者との意見交換
9	HUNT, Sue	シドニー・オペラハウス 舞台芸術部門ディレクター (役員)	オーストラリア	04.10.17～ 04.10.31	日本の舞台芸術関係者、芸術機関とのネットワーク作りおよび日豪舞台芸術交流、共同制作の推進
10	HOFSTETTER, Mary E.	バンフ・センター理事長	カナダ	04.09.24～ 04.10.07	日加共同制作の推進および日加間の芸術・文化専門家のネットワーク強化を目的として、日本の現代芸術および国際共同制作の現況を視察し、舞台芸術、美術、映画、日本国内アーティスト・イン・レジデンス等関係者との意見交換を行なった

	氏名	現職	国	期間	事業内容
11	TORRES CRESPO, Victor	キューバ国営ラ ジオ・テレビ協 会音楽番組制作 局長	キューバ	04.09.05～ 04.09.19	日本のマスコミ・映像関係者との意見交換・人脈 形成を通し両国の文化交流促進を目指す。同時 に、日本のテレビ技術等の現状を視察
12	TUNNERMANN, Carlos	ニカラグア作家 協会会長	ニカラグア	04.10.10～ 04.10.24	日本・ニカラグア間の学术交流の促進
13	FARIAS, Agnaldo	インスティ チュート・トミ エ・オオタケ(大 竹富江財団) キュレーター	ブラジル	05.02.14～ 05.02.28	日本の現代美術の動向視察、現代美術における意 見交換、美術交流事業促進
14	ZAMBRANO MEZA, Gregory Simon	国立ロス・アン デス大学メリダ 校人文学部文学 科長	ベネズエラ	04.11.12～ 04.11.26	日本とベネズエラ間の大学間交流の活発化および 研究交流の推進
15	GRAESSLIN, Karola	ブラウンシュバ イク美術連盟館 長	ドイツ	05.03.20～ 05.04.01	現代美術館関係者・作家との交流、プロジェクト 企画相談、日本文化・美術視察
16	BAUDRILLER, Vincent	アヴィニオン フェスティバル 総監督	フランス	04.11.07～ 04.11.14	日本の舞台芸術に関する知識と理解を深め、将 来の日仏間の舞台芸術交流の促進および日本の舞 台芸術を紹介
17	MILKANI, Eno	マット・コミュ ニケーションプ ロデューサー	アルバニア	04.10.12～ 04.10.26	日本の文化・社会事情を実際に視察、撮影し、ド キュメンタリーを作成することにより、日本を知ら ないアルバニアの人々に日本の姿を紹介
18	SEISENBAEV, Rollan	国際アバイクラ ブ会長・作家	カザフスタン	04.10.06～ 04.10.19	日本文学会関係者との懇談。東京、京都、広島、 長崎等主要都市を訪問。石原慎太郎、小田実など 関係者との会合
19	BUDAK, Neven	ザグレブ大学哲 学部学部長	クロアチア	04.10.26～ 04.11.07	2004年秋開設予定の同学部内日本研究科開設準備 のため、日本の大学との学术交流
20	RENNER, Zsuzsanna	ホップ・フェレ ンツ東洋美術館 館長	ハンガリー	05.02.15～ 05.03.01	ホップ・フェレンツ美術館にて2005年春に開催を 予定している「漆器コレクション展」開催のため の漆器関係情報収集およびハンガリーにおける日 本美術展覧会開催企画立案のための美術関係者 との面談
21	SEMERDJIEV, Stanislav	国立演劇・映画 芸術アカデミー 学長	ブルガリア	04.07.18～ 04.08.01	両国間の協力関係を堅固なものとするとともに更 に発展させた
22	ZVYAGINTSEV, Andrey	映画監督	ロシア	05.01.06～ 05.01.15	映画交流の促進。日本をテーマとした映画作品の 制作のための情報収集

文化事業費

	氏名	現職	国	期間	事業内容
23	ALREFAIE, Hashem A.A.M.Y.	国家文化芸術文 芸委員会造形美 術局局長	クウェート	05.02.16～ 05.03.02	我が国の現代および伝統芸術関連施設視察、我が 国の芸術関係者・芸術関連機関との意見交換
24	AL-REFAIE, Hashem Ahmed	国家文化芸術文 芸委員会芸術局 長	クウェート	05.02.16～ 05.03.02	我が国の現代および伝統芸術関連施設視察・我が 国の幻術関係者芸術関連機関との意見交換
25	EL- SHOUBASHY, Cherif	エジプト文化省 第一次官（対外 文化関係担当）	エジプト	04.09.18～ 04.09.29	日本の文化行政視察、日本文化・芸術視察
26	LOYISO, Nongxa	ヴィットパー タースラント大 学学長	南アフリカ	04.10.23～ 04.11.07	日本教育・研究事情の視察、および教育・研究者 との意見交換

1. 人物交流事業費 (2) グループ招へい（指導者・専門家）

日本文化の特定分野に共通の関心を有する指導者・専門家をグループで招へいし、研修・視察・関係者との意見交換の機会を提供する。

合計額 19,059,870円

	グループ名	国	人数	期間	事業内容
1	東南アジア映画 人グループ	インドネシア シンガポール タイ フィリピン マレーシア	2 2 2 2 2	04.10.17～ 04.10.29	東南アジア5カ国（インドネシア、シンガポール、タイ、フィ リピン、マレーシア）より映画祭関係者および映画関係ジャー ナリスト計10名を招へい
2	日本研究情報専 門家研修	韓国 中国 タイ ベトナム オーストラリ ア カナダ 米国 ブラジル イタリア 英国 ドイツ フランス ロシア	1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 4 1	04.11.28～ 04.12.18	世界各地における日本研究者等への情報提供サービス、日本 に対する国際的理解向上に寄与する為、国立国会図書館との 共催、国立情報学研究所および国際文化会館の協力により、 海外の日本研究情報を扱う専門家（司書等）を本邦に招へい し、研修を実施
3	ロシアテレビ番 組制作者グルー プ	ロシア	5	05.03.24～ 05.04.04	日本を紹介するテレビ番組を制作するため、ロシアのテレビ 番組プロダクションから制作スタッフを招へい

1. 人物交流事業費 (3)招へいフェローシップ (文化芸術)

諸外国の優れた芸術家・文化事業実務専門家・文化財保存専門家などに、日本で制作・技術習得等の活動を行なう機会を提供する。

合計額 16,211,079円

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
1	HUJATNIKA, Agung	スラサール・スナルヨ・アート・スペースキュレーター	インドネシア	04.06.06～ 04.09.03	ナンジョウアンドアソシエイツ	日本の現代美術
2	HUSAIN, Sabah	ラホール芸術信託財団・国立芸術大学理事長・準教授	パキスタン	04.06.11～ 04.12.10	東京芸術大学美術学部	創作版画および和紙の製作
3	MCCORKLE, Corey, J	フリーランス	米国	04.05.07～ 04.08.01	深瀬記念視覚芸術保存基金	立体作品の来日制作および個展「For Greater Velocity Towards Grace」(速やかに見性に導く)の開催
4	OPPENHEIMER, Sarah Ruth	イエール大学芸術学部非常勤講師	米国	04.01.04～ 04.05.16	京都精華大学	紙と建築等の関係を通じたデザインが人間の行動に及ぼす影響
5	OFFENHUBER, Dietmar	アレス・エレクトロニカ・フューチャーラボ主任研究員	オーストリア	04.09.16～ 04.11.10	情報科学芸術大学院大学	ループ・シティ(環状都市):繰り返される動作・行動に材をとった都市の相互作用的な描写
6	CREVOISIER, Alain	エンジニア	スイス	04.03.29～ 04.08.28	西陣ファクトリーガーデン	Soun'dance - 舞踏と音響の基礎的な相互関係について
7	DOBOROVIC, Zvonimir	クイアー・ザグレブ芸術監督	クロアチア	04.12.16～ 05.05.15	京都舞台芸術研究センター	現代日本芸術における性に関する価値観のディコンストラクションとクイアー・アート
8	KRASZNAHORKAI, Laszlo	仏門仏教大学理事長、作家	ハンガリー	05.03.15～ 05.09.15	大阪大学	現代日本美学に反映された日本庭園の形而上的価値
9	MWENI, Ashina Kibibi	フリーランサー	ケニア	04.05.06～ 04.07.05	熊本大学文学部地域学科	日本とケニアの国際交流をテーマとした映像作品の制作をめざした取材と研究

文化事業費

1. 人物交流事業費 (4)招へいフェローシップ (アーティスト・イン・レジデンス)

諸外国の芸術家を対象に、日本国内のアーティスト・イン・レジデンスに参加する機会を提供する。

合計額 1,455,875円

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
1	HORELL, Laura	アーティスト	フィンランド	04.10.06～ 04.12.18	秋吉台国際芸術村	ブロードキャスト！プロジェクト

1. 人物交流事業費 (5)派遣フェローシップ (芸術家)

芸術分野における国際的なネットワーク構築・交流促進などのため、海外で活動を行なう芸術家に対しフェローシップを支給する。

合計額 5,716,670円

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
1	豊永盛人	琉球玩具作家	インドネシア	04.09.15～ 04.10.15	BENDA. ART. SPACE	インドネシアでの個展の開催を中心に、在住アーティストや職人との交流会を行ない、意見交換をした。また、個展開催の前後には、日本の玩具作り(張子)の体験講座を開き、芸術家のみならず一般人にも紹介
2	和栗由紀夫	和栗由紀夫+好善社主宰	インドネシア ブラジル	04.09.01～ 04.11.30	Padepokan Lemah Putih Dance Institute Catholic University of Sao Paulo	インドネシアのソロ、ブラジルのサンパウロ、2カ所にて舞踏活動を行なった。ソロでは舞踊研究所にて舞踏授業という形での指導ならびに、現地芸術家との共同作業にて作品を作成。サンパウロでは大学内での舞踏授業、作品制作を行なうと平行して一般、舞踊家を対象とした舞踏指導を行ない、次世代の人物養成に寄与した
3	土岐健次	漆造形作家	英国	04.09.01～ 04.10.01	The Robert Gordon University School of Art	デジタル技術と工芸の高度な統合を目指すHybrid Practiceと呼ばれる領域を研究する美術作家として、国際会議の機会に、各国からの招へい者16名とデジタル技術を用いた共同制作を行なうとともに申請者自身の作品発表も行なった

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
4	服部俊弘	造形作家	オランダ	04.07.05～ 05.07.05	Studio Puck Bramlage	欧米で重要な美術分野のひとつであるペーパーアートやアーティストブックに関する調査。紙漉き紙製法や手製本等の伝統技法と現代の美術・社会との関係性を調査・研究し、その成果をもとに新しい作品を制作
5	山岡佐紀子	芸術家（パフォーマンスアート）	スイス ドイツ	04.09.08～ 04.12.13	E.P.I (European Performance Institute) Zentrum Seedamm- Kulturzentrum	1980年以降のヨーロッパにおける日本芸術家によるパフォーマンスアートを、再記録、再評価し、日本芸術の一分野として特徴づけることにより、日本のパフォーマンスアートの研究と発展、教育に寄与。また、申請者のパフォーマンス活動をプレゼンテーションした

2. 催し等事業費	(1) 日本文化紹介派遣
-----------	--------------

講演、指導・デモンストレーション、小規模公演などを通じ日本文化の紹介を行なうため、わが国の個人または少人数のグループ（10名以内）を数か国あるいは1国内数都市に派遣する。

合計額 26,069,827円

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
1	山村浩二	アニメーション作家	韓国	04.8.27～ 04.8.30	ソウル日本文化センター	日本のアートアニメーションについての講演、全作品上映会、ワークショップを実施
2	深川雅史 大縄茂	川崎市市民ミュージアム主任学芸員 デザイナー	韓国	05.03.09～ 05.03.13	ソウル日本文化センター	現代日本のデザインに関する講演・シンポジウムを実施（「現代日本のデザイン100選」展関連企画）
3	奥泉光	作家	インドネシア タイ	05.03.26～ 05.04.02	ジャカルタ日本文化センター バンコク日本文化センター	日本現代文学に関する講演を実施
4	杉原芳彦 佐々木康人	池坊華道教授	ベトナム ミャンマー	04.11.01～ 04.11.15	在ホーチミン総領事館 在ミャンマー大使館	生け花のレクチャー・デモンストレーションを行なった
5	小林恭二	作家	マレーシア	05.03.26～ 05.04.02	クアラルンプール日本文化センター	日本の現代文学の紹介、俳句ワークショップを実施

文化事業費

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
6	藤原帰一	東京大学教授	インド ブータン	05.02.15～ 05.02.23	ニューデリー事 務所	「日本の政治情勢と世界」を テーマに、思想家、作家、政治 学者等による講演会を実施
7	中村亨	財団法人日本盆 裁協会	パキスタン バングラデ シュ	05.02.22～ 05.03.03	在パキスタン大 使館 在バングラディ シュ大使館	盆裁のレクチャー・デモンストレー ションを実施
8	柏木博	武蔵野美術大学 教授・デザイン 評論家	カナダ ブラジル	05.03.13～ 05.03.26	トロント日本文 化センター サンパウロ日本 文化センター	グラフィックデザインに関する 講演会実施
9	津留見裕子 車谷円実	日本折紙協会会 員折紙師範 日本折紙協会事 務局員	米国 メキシコ コスタリカ	05.02.03～ 05.02.19	在シカゴ領事館 メキシコ事務所 在コスタリカ大 使館	折り紙の専門家による講演・実 演および指導の実施
10	原喜代子 小見山峰子	財団法人小原流 華道教授	アラブ首長国 連邦 エジプト サウジアラビ ア	05.03.02～ 05.03.19	カイロ事務所 在アラブ首長国 連邦大使館 在サウジアラビ ア大使館 在ジェッダ総領 事館	生け花のレクチャー、デモンストレー ション、ワークショップの実施
11	大坪光泉 大坪藤枝	いけばな龍生派 教授	シリア ヨルダン レバノン	04.11.23～ 04.12.12	在シリア大使館 在ヨルダン大使 館 在レバノン大使 館	生け花のレクチャー・デモンストレー ション、ワークショップの実施

2. 催し等事業費 (2) 日本文化紹介 (助成)

日本に対する認知・理解促進や相互交流などに寄与するため、海外で実施される日本文化に係る事業に対し助成を行なう。
合計額 29,489,026円

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
1	中川茂昭	シゲ・ナカガワ 切絵工房	韓国	04.07.30～ 04.08.09	在韓国大使館	日韓両国の小中高校生に切り絵 の制作指導を行なった。また、 韓国の図工・美術教師への講習 会を実施し、韓国における切り 絵の普及に取り組んだ

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
2	藤浩志	藤浩志企画制作 室代表	タイ	04.07.31～ 04.08.17	バンコク日本文 化センター	タイ現代芸術委員会が主催する「Fly With Me To Another World」の一環として、家庭から排出されるビニール、プラスチック素材を使用したアート活動のデモンストレーションとワークショップである「プラプラモード」を実施
3	松本實	有限会社ウエスト 企画専務	フィリピン	04.06.20～ 04.06.27	シナーグ・アーツ・ファン デーション	日本の伝統文化である「着物」を紹介。講演会「歌舞伎の役柄と色彩について」、デモンストレーション「着物の美しさと楽しさ」、講座「着物の着付け方」、ワークショップ「着物の色彩・模様」を実施
4	佐藤弘	白根凧合戦協会 会長	ブルネイ	04.04.16～ 04.04.21	在ブルネイ大使 館	日本ブルネイ国交樹立20周年に際し、白根市の凧揚げを上演し、凧作り教室を開催
5	橋口譲二	有限会社ミト ローバ代表取締役	インド	04.07.01～ 04.08.02	ドクター・アン ベデガー・メモ リアル・スクール 他	芸術や文化を享受する機会の少ないインドの少年少女を対象に、写真と絵のワークショップを実施し、一般向け展覧会を開催、最終的には写真集・画集制作も行った
6	向笠友子	洋画家、ギャラ リー大蔵主宰	インド	04.09.16～ 04.10.08	カタラヤ基金等	絵画、陶芸、染織を通じて、インドの貧困家庭の子供達、地方の職人との文化交流、技術交流を実施
7	帯谷宗英	陶芸家	インド	04.11.16～ 04.11.25	在インド大使館 等	11月にニューデリーで開催される日本文化月間、コルカタで開催される日本現代展に参加し、おびや陶芸に関する講演およびワークショップを実施し、それらの作陶の特徴である「特殊手ひねり手法の陶芸」を通じ日本の陶芸文化を紹介
8	宮崎久美子	いけばな師範	インド	04.11.21～ 04.12.01	イケバナ・イン ターナショナル 他	11月24・25日にインド・デリーで開催される「日本文化月間」において、小原流いけばな教師2名によるデモンストレーションとワークショップを実施するとともに、ムンバイにも巡回し印日協会50周年記念事業の一環としてデモンストレーションとワークショップを実施

文化事業費

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
9	斉藤博敏	盆栽家	インド	05.03.29～ 05.04.05	在インド大使館、デリー盆栽協会	2005年4月1日～4日ニューデリーにおいて、デリー盆栽協会設立25周年記念盆栽展、デモンストレーション、ワークショップがデリー市の全面的な支援を得て、モーリヤシェラトンで開催
10	近藤蕉肝	成蹊大学経済学部教授	カナダ	04.05.18～ 04.05.29	カナダ俳句協会	在カナダ大使館にて「俳句と連句の根と芽」と題する講演、および全国大会にて俳句の朗読を日英両言語で実施
11	小本章	小本章	カナダ	04.09.04～ 04.09.23	ジョージアンカレッジ美術研究室	300mの布を南から北へ人々が支え、その線に沿い上空に白煙を描く参加型パフォーマンスと、大学にて日本の現代美術に関するレクチャーを実施
12	竹田真砂子	日本文芸家協会	カナダ	04.09.24～ 04.10.03	日系文化会館	作家による歌舞伎レクチャーと歌舞伎映画「仮名手本忠臣蔵」上映を実施
13	鈴木光司	作家	カナダ	04.10.23～ 04.10.30	トロント国際作家祭事務局	カナダ・トロント「ハーバートフロントセンター」を会場とし、80名以上の世界の著名な現役作家を招待して開催された、世界最大規模の作家祭
14	横山學	ノートルダム清心女子大学人間生活学部教授	米国	04.08.20～ 04.09.21	ハワイ大学図書館	サカマキホーレーコレクションにある宝玲文庫および薩摩琉球関係資料についての史科学・書誌学的な解説を行ない史料の分類整理の概要と目録化の指導を実施
15	黒田隆二	国際宇宙大学(在フランス)名誉理事	米国	04.09.15～ 04.09.26	在シカゴ総領事館	米国の中高生と一般ならびに専門家を対象に墨流しならびに水紋画の展示デモンストレーションを実施
16	下村勝彦	静岡相撲連盟理事長	米国	05.03.12～ 05.03.21	カリフォルニア相撲連盟他	日本から有段者の相撲指導員およびアマチュア力士を派遣し、カリフォルニア相撲連盟などの協力により、ロスアンゼルス、サンタモニカ、サンディエゴ、シアトル、アンカレッジの5都市でレクチャーとデモンストレーションを実施

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
17	長崎巖	共立女子大学家政学部教授	米国	05.03.17～ 05.04.08	メトロポリタン美術館	メトロポリタン美術館所蔵の奈良から明治時代にわたる約200点の日本染織品の調査と取りまとめと分析修復保存に関する指導を実施
18	蔵重伸		エルサルバドル グアテマラ	05.03.01～ 05.03.12	在エルサルバドル大使館等	日本・エルサルバドル国交樹立70周年および日本・グアテマラ外交関係樹立70周年記念事業の一環として、生け花のデモンストレーションおよび展示会を実施した
19	長友秀実	国際囲碁親善交流の会会長	キューバ	04.11.18～ 04.11.28	INDERおよびキューバ囲碁協会	日本キューバ外交関係樹立75周年記念事業の一つとして、「キューバにおける囲碁週間」が開催され、キューバの数都市（ハバナ、サンチャゴ・デ・クーバ、サンタクララ、カマグエイ等）で囲碁のレクチャー、指導および親善交流試合を行なった
20	加藤耕子	俳人協会評議員	コロンビア	04.06.13～ 04.06.23	ブラジル日本文化協会	世界50カ国よりの参加者により構成される詩祭にて日本代表として俳句を発表しレクチャーも実施
21	永武ひかる	ワンダーアイズプロジェクト代表	ブラジル	04.09.27～ 04.12.04	サンパウロ、ポンペイア地区商業社会会館他	ワンダーアイズプロジェクトで日本の子供たちが撮影した作品を紹介し、日本の今を伝える講演を主軸に、ワークショップと写真展示をあわせた複合的な活動を実施
22	渡辺保	放送大学教授	イタリア	04.09.24～ 04.10.09	ペルージャ大学、ローマ日本文化会館	日本における「舞踊」に関するレクチャーを実施
23	いしかわあいこ	音楽館 Casa della Musica 主宰	イタリア クロアチア	04.11.10～ 04.12.05	Alberto Benetti協会	着物および十二単に関する講演、着装実演を実施
24	尾立和則	京都造形芸術大学助教授	英国	04.07.23～ 04.08.13	ノーザンブリア大学	版画・素描など「紙」を用いた作品の修復専門家を対象として、日本の表装技術に関するワークショップを実施
25	多田牧子	日本女子大学化成学部被服科非常勤講師	英国	04.08.12～ 04.08.27	The Braids Society	The Braids Society設立10周年に際して1年間実施される記念展示会および講習会において、講習会の指導・ワークショップを行なった

文化事業費

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
26	渡辺隆	土岐市立陶磁器試験場専門研究員	英国	04.08.28～ 04.09.11	グラスゴー大学	桃山茶陶に関するレクチャーと、茶陶の制作実演および陶芸技法の紹介を内容とするワークショップを実施
27	藺田穰	株式会社藺田造園設計事務所代表取締役	スペイン ポルトガル	05.03.07～ 05.03.18	カタルーニャ建築家協会他	日本国内の名園および派遣者設計の日本庭園（外国のものも含む）のスライドを上映しながら、日本庭園の歴史や他の国の庭園との違いを説明し、日本の伝統文化の背景に触れた
28	安倍吉輝	財団法人日本棋院専門棋士九段	ドイツ ブルガリア	04.04.23～ 04.05.04	ドイツ囲碁協会 ブルガリア囲碁クラブ他	ブルガリア、ドイツにおける囲碁文化普及の促進
29	山田勇男	映画作家	ドイツ	04.04.26～ 04.05.012	オーバーハウゼン国際短篇映画祭事務局	「第50回オーバーハウゼン国際短編映画祭」において自身の作品が上映されるのに合わせてレクチャーを実施
30	佐藤秀司	日本将棋連盟専門棋士六段	ドイツ フランス	04.05.05～ 04.05.16	日本将棋連盟ドイツ支部・フランス支部	財団法人日本将棋連盟に所属する専門棋士による将棋レクチャーおよび指導を実施
31	渋谷和良	明星大学日本文化学部造形芸術学科助教授	ドイツ	04.06.01～ 04.06.06	ケルン日本文化センター	ドイツ「恵光」日本文化センター、ケルン日本文化会館において伝統木版画の実演およびレクチャーを実施
32	前野茂雄	日本頭脳スポーツ協会理事長	ドイツ	04.10.16～ 04.10.26	SPIEL2004	ドイツ・エッセンで行われる国際ゲームイベント（SPIELスピーエル）の特設イベントとして、百人一首、花札、ミニヤード、そろばん球ゲーム等日本で生れた文化的ゲーム16競技の紹介等を行なった
33	深川雅文	美術館学芸員	ドイツ	04.10.27～ 04.11.03	ドイツ写真協会	世界的に有名な写真家・森山大道氏がドイツ写真協会の2004年度文化賞を受賞する事が決まり、10月末のArt Cologne芸術見本市に合わせて授賞式が実施されることになり、授賞式での講演

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
34	藤原智子	記録映画監督	ドイツ	05.03.09～ 05.03.16	ケルン日本文化 会館他	ケルン日本文化会館、デュッセルドルフ「恵光」日本文化センターおよびベルリン森鷗外記念館のドイツ3カ所における「ルイズその旅立ち」の公開に際し、監督講演を行なった。ケルン文化会館においては、短編作品が数本上映。実施機関の依頼により、「ルイズ」の作品、歴史的背景や製作の動機・過程についての解説に加え、自身の映画監督としての行き方に関する内容を講演
35	ヒロコ・ムトー	エッセイスト	フランス	05.01.09～ 05.01.18	パリ日本文化会 館	申請者の母親マサコ・ムトーが、記憶をもとに大正から昭和時代の日本の四季や習俗を小さな紙人形で再現した作品の展示、講演を行なった
36	太田曜	実験映画作家	フランス	05.02.24～ 05.03.25	LIGHT CONE Scratch Projection	日本でこの2年間ぐらいの間に制作された優れた実験映画の短編作品を2つのプログラムにして、フランスを中心とするヨーロッパ各地で上映。上映に同行する作家が、美術館、アートセンター、映画館、大学等の上映会場でレクチャーを行ない、現地実験映画関係者等と交流
37	奥村恵美子	奥村恵美子	ベルギー フランス	04.10.10～ 04.10.18	在ベルギー大使 館 パリ日本文化会 館	4作品「六甲の山荘 在Be」「たじま住暮し:然」「縁」「継つなぐ心と技」の上映と「ドキュメンタリー表現の新しい可能性」と題する講演を行なった。今の日本人が持っている精神文化を今の風景と今を生きている人々の語りによって、表現した映像作品によって、日本文化の紹介
38	笠井伸二	有限会社山十製 紙代表取締役	ブルガリア	04.10.20～ 04.10.30	ブルガリア美術 協会他	在ブルガリア大使館主催の「日本文化月間」の一プログラムとして現地の植物を使用した和紙の製作の実施

文化事業費

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
39	佐竹邦子	多摩美術大学美術学部版画科非常勤講師	ポーランド	04.09.28～ 04.10.18	ポーランド日本協会他	ポーランド・ボズナニMuzeum Literackie Henryka Sienkiewiczaにおいて「木を使ったリトグラフ」展を実施し、合わせて実制作者によるギャラリートークおよび現地の作家・子供たちを対象とした技法解説・ワークショップを行なった。ワルシャワでは在ポーランド日本大使館広報文化センターのオープン企画に伴う展示・ワークショップを実施
40	田島栄次	NGO折り紙外交の会代表	イラン	04.07.15～ 04.07.29	KANOON (The Institute for the Intellectual Development of Children and Young Adults)	イラン(特にバム地区)における地震被災児童および教師との折り紙交流・指導
41	小堀宗園	小堀遠州流茶道家元	ヨルダン	04.05.07～ 04.05.15	在ヨルダン大使館	ヨルダンにおける茶道デモンストレーションの実施、および現地芸術家との懇談
42	柳田青蘭	学書院院長	ヨルダン	04.11.20～ 04.11.27	在ヨルダン大使館	日・ヨルダン外交関係樹立50周年記念事業の一環として書道のデモンストレーションおよびワークショップの実施
43	草川悦子	イベントコーディネーター	ヨルダン	05.02.06～ 05.02.13	在ヨルダン大使館	日本・ヨルダン外交関係樹立50周年記念事業の一環で着物を紹介する プロジェクターを用いた講演、着付けデモンストレーション、着物に関する小物展示、現地衣裳見学
44	粕谷明弘	一葉式いけ花家元	スーダン	05.02.15～ 05.02.25	在スーダン大使館	一般市民に対する生け花デモンストレーション・ワークショップおよび、現地大統領儀典局の装飾要員の訓練を行なった

2. 催し等事業費 (3) 在外日本文化専門家 (助成)

非ODA対象国に居住する優れた日本人の学者・芸術家などがODA対象国にて実施する日本文化紹介事業に対し助成を行なう。

合計額 183,820円

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
1	BREILLAT 鈴木みどり	池坊華道師範	ギニア	05.02.06～ 05.02.13	在ギニア大使館	ギニア共和国コナクリ市において、生け花のレクチャー・デモンストレーションを行なう。いくつかの生け花の作品を展示しつつ、生け花の考え方や歴史等について説明し、あわせて具体的な解説を行ないながら実際に生け花を実演

2. 催し等事業費 (4) スポーツ専門家短期派遣

スポーツ分野における人物交流の振興を図るため、スポーツ専門家（上限10名）を数カ国に派遣し指導・デモンストレーション、親善試合などを行なう。

合計額 33,949,395円

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
1	山口紘史 大出敏夫 前田利明 香川政夫	全日本空手道剛柔会 株式会社日本エム・ケー・デイ NPO法人日本空手松涛会	エルサルバドル ジャマイカ ウルグアイ	05.02.10～ 05.02.27	在ウルグアイ大使館 在ジャマイカ大使館 在エルサルバドル大使館	空手のデモンストレーションを行なった
2	伊藤洋造 柳田俊介 長友憲一郎 村松真孝 小松幸司	株式会社新潟録音社 俊和実業株式会社 村岡郵便局 社会福祉法人富士富福社会 小樽市役所	アラブ首長国連邦 カタール	05.02.17～ 05.02.25	在アラブ首長国連邦大使館 在カタール大使館	空手のデモンストレーションおよび実技指導の実施
3	阿部圭吾 澁谷孝 粕谷均 横道正明	日本松涛館空手協会 日本ウェルネス専門学校 ワールド松涛館空手道連盟 国土館大学	ヨルダン ケニア	04.11.30～ 04.12.11	在ヨルダン大使館 在ケニア大使館	空手デモンストレーション

文化事業費

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
4	村田直樹 栳澤博之 窪田茂 坂本直人 甲斐清友	財団法人講道館 群馬県警察学校 旭化成株式会社 ダイコロ株式会社 宮崎県警察	レバノン リビア カメルーン	04.11.02～ 04.11.30	在レバノン大使館 在リビア大使館 在カメルーン大使館	柔道のデモンストレーションを実施

2. 催し等事業費 (5) スポーツ専門家交流 (助成)

スポーツ分野における交流を促進するため、主としてODA対象国で実施される日本の伝統スポーツあるいは日本が高い水準にあるスポーツの講習会やデモンストレーションなどの事業に対し助成を行なう。

合計額 9,570,028円

	事業名	団体	人数	国	期間	事業内容
1	テニス	社団法人プロテニス協会	1	ミャンマー	05.03.15～ 05.04.14	ミャンマーにテニス指導の専門家を派遣し、選手育成強化・指導者の指導力向上・環境整備・国内大会実施のアドバイス・審判員のレベル向上等を目的とした指導を行なった
2	少林寺	財団法人少林寺拳法連盟	3	キューバ チリ ブラジル	04.06.14～ 04.07.08	ブラジル、チリ、キューバにおいて少林寺拳法のデモンストレーションを実施
3	剣道	財団法人全日本剣道連盟	3	アルゼンチン チリ ブラジル	04.07.14～ 04.07.27	ブラジルの有段者大会において指導講習会、審査会の実施。また、三カ国共通として稽古指導、昇段審査、演舞会の実施
4	レスリング	財団法人日本レスリング協会	1	ギリシャ ハンガリー	04.06.04～ 04.09.01	アフガニスタン復興支援の一環として、アフガニスタンオリンピック委員会からの要請に基づき、アテネへレスリング専門家を派遣し、アフガニスタンオリンピック代表選手に対する技術指導および国際ルール等の指導
5	剣道	財団法人全日本剣道連盟	7	フランス	05.03.10～ 05.03.15	フランスの武道連盟が主催する剣道と関連武道国際演武大会に専門家を派遣する。初日は欧州各地の剣道家が日本から別途参加する学生を交えて段位別の立会い演武を行なった。次いで日本の武道専門家が演武を行なう。二日目は剣道と他武道の交流立会いを行なった。最後に欧州各国からの参加者を交えて親善稽古を行なった

	事業名	団体	人数	国	期間	事業内容
6	武道	財団法人日本武道館	5	ポルトガル	04.11.24～ 04.11.30	ポルトガル・リスボン市主催による「ジャパンウィーク」に同市より正式招へいを受けて、日本武道の紹介および文化交流を行った
7	新体操	社団法人日本新体操連盟	3	エジプト	05.02.19～ 05.02.26	エジプトと日本のスポーツを通じ交流を実施するにあたり、新体操というスポーツをエジプトに普及発展させるために、エジプト・ヘラワン大学にて新体操の実技講習会を開催

文化芸術交流事業に必要な経費

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費

- (1) グループ招へい（中学高校教員）
- (2) 市民青少年指導者招へい
- (3) アジア青年文化奨学金（中等教育プログラム）
- (4) 開高健記念アジア作家招へい
- (5) 文化交流企画運営補助ボランティア

2. 催し等事業費

- (1) 市民青少年交流
- (2) 日欧市民交流（助成）
- (3) アジア市民交流（助成）
- (4) 中東市民青少年交流（助成）
- (5) 中東理解ワークショップ等
- (6) アジア理解ワークショップ等

1. 人物交流事業費 (1) グループ招へい (中学高校教員)

諸外国の中学校・高校レベルでの日本理解を促進するため、中学・高校の社会科教員または中等レベルの教育行政に携わっている者をグループで招へいし、研修・視察の機会を提供する。

合計額 155,404,949円

	グループ名	国	人数	期間	事業内容
1	中高教員グループ (第1)	モンゴル	2	04.06.16～ 04.06.30	諸外国の中学校・高校レベルでの日本理解を促進するため、中学・高校の社会科教員または中等レベルの教育行政に携わる行政官をグループで招へいし、研修・視察の機会を提供
		インドネシア	6		
		シンガポール	2		
		フィリピン	6		
		ブルネイ	1		
		マレーシア	6		
		パキスタン	2		
		バングラデシュ	2		
		パプアニューギニア	1		
		フィジー	1		
		カナダ	3		
		スロバキア	1		
		セルビア・モンテネグロ	2		
		チェコ	2		
		ハンガリー	2		
		ポーランド	2		
		マケドニア	1		
		アフガニスタン	1		
		アラブ首長国連邦	1		
		イエメン	1		
		イラン	1		
		オマーン	1		
		サウジアラビア	1		
		カタール	1		
		クウェート	1		
		パレスチナ	1		
		ヨルダン	1		
		レバノン	1		
		トルコ	1		
		バーレーン	1		
		エジプト	1		
		スーダン	1		
		エチオピア	1		
		カメルーン	1		
		ジブチ	1		
		ニジェール	1		

市民青少年交流事業費

	グループ名	国	人数	期間	事業内容
2	中高教員グループ（第2）	カンボジア ベトナム ミャンマー ラオス エルサルバドル ドミニカ共和国 メキシコ コロンビア チリ ブラジル ベネズエラ ペルー オーストリア オランダ スウェーデン スペイン デンマーク フィンランド ベルギー アルメニア ウクライナ ウズベキスタン カザフスタン キルギス グルジア トルクメニスタン モルドバ ロシア	2 1 2 2 2 2 3 2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 6	04.09.08～ 04.09.22	諸外国の中学校・高校レベルでの日本理解を促進するため、中学・高校の社会科教員または中等レベルの教育行政に携わる行政官をグループで招へいし、研修・視察の機会を提供
3	中高教員グループ（韓国）	韓国	25	04.09.22～ 04.10.06	日韓の中学校・高校レベルでの日本理解を促進するため、中学・高校の社会科教員または中等レベルの教育行政に携わる行政官をグループで招へいし、研修・視察の機会を提供。韓国国際交流財団との相互交流プログラムの一環
4	中高教員グループ（イラク・ムサンナー県）	イラク	14	04.10.13～ 04.10.21	中等レベルでの日本理解を促進するため、イラク・ムサンナー県の中学・高校の社会科教員および中等レベルの教育行政に携わる行政官をグループで招へいし、研修・視察の機会を提供

	グループ名	国	人数	期間	事業内容
5	中高教員グループ(第3)	タイ 東ティモール インド スリランカ ネパール ブータン オーストラリア ニュージーランド イタリア 英国 ドイツ フランス エストニア タジキスタン ブルガリア ラトビア リトアニア ルーマニア リビア ケニア 南アフリカ	6 1 4 2 2 1 5 2 5 6 6 6 2 1 1 2 2 2 1 1 1	04.11.10～ 04.11.24	諸外国の中学校・高校レベルでの日本理解を促進するため、中学・高校の社会科教員または中等レベルの教育行政に携わる行政官をグループで招へいし、研修・視察の機会を提供

1. 人物交流事業費 (2)市民青少年指導者招へい

諸外国の市民青少年レベルでの相互理解と友好親善を促進するため、市民青少年の文化交流活動に携わる指導者などを個人またはグループで招へいし、研修・視察・意見交換の機会を提供する。

合計額 30,729,489円

	グループ名	国	人数	期間	事業内容
1	韓国NGO関係者等グループ	韓国	10	05.02.16～ 05.02.25	韓国で活動するNGO等の指導者を招へいし、日本側の関係団体の視察と指導者間の意見交換を実施
2	インド・ブータンまちづくり専門家グループ	インド ブータン	6 2	04.11.30～ 04.12.14	インド・ブータンにおいて市民参加型のまちづくりや文化の創造的継承に取り組む専門家をグループで招へいし、街並保存や住民参加型の取り組み等文化によるまちづくりの視察と意見交換を実施
3	EUまちづくり専門家グループ	英国 スペイン フィンランド ハンガリー	1 2 1 1	05.03.19～ 05.03.31	EU各国において市民参加型のまちづくりやコミュニティー活性化に取り組む専門家を招へいし、日本側の関係の団体の視察と指導者間の意見交換を実施
4	極東ロシア美術教育関係者グループ	ロシア	9	04.07.29～ 04.08.13	サハリン・ロシア極東地域において市民青少年を対象とした美術教育に取り組む専門家を招へいし、サハリン・ロシア極東地域と日本との市民青少年指導者交流を促進

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費 (3) アジア青年文化奨学金 (中等教育プログラム)

日本とアジア諸国の高校生の相互理解と友好親善を促進するため、アジア諸国の高校生を1年間わが国に招へいすると共に、日本の高校生をアジア諸国に1年間派遣する。

合計額 37,435,440円

	事業名	国	人数	期間	事業内容
1	中等教育招へいプログラム	韓国 インドネシア タイ フィリピン マレーシア	4 4 4 3 4	04.04.01～ 05.03.31	タイ、インドネシア、マレーシア、韓国の4カ国から各国4名、フィリピンから3名、計19名の高校生を、第9期生として招へい
2	中等教育派遣プログラム	韓国 インドネシア タイ フィリピン マレーシア	2 1 2 2 3	04.04.01～ 05.03.31	タイ、フィリピンに各2名、マレーシアに3名、インドネシアに1名、計8名の日本人高校生を、第8期生として派遣、韓国に2名を、第4期生として派遣。派遣期間は1年、派遣時期は各国の新学期に合わせる

1. 人物交流事業費 (4) 開高健記念アジア作家招へい

アジアから作家を招へいし、日本国内で講演会などを開催する。

合計額 7,222,735円

	事業名	国	都市	会場	期間	共催者	事業内容
1	第14回開高健記念アジア作家招へい	韓国	福岡 大阪 東京 仙台 札幌	福岡アジア美術館あじびホール 大阪国際交流センター小ホール 国際交流基金国際会議場 仙台文化館 北海道立文学館講堂	05.2.15～ 05.3.2	福岡市文化芸術振興財団 大阪国際交流センター 大阪21世紀協会 仙台市市民文化事業団 札幌国際プラザ 北海道立文学館	作家・故開高健の遺族から寄せられた寄付金をもとに、アジア地域の作家を招へいし、講演会を実施。今回は韓国よりキム・ヨンスを招へい

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費	(5)文化交流企画運営補助ボランティア
-------------------	----------------------------

日本との文化交流活動を主たる業務としている海外の非営利団体へ市民ボランティアを派遣し、企画運営補助業務を行なう。

合計額 1,279,750円

	氏名	国	期間	受入機関	事業内容
1	岩崎優子	ドイツ	05.03.30～ 06.03.29	ベルリン日独センター	音楽会、展覧会等や青少年交流プログラム実施に付随する補助業務

2. 催し等事業費	(1)市民青少年交流
------------------	-------------------

諸外国の市民青少年レベルでの相互理解と友好親善を促進するため、市民青少年を日本から派遣または招へいし、視察・意見交換に加えシンポジウムや講演会などの機会を提供する。

合計額 2,430,630円

	グループ名	国	都市	期間	事業内容
1	NPO関係者EU派遣	イタリア 英国 スペイン	レッジオ・エミリア ロンドン バルセロナ	05.03.09～ 05.03.18	日本とEUとの市民レベルにおける交流活発化のため、地域レベルにおける国際交流およびその活性化を積極的に推進している人物をヨーロッパ各国に派遣

2. 催し等事業費	(2)日欧市民交流（助成）
------------------	----------------------

日本と欧州（旧ソ連を含む）の市民・青少年の相互理解と友好親善を促進するため、同趣旨の文化交流事業を行なう団体に事業実施経費の一部を助成する。

合計額 16,831,894円

	グループ名	国	都市	人数	期間	事業内容
1	きょうされん	英国 スウェーデン	ロンドン	10	04.11.21～ 04.12.05	日本における障害者支援体制の今後を模索するため、ヨーロッパ各国において政府、自治体へのヒアリング、障害者支援等で活動しているNGOとの意見交換や、福祉施設等の見学等を実施
			ストックホルム	5		
			ウプサラ	5		
2	国際理解教育情報センター	英国 オランダ ドイツ フランス スロバキア チェコ	ロンドン	4	05.02.13～ 05.02.20	NGOと企業とのパートナーシップによる教育プロジェクトの分野において先進的な活動を行なっているヨーロッパ各国の団体を訪問し、活動状況や課題などに関する意見交換を実施
			アムステルダム	4		
			ケルン	4		
			パリ	4		
			ブラチスラバ	4		
			プラハ	4		

市民青少年交流事業費

	グループ名	国	都市	人数	期間	事業内容
3	CSOネット ワーク	英国	ロンドン マンチェスター	4 4	05.02.15～ 05.02.24	英国において、NGO・政府関係者等とともに「権利ベースの開発アプローチ」に関するラウンドディスカッションを開催するとともに、同国のNGO団体との情報・意見交換、マンチェスター大学が主催する「権利ベースの開発アプローチ」をテーマとした国際会議に参加
4	東京学生柔道連盟	英国	オックスフォード ケンブリッジ ロンドン	4 4 4	05.03.10～ 05.03.25	オックスフォード大学からの招へいを受け、大学間スポーツ交流の現状や今後についてのディスカッションや親善試合などを実施
5	社会福祉法人 トット基金日本 ろう者劇団	ギリシャ	アルギルポリ	7	04.09.05～ 04.09.14	パラリンピック参加や観戦のために世界各国から集まるろう者、難聴者、健聴者を対象として、日本の文化や視覚演劇を紹介する手話ワークショップを実施し交流を図るほか、手話による狂言公演を実施
6	日独地球市民交流会	ドイツ	ハノーヴァー ベルリン	3 3	04.08.17～ 04.08.26	環境問題への取組において日本より進んでいるドイツに学ぶため、環境教育モデル学校等での授業参加や意見交換、関連施設訪問、研究発表を実施
7	和楽会「昇」	ドイツ	ハーナウ ヴァイルブルク バート・オルプ ロンネブルク	3 3 3 3	04.08.20～ 04.08.31	ドイツ4都市で開催される"Japan Day"において、「日本を身近に」と題した日本を紹介するための事業（邦楽公演、ワークショップ、文化交流会）を実施
8	みかん一座	ドイツ	ヴェルツブルク	5	04.10.14～ 04.10.18	ヴェルツブルグ市誕生1300年を記念し、愛媛県にゆかりのあるシーボルトの娘イネを題材としたミュージカルの上演および地元市民との交流行事を実施
9	特定非営利活動 法人スマイルクラ ブ	ドイツ	ケルン	2	04.11.07～ 04.11.21	千葉を拠点にスポーツ関連事業を行なっているNPO法人「スマイルクラブ」のメンバーがケルンのスポーツクラブ「PESCH」や「MTVケルン1850」などを訪問し、活動状況視察や運営システム、今後の課題等についての意見交換等を実施
10	東京学芸大学音楽・芸術教育研究ゼミナール	ドイツ	ミュンヘン	4	05.02.11～ 05.02.20	日本とドイツの学生が主体となり、ミュンヘン音楽・演劇大学において音楽教育実践に関する共同ワークショップや、日本およびドイツの青少年が抱える課題に対する音楽教育学からのアプローチ等に関するラウンドテーブルを実施

	グループ名	国	都市	人数	期間	事業内容
11	特定非営利活動法人アントレプレナーシップ開発センター	フィンランド	ヘルシンキ ユヴァスキュラ セイネヨキ	2 2 2	04.09.12～ 04.09.19	アントレプレナーシップ育成教育を国家的に推進しているフィンランドにおいて、行政機関・団体との意見交換や、学校現場での教育手法見学、教員とのセミナー共同参加、ワークショップ等を実施
12	NGOオアシス・ガーナ友の会	アゼルバイジャン セルビア・モンテネグロ チェコ ブルガリア ルーマニア	バクー スムガイト ベオグラード ノヴィ・サド プラハ ブルノ フラウコブ ソフィア トライフナ ガプロボ ドレン ブカレスト シスナディエ	2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	04.05.12～ 04.06.13	東欧各国において、SOSこども村の子ども達や孤児日本の古典手品、西洋マジック、折紙教室などを実施
13	特定非営利活動法人ノマドインターナショナル	グルジア	トビリシ	4	05.02.05～ 05.02.13	トビリシ市内にある教育、擁護施設（児童図書館、チャイルドサポートセンター、大学等）において、児童教育を始めとする教育一般に関する意見交換や、スタッフ、児童との交流を実施
14	ウインドアンサンブル荷揚	チェコ	プラハ ベネショフ	5 5	04.08.28～ 04.09.05	大分県の子ども達で構成されるプラスバンドがプラハを訪問し、地元の市民や子ども達を対象とする演奏会、小学校を訪問してお互いの国の歴史・文化を紹介する交流行事を実施
15	日本スロバキア協会	スロバキア ポーランド	プレショフ バルデヨフ ノビソンチ	4 4 4	05.03.05～ 05.03.14	スロバキアおよびポーランドにおいて、日本の蕎麦料理法に関するプレゼンテーション・実演や、スロバキア、ポーランド両国における蕎麦料理法の実習、蕎麦を用いた村おこしに関する講演・意見交換等を実施
16	特定非営利活動法人地域国際活動研究センター	ハンガリー	ノビソンチ	4 4	04.07.02～ 04.07.12	町づくりの参考とするため、ウエストハンガリー大学の研究者や学生と「文化財保存の視点と町づくり」、「観光化と町づくり」といったテーマでの対話を実施
17	日欧ライフネットワーク協会	ハンガリー	ブダペスト	3	04.11.20～ 04.11.28	子ども達による歌・ダンス公演をハンガリー国立盲学校ホールや劇場等で行なう他、日本の昔話の朗読会、折紙教室、パラリンピック選手との交流会（公演、ダンス指導等）を実施

市民青少年交流事業費

2. 催し等事業費 (3) アジア市民交流 (助成)

日本とアジア諸国との市民・青少年の相互理解と友好親善を促進するため、同趣旨の文化交流事業を行なう団体に事業実施経費の一部を助成する。

合計額 21,969,928円

	事業名	団体	国	期間	事業内容
1	学生のための国際ビジネスコンテスト OVAL2005	OVAL実行委員会	韓国 中国	04.04.01～ 05.03.31	日本・中国・韓国から参加する学生30名が、3人のチームを作り、ケースメソッドに沿ってビジネスプランを作成し、その優劣を競った
2	東北アジアの平和の確立と南北・日朝関係の克服をめざす日韓交流共同プロジェクト	在日コリアン青年連合	韓国	04.07.01～ 05.03.31	日本と韓国で、朝鮮半島の平和を軸とする、東北アジアの平和のための活動を行なってきた両団体が交流と協力を深め、朝鮮半島の平和、東北アジアの平和、日朝関係の克服を主題とする各種取り組みを行なった
3	国際文化青少年会議	財団法人北九州国際交流協会	韓国	04.08.01～ 04.08.06	姉妹都市である韓国仁川広域市、米国ノーフォーク市の青少年と、北九州市の子供たちとが、「地球、こども、未来」というテーマで話し合う、姉妹都市交流および異文化相互理解促進事業を実施
4	日韓青年人権ワークキャンプ	国際交流青年実行委員会	韓国	04.08.01～ 05.02.28	人権をテーマにしたワークキャンプ 夏に韓国から日本語教育科学生、社会学科学生を招き、ホームステイ受け入れを行ない、ボランティア体験や現地学習プログラムを提供 冬に韓国を訪問し、人権ワークショップを通じて日韓両国の人権問題や日韓関係について議論
5	第20回韓国大学生訪日団受入、第17回日本大学生訪韓団派遣	社団法人日韓経済協会	韓国	04.08.04～ 04.08.23	日本と韓国の大学生が、夏休みを利用して相互に訪問し、産業施設見学、交流会、ホームステイを実施
6	Youth Workcamp In 石川	特定非営利活動法人グローバルユース・ラボ	韓国	04.08.07～ 04.08.20	日本と韓国の10代の若者が2週間共に暮らし、ボランティア活動の体験や地域住民・環境とのふれあいを通して、社会性・協調性・生きる力を養い、さらにワークキャンプを通してその地域を知り、地元の方々と協力して地域を活性化させることを目的とする事業
7	東アジア共同ワークショップ	東アジア共同ワークショップ	韓国	04.08.08～ 04.08.12	国内ならびに韓国から青年を招いて、フィールドワーク、学習会、文化交流等を実施
8	第19回日韓学生会議東京大会	第19回日韓学生会議東京大会実行委員会	韓国	04.08.11～ 04.08.26	42名の日韓の大学生が6分科会に分かれて学術討論を実施。また、会議の成果を一般に広く発表するシンポジウム、自然を通して日本の歴史や文化に親しむフィールドトリップ、日本の文化を実際の体験を通して学ぶ文化体験、駐日韓国大使館訪問などの様々なプログラムを実施して、日韓両国の学生の交流を深めた

	事業名	団体	国	期間	事業内容
9	第2回 BESETOHA合 唱祭	東京大学音楽部 コールアカデ ミー	韓国 中国 ベトナム	04.10.08～ 04.10.11	東京大学、ソウル大学、北京大学、ハノイ大学の 学生合唱団が東京に集まり、合同で公開演奏会を 開催
10	日韓青年NGO ワークショップ -日韓にまたが る多文化共生社 会づくり-	<日本-在日- 韓国>ユース フォーラム・ ジャパン	韓国	04.10.08～ 04.10.12	多文化共生社会をテーマとし、平和・人権を志向 する日本と韓国のNPO・NGOが集まり、各社会の 特徴や今後の課題に関する情報や認識をワーク ショップ形式で交換し双方が実践につながる新し い材料を獲得することを目指した。定住外国人と しての在日コリアン社会の経験が両者をつなぐ媒 介役として発揮されることを期待
11	東アジアにおけ るオルタナティ ブ教育の可能性	特定非営利活動 法人さっぽろ自 由学校「遊」	韓国 中国	04.10.01～ 05.03.31	台湾、香港、韓国のNGOから講師を招き、オルタ ナティブな教育についての一般向国際シンポジウ ムを札幌、小樽、旭川で開催
12	国際ワークキャ ンプ・アジア協 力2004	特定非営利活動 法人NICE（日 本国際ワーク キャンプセン ター）	韓国 インドネシア ネパール インド アジア地域区 分困難	04.10.21～ 04.11.03	国際会議を含めたワークキャンプを実施。フォー ラムではアジアの環境・福祉・教育などの社会状 況を、一般市民やNGO関係者、留学生と都内で話 し合い、企画会議ではアジアのNGO同士の、今後 の協力や共通事業を話し合った
13	日韓若者文化交 流事業	財団法人福岡県 国際交流セン ター	韓国	04.11.01～ 05.03.31	日本と韓国（釜山）のアマチュア音楽バンドの派 遣と受入を行ない、福岡および釜山での共演ライ ブを開催 相互理解促進のため、併せてアジア若 者文化に関する展示を実施。また、一連のイベント については、ラジオやインターネット等を通じて 情報を発信
14	第34回日韓学生 会議	日本国際学生協 会	韓国	04.12.22～ 04.12.28	日韓両学生の混合グループでのディスカッション を5回実施 「今、私たちに求められていること～ 過去を見つめ、未来を切り開く～」を総合テーマ とし、深い知識の交換、日韓双方向の真の理解を 目的とした。また、自国の食文化も紹介し実際に 両国の家庭料理を調理・試食後、食について話し 合うフィールドワークや日本武術の体験も実施
15	川口コリアン ウィークin樹 モール	川口コリアン ウィークin樹 モール実行委員 会	韓国	05.01.03～ 05.01.11	第8回「日韓ユーモア漫画家年賀はがき展」の招へ いを中心に、日韓の新年の行事紹介・食文化の比 較・スポーツ交流などを通して、地域性を踏まえた 日韓の相互理解を深める事業
16	日中留学交流シ ンポジウム	特定非営利活動 法人JAFSA（国 際教育交流協議 会）	中国	03.12.01～ 04.11.30	日本の高等教育機関およびその教職員を主要メン バーとするJAFSA（国際教育交流協議会）と中国 の高等教育機関およびその教職員をメンバーとす るCAFSA（中国高等学校外国学生教育管理学会） との共催による留学生の相互交流全般に関するシ ンポジウムの開催

市民青少年交流事業費

	事業名	団体	国	期間	事業内容
17	介護・日中市民交流 IN上海	特定非営利活動法人アジアロード	中国	04.09.19～ 04.09.23	高齢化が進行している中国で、今後わが国がどのような協力ができるかを知るため、上海で介護セミナーを開催するとともに、中国の高齢者問題の研究者とわが国の高齢者問題の専門家とのシンポジウムを実施 老人ホームのスタッフ等とも意見交換し両国の交流を深めた
18	日中青少年交流体感プログラム	特定非営利活動法人みえ青少年ボランティアネットワーク	中国	04.10.28～ 04.11.13	中国広西民族師範学院中等部歌手班学生らを招いてコンサートを開催 ワークショップ、日中両国の異文化体験、中国の少数民族の子どもたちの絵画展などを組み合わせながら、貧しい村の子どもたちへの理解と応援プログラムに発展させることを目的とした
19	中国山西の美術工芸団来日公演 -ワクワク影絵芝居+コロコロひょうたん工芸+チョコキチョコキ剪纸と遊ぼう!	人形劇サポートシステム シアターズーイ	中国	05.03.13～ 05.03.21	中国山西省の影絵芸術家の劇団を招き、公演を実施 また、同地方の民間美術工芸作家を加え、作品と活動を紹介する展覧会および山西の伝統文化の多様な側面や作品制作を体験するワークショップも開催
20	エセレル (EHLEL) 学校と中心としたモンゴル国ウランバートルとの多様な文化交流のきっかけづくり	特定非営利活動法人プロ・ワークス十和田	モンゴル	04.12.24～ 05.03.31	ウランバートル市内の学校などで地域の文化や当団体のNGO活動についての講演と、参加者との意見交換を実施 また帰国後、地域の公民館・集会場などで幅広い世代を対象として交流内容を紹介し、モンゴルについての理解を深め、多様な交流の契機とした
21	カンボジア地域づくり推進プロジェクト	鯖江市国際交流協会	カンボジア	05.01.23～ 05.01.28	教育を受ける機会を得られなかった人たちのための社会教育の機会づくりおよび地域の人々が集まり、問題解決を図る場を形成することを目的に、日本の公民館活動（社会教育）の要素を取り入れた地域コミュニティーづくりを展開するための事前現地調査実施
22	2004年度インドネシア・湘南若者交流事業	インドネシア・湘南若者交流事業実行委員会	インドネシア	04.10.22～ 04.12.31	インドネシアの国立大学日本語学科の中から選考された男女各1名（計2名）を1カ月湘南に招き、地域で交流を実施 滞在中湘南地域の小中学校で交流授業を実施する他、湘南地域の青年の企画で合宿やキャンプも実施
23	アジアからの青年・学生招聘交流プログラム	特定非営利活動法人アジアみらいネットワーク	カンボジア タイ	05.03.05～ 05.03.21	タイ・カンボジアから日本語等を学ぶ学生・青年を日本に招へいし、市民との交流会や中学校での国際理解教育講座を開催。大学見学・最先端企業訪問の他、街づくり学習や環境学習を行なった。市民間からアジア友好の醸成・若者の親日家を育成し、帰国後、各国のリーダーを育てることで、知的貢献を果たすことが目的

	事業名	団体	国	期間	事業内容
24	市民によるアジア遺産都市交流を目指して－タイ・チェンマイの歴史的町並み保存支援－	社団法人奈良まちづくりセンター	タイ	04.04.01～ 05.03.31	チェンマイにおいて地域の歴史的遺産を活かしたまちづくりの実践や研究に取り組むチェンマイの都市開発研究財団と、申請団体が、「チェンマイ市民ワークショップ」と「奈良国際シンポジウム」をそれぞれの都市で開催し、日本側のノウハウを提供することによって、チェンマイの住民参加・住民主体による町並み保存活動に対し支援を実施
25	日タイ視覚障害者文化交流プロジェクト	アジアマインド	タイ	04.04.01～ 05.03.31	日本とタイのろう学校生徒の交流プロジェクト タイでは、ボランティア活動で日本で集めた補聴器をろう学校へ寄贈、生徒同士が生活を共にしながらタイの伝統文化分野の授業に参加し、日本文化の紹介も実施 また、日本では、日本文化に関する分野の授業に参加してもらうとともに、両国交流・手話文化・今後の交流をテーマに討論会を実施
26	インターウィービング・カルチャーズ・プロジェクト：文化を織り成す	ICPオフィス	タイ 英国 フランス	04.04.01～ 05.09.30	日本、タイ、ヨーロッパの現代アート関係者が、ジム・トンプソン博物館で現代アートを通して各地域間の新しい文化的ネットワーク構築を模索、実践 地元の学生や市民を対象としたレクチャーやワークショップも開催
27	日本・タイ青少年交流および青少年国際会議の開催	特定非営利活動法人国際交流会とよなか	タイ	04.07.01～ 05.03.31	タイ・日本の青少年交流の実施および両国での青少年会議の開催
28	アジアの実践者に学ぶ 国際協力NGOのための「子ども参加」ファシリテーター養成ワークショップ	特定非営利活動法人国際協力NGOセンター(JANIC)	フィリピン	04.08.01～ 05.03.31	アジアで「子ども参加」を実践しているNGOのリーダーを講師に招き、日本のNGOスタッフを対象とした「ファシリテーター養成ワークショップ」を1泊2日の合宿で実施。同時に、国内のNGOの事例紹介や同ネットワークが昨年作成した「国際協力NGOのための『子ども参加実践ガイドライン』」の内容の共有を図るもの
29	「フィリピン教育演劇協会(PETA)」と福岡の子ども達との演劇交流事業(演劇ワークショップおよび公演)	財団法人福岡市文化芸術振興財団	フィリピン	04.09.12～ 04.09.28	演劇ワークショップなどの教育普及活動で36年の実績を有する「フィリピン教育演劇協会(PETA)」を福岡に招へいし、学校カリキュラムとして子どもを対象にした演劇ワークショップや公演鑑賞事業を実施。あわせて一般向けの各種ワークショップや公演を開催し、演劇を通じた福岡市民とフィリピン人文化活動者との国際交流事業とするもの
30	地域活性化に寄与する女性の市民活動紹介	企業組合味工房エルニジュウゴ	ベトナム	04.05.13～ 04.05.20	日本とベトナム両国の食生活と女性の生き方の事例を紹介して、ヴェトナム女性が家庭と仕事の両立を図りながら社会参加できる方法を考える選択肢を広げること、地域に根ざす伝統食が地域住民の心と体を守ることを伝えることなどを目的とするシンポジウムを開催

市民青少年交流事業費

	事業名	団体	国	期間	事業内容
31	日本、ベトナム2カ国視覚障害者サッカー大会実施事業	ベトナム視覚障害児の夢と未来を支える会	ベトナム	04.08.01～ 04.09.30	ベトナムホーチミン市内においてブラインドサッカー（視覚障害者サッカー）を通して日本、ベトナム2カ国の視覚障害児および関係者間の交流を実施
32	「日越子ども・青年交流－夢と生きがい、愛とロマンを求めて」プロジェクト	ベトナムの「子どもの家」を支える会	ベトナム	04.11.02～ 04.11.21	ベトナム人青年1名を日本に招へいし、北海道、茨城、東京、静岡、京都で集会を行ない、日越子ども・青年の文化交流や日本の若者と「文化・生き方、平和、ボランティア」などの意見交流を実施
33	不登校・引きこもり青年による日越青年交流スタディーツアー	特定非営利活動法人文化学習協同ネットワーク	ベトナム	05.03.18～ 05.03.27	不登校経験の青年たちが現在行なっている、ベトナムフエ市の元ストリートチルドレンの青年たちとの、Eメールでの交流を基盤に、同世代の日本の青年の参加者も募集し、フエ市へのスタディーツアーを実施
34	日本ミャンマー交流写真展 - シュエダゴンパゴダ-	NPOミャンマー総合研究所	ミャンマー	04.11.03～ 04.11.12	日本とミャンマーの写真を展示し、ミャンマーの人々にミャンマーの美しさを再認識してもらうとともに、日本の風景や暮らし等を写真を通じて紹介し、相互の交流・理解を深めるもの
35	ラオス スタディー ツアー 事業	財団法人熊本市国際交流振興事業団	ラオス	04.12.01～ 05.03.31	日本のNGOやODAのラオスでの活動を視察、体験・意見交換により地域からできる『市民参加型』の国際交流・協力を考え、人材育成や日本とアジア諸国のネットワークの構築につなげるもの
36	ヒマラヤ音楽舞踊交流事業	ヒマラヤ音楽舞踊実行委員会	ネパール	04.04.01～ 05.03.31	音楽・舞踊を通して多様なネパール文化を紹介する音楽・舞踊公演、ネパールより招へいするメンバーより伝統楽器・舞踊の由来等直接指導を受け、実体験をする交流を行なう音楽・舞踊ワークショップ、ビデオ・講演を通してネパールの国の概要や両国関係の理解を深めるシンポジウム・セミナーを行なう他、障害者施設でも交流・公演を実施
37	バングラデシュ、ネパール、日本3カ国合同わくわく写真交流プロジェクト	特定非営利活動法人シャブラニール＝市民による海外協力の会	ネパール バングラデシュ	04.12.01～ 05.03.31	日本、バングラデシュ、ネパールの同世代の子どもたちが、互いに自分の生活を紹介することを目的に各々の生活をカメラで自由に撮影 それらの写真をもとに、3カ国で写真展を開催し、各国の生活、環境、文化を知り、学ぶ機会とする事業 申請団体のウェブサイトにも掲載
38	アジア欧州芸術創造キャンプ	特定非営利活動法人アーツイニシアティヴトウキョウ	アジア地域区分困難	04.04.01～ 04.11.30	ヨーロッパとアジアの優秀な若手芸術家や美術学生、国際的に活躍する美術専門家等を日本に招き、集中講義やワークショップ、ディスカッションのほか、美術館やギャラリー、文化施設のリサーチと訪問、キュレーターや芸術家、美術評論家等との交流を図るもの

市民青少年交流事業費

	事業名	団体	国	期間	事業内容
39	CISVアジア太平洋地域ワークショップ・ジュニア会議	CISV日本協会	アジア地域区分困難	04.04.08～ 04.04.14	異文化理解と平和教育を目的としたCISV（国際子供村）のアジア太平洋地域の会員を中心に、①11歳から25歳までのジュニア会議、②子供達のキャンプを実施するための指導者養成研修、③新しい会員や会員外の国へのプロモーションのための研修を実施
40	IDEC世界フリースクール大会参加交流事業	特定非営利活動法人フリースクール全国ネットワーク	アジア地域区分困難	04.05.01～ 05.03.31	インド・オリッサ州にて開催される「IDEC世界フリースクール大会」へ参加し、意見交換、共同発表を実施。大会後は、参加報告集を作成
41	アジア強化週間	国際学生交流団体ASIA*n（アジア人）	アジア地域区分困難	04.12.05～ 04.12.19	学生会議事業は東アジア・中央アジア・西アジア・東南アジア・南アジアの留学生および招へい青年とオリエンタリズムやアジアン・アイデンティティーについて学術的な観点から議論を重ねるもの。一般公開事業では、五感で感じるアジアという参加型イベントを実施
42	チャイルドヘルプライン・インターナショナルアジア・パシフィック大会	チャイルドライン支援センター	アジア地域区分困難	05.01.18～ 05.01.22	アジア・太平洋地域の「子どもの電話」事業関係者による国際会議及びワークショップの開催。子どもたちの現状に関する情報交換、担当者の技術向上、設置を準備している国への支援、他地域とのネットワーク構築が目的

2. 催し等事業費 (4)中東市民青少年交流（助成）

日本と中東の市民・青少年の相互理解と友好親善を促進するため、同趣旨の文化交流事業を行なう団体に事業実施経費の一部を助成する。

合計額 10,919,866円

	事業名	団体	国	期間	事業内容
1	第2回日本イスラエルパレスチナ学生会議	日本イスラエルパレスチナ学生会議	イスラエル、パレスチナ	04.08.01～ 04.09.30	イスラエル、パレスチナ地域から大学生6名ずつを日本に招へいし、討論会等を実施
2	ピース・キッズ・サッカー2004	ピースキッズサッカー	イスラエル、パレスチナ	04.08.18～ 04.08.28	イスラエルとパレスチナの子供たちを日本に招へいし、東京と仙台で日本の子供と文化の違いを越えた相互理解を図るための合宿を実施
3	ワールドスクールネットワーク子ども環境ワークショップ	エコプラス	イスラエル、パレスチナ	05.02.08～ 05.02.17	イスラエル、パレスチナの中学生を招聘し、各地域での環境保全活動を発表するワークショップ、有機農法体験、清掃工場見学などを実施
4	児童文化部の活動を通してのオマーンとの国際文化交流	藤村女子中学・高等学校児童文化部	オマーン	05.01.02～ 05.01.09	高校生がオマーンで学校・病院等を訪問し、ハンドベル、人形劇などを披露して慰問活動を紹介

市民青少年交流事業費

	事業名	団体	国	期間	事業内容
5	日本・アラブ学生相互訪問プログラム	慶応義塾大学SFC奥田敦研究会	シリア、チュニジア	04.12.01～ 05.03.13	シリア、エジプト、レバノン、チュニジアからの学生を招へいし、語学学習ビデオ等を作成
6	第11回日本・トルコ学生会議国際大会	日本トルコ学生会議	トルコ	04.09.10～ 04.09.24	日本の大学生がトルコを訪問し、「学校教育の現状」、「倫理観」等のテーマで討論会を実施
7	世界の若者による対話－RING2005	RING	中東地域区分困難	05.03.07～ 05.03.16	イスラエル、パレスチナ、イラク等から学生らを招へいし、パネルディスカッション、交流合宿等で、貧困、テロ、戦争等について討論を実施

2. 催し等事業費 (5) 中東理解ワークショップ等

中東諸国の歴史・文化・国際関係などに関する理解を促進するため、講演会、展示会やワークショップまたは連続講座を、在日あるいは滞在中の中等知識人や日本の中等専門家などを講師に開催する。

合計額 17,136,864円

	事業名	国	都市	会場	期間	共催者	事業内容
1	アフガニスタン絵画・工芸展	アフガニスタン	松本市 大阪市	松本中央公民館 大阪国際交流センター	04.07.11～ 04.09.17	シャマーレ・アフガニスタン 大阪国際交流センター	アフガニスタンの文化に触れる機会を提供するため、平成15年度「アフガニスタン、明日へつなぐアーティストたち」展で展示した絵画工芸作品の巡回展を実施
2	イラク事情に関する講演会	イラク	岩手県 埼玉県 札幌市 山形県	自衛隊岩手駐屯地 自衛隊朝霞駐屯地 自衛隊真駒内駐屯地 自衛隊神町駐屯地	04.04.01～ 04.07.10		イラクにおける自衛隊の人道復興支援活動の効果的かつ円滑な遂行を目的として、派遣隊員を対象としたイラクの宗教・文化・注意事項等に関する講演会を実施
3	中東・イスラーム理解セミナー(広島)	シリア	広島市	ひろしま国際センター	05.02.06	外務省 広島県 ひろしま国際センター	日本国内の中東理解促進のため、在京シリア大使および中東地域研究者による講演会を開催
4	東と西一過去と現在の狭間で オルハン・パムク講演会	トルコ	東京都	国際交流基金 国際会議場	04.11.22	藤原書店	トルコの作家オルハン・パムク氏による講演会を実施

	事業名	国	都市	会場	期間	共催者	事業内容
5	中東・イスラーム理解セミナー(岡山)	エジプト	岡山市	岡山国際交流センター	04.05.28	外務省 岡山県	日本国内の中東理解促進のため、在京エジプト大使館参事官および中東地域研究者による講演会を実施
6	中東・イスラーム理解セミナー(札幌)	エジプト	札幌市	札幌グランドホテル	04.11.29	外務省 札幌市 札幌国際プラザ	日本国内の中東理解促進のため、在京エジプト大使および中東地域研究者による講演会を開催
7	中東・イスラーム理解セミナー(山形)	スーダン	山形市	山形保健センター	04.07.25	外務省 山形県	日本国内の中東理解促進のため、在京スーダン大使および中東地域研究者による講演会を開催
8	中東・イスラーム理解セミナー(大阪)	チュニジア	大阪市	大阪国際交流センター	04.09.27	外務省 大阪府 大阪国際交流センター 大阪府国際交流財団	日本国内の中東理解促進のため、在京チュニジア大使および中東地域研究者による講演会を開催
9	中東理解講座	中東地域区分困難	東京都	国際交流基金 国際会議場 国際交流基金赤坂ツインタワーセミナー ルーム 国際文化会館講堂	04.06.01～ 05.03.31		中東域内の社会・文化事情やその歴史的背景などについてより深い関心と正確な理解を促し、かつ、中東の社会・文化芸術等に関する基本的な知識・情報を体系的に提供することを目的として、一般市民向けの講座を実施

市民青少年交流事業費

2. 催し等事業費 (6) アジア理解ワークショップ等

アジア諸国の歴史・文化・国際関係などに関する理解を促進するため、講演会や展示会、ワークショップまたは連続講座を、在日あるいは滞在中のアジア知識人や日本のアジア専門家などを講師に開催する。

合計額 31,570,791円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	アジアINコミック2005	韓国 中国	東京	国際交流基金 フォーラム	05.02.19～ 05.02.20	平成12年度から始めた「アジアINコミック」シリーズの第5回目として、平成16年度は、インターネットの普及が著しい中国および韓国からオンライン漫画配信事業経営者や若手のオンライン人気漫画家を招へいし、日本のオンライン漫画配信事業経営者およびオンライン漫画家に漫画研究者を交え、各国におけるオンライン漫画の配信事業事情やオンライン漫画家が生み出す作品の特徴などを紹介し、その現状と将来について討論した
2	アジア理解講座	アジア地域 区分困難	東京都	国際交流基金国際会議場 国際交流基金赤坂ツインタワー セミナールーム 国際文化会館講堂	04.06.01～ 05.03.31	アジア域内の社会・文化事情やその歴史的背景などについてのより深い関心と正確な理解を促し、かつ、アジアの社会・文化・芸術等に関する基本的な知識・情報を体系的に提供することを目的として、一般市民向け講座を実施
3	アジア理解講座出版	アジア地域 区分困難			04.06.01～ 05.03.31	アジア理解講座で行なわれた講義内容を「アジア理解講座シリーズ」(山川出版社)などとして書籍化
4	第7回アジア漫画展	アジア地域 区分困難	ソウル マンダルー ヨン バンコク コンケン ポーパール ニューデ リー 北京 広州 蘇州 ジャカルタ	ソウル日本文化センター展示場 ザ・ポディウム ショッピング モール バンコク日本文化センターアートスペース コンケン大学 芸術学部展示室 国立人類博物館 ラリット・カラ 首都図書館 広東美術館 蘇州図書館 ジャカルタ日本文化センター ギャラリー	04.03.31～ 04.04.13 04.06.02～ 04.06.21 04.07.12～ 04.07.23 04.08.04～ 04.08.13 04.09.06～ 04.09.20 04.09.28～ 04.10.05 04.10.21～ 04.11.03 04.12.08～ 04.12.22 04.11.09～ 04.11.29 05.01.10～ 05.01.28	平成14年度に開催した「第7回アジア漫画展—アジアの就職事情」を、16年度は韓国、フィリピン、タイ、インド、中国、インドネシアに巡回した。15年度は国内3カ所およびマレーシア、韓国で開催済

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
5	第8回アジア漫画展(国内、海外巡回展)	アジア地域 区分困難	藤岡市 知立市 クアラルンプール コタ・キナバル クアラ・トレンガヌ	ららん藤岡花の交流館 知立市中央公民館 クアラルンプール国立図書館 サバ博物館 トレンガヌ国立博物館	04.06.05～ 05.06.24 04.07.17～ 05.07.25 04.10.07～ 04.10.31 04.11.27～ 04.12.30 04.09.04～ 04.10.02	平成15年度に開催した「第8回アジア漫画展—生きがい」を、平成15年度に引き続き、16年度も国際交流団体や地方自治体などの共催により、国内2カ所(群馬県藤岡市、愛知県知立市)で巡回展を開催した。また、国内巡回展の終了後、マレーシアのトレンガヌ、クアラルンプール、コタ・キナバルの3都市にも巡回した
6	第9回アジア漫画展(国内巡回展)	アジア地域 区分困難	東京 福岡市 つくば市 千曲市 小平市 徳島市 大阪市 さいたま市	国際交流基金フォーラム レインボープラザ 茨城県つくば美術館 千曲市上山田文化会館 小平市民文化会館ルネこだいら展示室 徳島県立二十一世紀館 大阪国際交流センターギャラリー さいたま市立大宮図書館展示ホール	04.08.03～ 04.08.21 04.09.01～ 04.09.15 04.11.23～ 04.11.28 04.12.03～ 04.12.10 04.12.17～ 04.12.22 05.01.27～ 05.02.06 05.02.21～ 05.02.27 05.03.08～ 05.03.17	アジア各国の社会、文化、人々の暮らしなどを紹介するため、今回は「アジアのIT事情」をテーマにアジア8カ国(中国、インド、インドネシア、日本、韓国、マレーシア、フィリピン、タイ)の第一線で活躍中の漫画家8名に諷刺、ユーモアを交えた1コマ(あるいは数コマ)による作品(計80点)の制作を依頼し、これらの作品を国内7都市に(東京都、つくば市、千曲市、小平市、徳島市、大阪市、さいたま市)巡回した

文化芸術交流事業に必要な経費

造形美術事業費

1. 人物交流事業費

- (1) 造形美術情報交流（招へい）

2. 催し等事業費

- (1) 国際展参加
- (2) 海外展（企画）
- (3) 海外展（巡回）
- (4) 国内展
- (5) 国内展（AC）
- (6) 海外展（助成）
- (7) 国内展（助成）
- (8) 造形美術情報交流（催し）
- (9) 「愛・地球博」途上国支援事業

3. 催し等事業費（トリエンナーレ）

- (1) 国際展

1. 人物交流事業費 (1) 造形美術情報交流(招へい)

海外の専門家の招へいを通じ、日本の美術情報の海外発信を行なうとともに、海外の美術情報を収集し、また人的ネットワークの充実を図る。

合計額 2,818,956円

	事業名	国	期間	共催者	事業内容
1	TARSIA, Andrea(文化人短期)	英国	05.02.09～ 05.02.15		英国ホワイトチャペル・アートギャラリーのキュレーターであるTarsialeを招へいし、日本の現代美術を紹介すると共に日本の美術界とのネットワークを図った

2. 催し等事業費 (1) 国際展参加

今日の日本の美術状況と優れた現代作家を紹介することを目的に、作品の出品や作家の派遣により国際美術展に参加する。

合計額 57,663,500円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	第9回ヴェネツィアビエンナーレ建築展・帰国展	日本	東京	東京都写真美術館	05.02.05～ 05.03.13	第9回ヴェネツィアビエンナーレ建築展。日本館の帰国展を東京都写真美術館で行なった
2	第11回インド・トリエンナーレ	インド	ニューデリー	ラリット・カラ・アカデミー	05.01.15～ 05.02.10	国立国際美術館・中井康之をコミッショナーとして、伊藤存（刺繍によって様々なイメージを画面にコラージュする）、長谷川繁（絵画史における典型的なモチーフを再解釈する）、矢櫃徳三（板面を彫り刻む行為と彩色、言葉によって特異な表現を構成する）、吉田暁子（日本画材の特質を追求し、独自の空間表現を試みる）の4作家の絵画作品を紹介
3	第11回バンガラデシュ・ビエンナーレ(継続)	バンガラデシュ	ダッカ		04.04.31～ 04.10.31	2004年1月に開催されたバンガラデシュ・ビエンナーレの延長分の保険料等
4	第12回バンガラデシュ・ビエンナーレ(準備)	バンガラデシュ	ダッカ	オスマニ記念ホール	04.04.01～ 05.03.31	第12回バンガラデシュ・ビエンナーレ参加の準備を行なった
5	第26回サンパウロビエンナーレ	ブラジル	サン・パウロ	シッシロ・マタラッソ・パビリオン	04.09.25～ 04.12.19	日本館コミッショナー：水沢勉、出品作家：宮崎進。「Voices of Siberia」をテーマに、立体、平面、ドローイング等計12点の作品を展示

造形美術事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
6	第9回ヴェネツィア・ビエンナーレ建築展	イタリア	ヴェネツィア	カステロ公園日本館	04.09.12～ 04.11.07	総合ディレクターにKurt Forsterをむかえて、Metamorphosesをテーマとする第9回ヴェネツィア・ビエンナーレ建築展に参加する。日本館は、「おたく：パーソナリティ＝空間＝都市」をテーマに、森川嘉一郎をコミッショナーとし丹下健三、岡田斗司夫、海洋堂、大嶋優木、斉藤環、開発好明、コミックマーケット準備会、宣政佑、よつばスタジオが出品作家として参加
7	第51回ヴェネツィア・ビエンナーレ（準備）	イタリア	ヴェネツィア	カステロ公園内日本館	04.04.01～ 05.03.31	第51回ヴェネツィア・ビエンナーレ美術展の国別参加の準備を行なった

2. 催し等事業費 (2) 海外展(企画)

海外の美術館・博物館などとの共催により、わが国の美術・文化を海外諸国に紹介する。

合計額 82,740,426円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	日韓友情年2005関連展示事業	韓国	ソウル	ソウル市立美術館	04.04.01～ 05.03.31	日韓友情年2005に関連し、日本紹介展示事業を韓国にて開催
2	日本名宝展	中国	北京	中国国家博物館	04.05.25～ 04.06.30	日本文化の流れを縄文時代から江戸時代まで通観する展覧会。出品件数は99件（うち国宝6件、重要文化財25件）
3	「Living Together is Easy-日本とオーストラリアにおける作家12人」展	オーストラリア	メルボルン	ヴィクトリア州立美術館	04.08.27～ 04.11.07	現在活躍中の日豪の現代作家6人ずつ、計12人の作品を取りあげた展覧会。平成15年度の水戸芸術館での展示（2004年1月～3月）を受けて、本年度はヴィクトリア州立美術館で展示を行なった
4	第26回サンパウロ・ビエンナーレ	ブラジル	サン・パウロ	シッシロ・マタラッソ・パビリオン	04.09.25～ 04.12.19	企画重点へ出品招待された畠山直哉を開幕時に派遣
5	JIKI-日本の磁器1610-1760	イタリア フランス ベルギー	ファエンツァ パリ ブリュッセル	ファエンツァ国際陶芸博物館 パリ日本文化会館 ベルギー王立美術歴史博物館	05.04.13～ 05.08.28 04.11.26～ 05.04.02 04.06.26～ 04.11.07	伊万里の誕生から、欧州向け輸出の開発、欧州磁器に与えた影響などを追う。特に、日本向けの作品と輸出用の作品の比較に焦点を当て、また伊万里を写した欧州磁器も展示。パリ、ブリュッセルについては「日EU市民交流年」関連事業となる

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
6	日本の知覚展 (準備)	オーストリア	グラーツ	クンストハウス・グラーツ	05.06～ 05.09	日本の現代美術を紹介する展覧会。今年度はその準備を行なった
7	日本の考古— 曙光の時代	ドイツ	マンハイム	ライッス・エンゲルホルン博物館	04.07.25～ 04.10.24	縄文時代から飛鳥・奈良時代まで、日本の代表的な考古資料を系統的に展示する、海外で初めての大規模な展覧会。出品件数108件のうち、国宝5件、重要文化財32件を数える
			ベルリン	マルティン・グロピウス・パウ展示館	04.11.20～ 05.01.31	
		日本	奈良	奈良国立博物館	05.03.23～ 05.05.08	
8	坂本一成建築展	ドイツ	ミュンヘン	ピナコテーク・デア・モデルネ建築美術館	04.10.21～ 05.01.09	日本における住宅建築の第一人者である坂本一成(東工大教授)の作品を通じ、海外ではまだあまり知られていない現代日本の住宅建築を紹介。写真、図面、模型等を展示
		デンマーク	コペンハーゲン	王立デンマーク芸術大学建築学部	05.03.18～ 05.04.24	
9	「浮世のイメージ 17-18世紀」展	フランス	パリ	グラン・パレ国立ギャラリー	04.09.29～ 05.01.03	浮世絵における人物描写に焦点を当てた、フランスでは久々となる大型の浮世絵展。国立ギメ東洋美術館の所蔵作品を中心としつつ日本からも約30点が出品
10	ひととロボット展	フランス	パリ	パリ日本文化会館	04.04.01～ 05.03.31	平成15年度に開催された展覧会の報告書作成業務等
11	妖怪展(準備)	フランス	パリ	パリ日本文化会館	04.04.01～ 05.03.31	日本の「妖怪」の起源とその変遷をたどる展覧会の準備
12	心の在り処(継続)	ロシア	モスクワ	モスクワ市現代美術館	04.04.01～ 04.05.31	2004年度に開催された「心の在り処」展の作品返却経費等

2. 催し等事業費 (3) 海外展(巡回)

国際交流基金が所蔵する美術・文化に関する展示セットを海外諸国に巡回する。

合計額 128,049,531円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	日本の美を撮る	中国	香港		04.04.01～ 04.08.31	2004年2月で巡回期限を迎えた「日本の美を撮る」展の作品返却等にかかる業務を行なった

造形美術事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
2	凧・独楽展F	カンボジア ベトナム タイ ネパール	プノンベン カントー ホー・チ・ミン ハノイ バンコク チェンマイ カトマンズ	ワット・プノン 展示センター 国立カントー大 学 ベトナム日本人 材協力センター 日越人材協力セ ンター 子供博物館 チェンマイ国立 博物館 ネパール芸術評 議会	04.09.06～ 04.09.26 04.10.19～ 04.10.26 04.11.02～ 04.11.07 04.11.24～ 04.12.07 04.12.20～ 04.12.31 05.01.07～ 05.01.14 05.02.07～ 05.02.18	凧も独楽も伝統的な日本の玩具として、日本全国それぞれの地方で独自のデザインや遊び方が発達している。本展はそうした数多い作品の中から特色あるものを紹介
3	日本の版画 1950-1990	ブルネイ マレーシア トルコ レバノン イエメン エジプト アラブ首長 国連邦	バンドルス リブガワン ペナン クアラルン プール イスタン ブール アンカラ ビブロス バイルート サナア カイロ アブダビ	国際会議場 マレーシア科学 大学美術館 国立言語文学セ ンター シェケル・アフ メット・バジャ 美術館 土日基金文化セ ンター レバノン・アメ リカン大学ビブ ロス校 レバノン大学美 術学部劇場 文化の館 カイロ・オペラ ハウス 文化財団	04.03.31～ 04.04.11 04.05.17～ 04.05.30 04.07.05～ 04.07.25 04.09.10～ 04.09.24 04.10.01～ 04.10.24 04.11.04～ 04.11.11 04.11.17～ 04.11.22 04.12.04～ 04.12.15 05.01.08～ 05.01.29 05.03.21～ 05.03.26	20世紀後半に活躍した46作家のそれぞれ代表作を含む計75点の版画作品を紹介。この時代の日本の版画史を一望できる内容
4	90年代の日本 の絵画展	マレーシア ヨルダン シンガポー ル	クアラルン プール アンマン シンガポー ル	ギャラリー・ベ トロナス ナショナル・ ギャラリー アーツ・ハウス	04.09.04～ 04.09.20 04.11.27～ 05.01.02 05.01.01～ 05.03.31	現在高い評価を得ている越前谷嘉高、会田誠、額田宣彦、丸山直文、小林孝亘、村上隆、太郎知恵蔵、奈良美智、福田美蘭が90年代に30代の若手作家としてどのように絵画に取り組み、新しい表現を獲得しようとしたかを30点の作品から紹介

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
5	日本のクレイワーク	韓国	西帰浦	西帰浦市立図書館	04.11.05～ 04.11.18	陶を素材とした立体造形（クレワーク）の代表的な作家29名による50年代から90年代に制作された作品44点を紹介
			釜山	釜山市役所展示室	04.11.22～ 04.11.27	
			ソウル	公報文化院・シルクギャラリー	04.12.06～ 04.12.22	
	モンゴル	ウラン・バートル	国立美術館	04.09.03～ 04.09.17		
	ミャンマー	ヤンゴン	さくらタワー	04.07.26～ 04.08.08		
	インド	デリー	ラリット・カラ・アカデミー	04.04.28～ 04.05.12		
		チャンディガル	チャンディガルラリット アカデミー	04.05.20～ 04.06.04		
		ボーパール	インド文化センター	04.06.12～ 04.06.23		
	オーストラリア	シドニー	シドニー日本文化センター	05.01.28～ 05.02.25		
6	写楽再見展	オーストラリア	メルボルン	モナシュ・ギャラリー	04.04.08～ 04.05.13	
			パース	セントラルティフ・アートギャラリー	04.07.05～ 04.07.25	
			カウラ	カウラ市内ギャラリー	04.08.01～ 04.08.13	
			シドニー	シドニー日本文化センター	04.11.02～ 04.12.05	
	米国	デルレイ	森上美術館	04.09.10～ 04.10.13		
		ボールダー	市立ボールダー図書館	05.01.07～ 05.02.06		
	チェコ	リベレツ	北ボヘミア博物館	05.03.31～ 05.05.01		
7	日本人形展E	米国	アンカレジ	アンカレジ歴史美術館	04.04.16～ 04.05.18	日本の伝統的な「雛人形」や「五月人形」等を始め、各地方に様々な形で発展した人形の中から特色のあるものを紹介
8	現代日本の工芸展	米国	ホノルル	東西センター・ギャラリー	04.03.10～ 04.04.25	現代日本の工芸の状況を共通する6つの特色ー華、侘び、鋭、歪み、精緻、花鳥ーに分類し、64点の作品によって紹介
			ヘレナ	熊本プラザ	04.05.12～	
			ロサンゼルス	日米文化会館	04.06.04	
			コーパス・クリステイ	テキサス州立アジア文化美術館・教育センター	04.06.19～ 04.08.01	
					04.11.06～ 04.12.26	
		シュリーヴポート	センテナリー・カレッジ・メドウズ美術館	05.01.08～ 05.02.20		

造形美術事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容	
9	ポスターに見る日本B	米国	ワシントンDC ロングモント	在米国大使館広報文化センター ロングモント美術館・文化センター	04.03.12～ 04.04.30 04.06.05～ 04.06.20	公共広告のために制作されたポスター75点を通して現代日本社会を紹介	
			ラス・ヴェガス	コミュニティ・カレッジ・オブ・サザンネバダ	04.07.06～ 04.08.14		
			カンザス・シティ	ボーク郡ヘリテージギャラリー	04.08.14～ 04.09.20		
			カンザス・シティ	ジョンソン郡コミュニティカレッジ	04.10.01～ 04.10.15		
			デトロイト	ファーミントンヒルズ市役所	04.11.01～ 04.12.17		
		アイルランド	ダブリン	オスカー・ワイルド・ハウス	05.01.21～ 05.02.03		
		フランス	メス	メッス市図書館 ラオス日本人材開発センター	05.03.03～ 05.04.15		
10	くまもとアートポリス	米国	ペンサコーラ デンバー	ジャパンハウス コロラド大学デンヴァー校建築学部校内	04.03.16～ 04.04.26 04.06.17～ 04.07.09	地域の歴史と自然を生かしながら後世に残る都市文化・建築文化を創出することを目的とした事業として高い評価を得ている「くまもとアートポリス」プロジェクトを紹介する建築展	
			ワシントン	在米国大使館広報文化センター	04.08.02～ 04.08.27		
		アルゼンチン	ブエノス・アイレス	ベルグラノ大学 展示会場	04.09.13～ 04.09.23		
		ボリビア	ラパス	ラパス市文化会館 国立美術館	04.10.12～ 04.10.28 04.10.30～ 04.11.23		
			ボリビア・カトリック大学		04.11.25～ 04.12.10		
		ニカラグア	マナグア	国立文化宮殿	05.02.10～ 05.02.24		
		ホンジュラス	サンペドロ・スーラ テグシガル	サンペドロスーラ文化センター アトランティーダ銀行文化ホール	05.03.03～ 05.03.11 05.03.15～ 05.03.29		
11	現代日本のデザイン展	韓国	ソウル	省谷美術館	04.11.04～ 04.12.17		プロダクト・デザイン約100点を中心に、日本のデザインを紹介
		米国	エヴァンズヴィル	オールドナショナル銀行	04.09.09～ 04.10.23		
			アトランタ	アトランタ・デザイン美術館	05.02.03～ 05.04.10		

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
12	現代陶磁器展	コロンビア エクアドル ニカラグア グアテマラ ホンジュラス メキシコ キューバ ドミニカ共和国	サンタ・フェ・デ・ボゴタ キト マナグア グアテマラ テグシガルパ メキシコ・シテイ ハバナ サントドミンゴ	ルイス・アンヘル・アランゴ図書館展示会場 国立文化会館 文化宮殿 国立近代美術館 テグシガルパ児童博物館展示ホール カーサ・フリサック 国立装飾美術博物館 現代美術館	04.03.16～ 04.04.26 04.05.03～ 04.05.16 04.06.08～ 04.06.28 04.07.08～ 04.07.30 04.08.09～ 04.08.22 04.10.14～ 04.11.19 04.12.16～ 05.01.16 05.03.08～ 05.05.01	現代日本の若手陶芸家作家を中心に、日本各地の窯によって7つのカテゴリーを設け、現代の陶芸状況を紹介
13	こけし展B	インドネシア ブラジル	ジャカルタ マカッサル メダン リオ・デジャネイロ フロリア ノーボリス ジョインヴィーレ クリチバ ブラジリア レシフェ ベレン	ジャカルタ日本文化センター 在マカッサル総領事館 在メダン総領事館 連邦裁判所文化センター サンタ・カタリーナ美術館 ジョインヴィーレ市美術館 カーザ・アンドラーデ・ムリシ展示場 連邦貯蓄銀行アトリウム レシフェ市美術館 エスタソン・ダス・ドカス	04.08.16～ 04.08.25 04.09.08～ 04.09.21 04.10.14～ 04.10.24 04.10.22～ 04.11.07 04.11.26～ 04.12.12 04.12.15～ 04.12.21 05.01.11～ 05.02.13 05.02.17～ 05.03.04 05.03.09～ 05.03.20 05.03.28～ 05.04.16	日本を代表する民芸品の一つである「こけし」を伝統的な作品と現代の創作作品にて紹介
14	日本現代建築A	ペルー ベネズエラ ウルグアイ パラグアイ	リマ ボコダ カラカス モンテビデオ アスンシオン	ペルー建築学会 国立ロス・アンデス大学 国立ベネズエラ中央大学 モンテビデオ県庁 パラグアイ日本人造りセンター	04.04.13～ 04.04.30 04.05.19～ 04.05.28 04.06.07～ 04.06.17 04.07.05～ 04.07.22 04.08.06～ 04.08.23	1985年から1996年までに竣工した日本の建築作品の中から100点を選び、その存在する「場所」をテーマとして、7つのカテゴリーに分けて写真パネルにより紹介

造形美術事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
15	新世代アーティスト展	イタリア ポルトガル ルクセンブルク	ローマ シントラ ルクセンブルク	ローマ日本文化会館 シントラ美術館 ノイミュンス ター修道院文化会館	04.05.24～ 04.07.31 04.12.04～ 05.01.11 05.02.04～ 05.03.21	2000年代の日本の注目アーティストによる絵画、彫刻、写真、映像などを展示し、新しい世代による美術表現を紹介
16	スピリトを写す	英国	ハリファックス ダンディー サウサンプトン ハル アベリス トゥイス ニュー・タウン	Halifax Piece Hall Art Gallery ダンディー大学 ギャラリー Millais Gallery European Illustration Collection Hull (EICH) Aberystwyth Arts Centre Oriol Davies Gallery	04.03.20～ 04.05.02 04.06.25～ 04.08.20 04.09.10～ 04.10.23 04.11.06～ 04.12.11 05.01.15～ 05.03.05 05.03.19～ 05.04.30	松涛美術館の光田由里の監修により、細江英公、市川美幸らの作品を通じて精神的な基盤の失われた時代に見えない価値を表現しようとする作家たちの姿を紹介
17	out of ordinary・extraordinary	ドイツ スペイン ベルギー	ケルン バジャドリッド バルセロナ サンタクルス・デ・テネリフェ リエージュ	ケルン日本文化会館 バジャドリッド大学 カーサ・アジア カリアナ金融公庫芸術文化ホール リエージュ市文化センター	04.05.17～ 04.07.31 04.10.01～ 04.10.22 04.11.04～ 04.12.27 05.01.10～ 05.01.23 05.02.03～ 05.03.13	過去の価値観が通用しなくなっている現在の状況を直視し、新たな表現の可能性に取り組んでいる日本の写真家11名の作品約102点を紹介

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容	
18	日本現代建築 B	中国	瀋陽	張学良故居博物館	04.09.15～ 04.09.28	1985年から1996年までに竣工した日本の建築作品の中から100点を選び、その存在する「場所」をテーマとして、7つのカテゴリーに分けて写真パネルにより紹介	
			青島	山東省青島市国際会議中心	04.10.10～ 04.10.14		
			無錫	無錫市図書館	04.11.12～ 04.11.21		
			香港	香港大学美術博物館	04.12.10～ 05.01.02		
		インド	ラクナウ	ラリット・カラ・アカデミー	05.01.24～ 05.02.20		
			ムンバイ (ボンベイ)	ジャハンギー ル・K・S・ニコ ルソン・ギャラ リー・オブ・モ アンアート	05.03.15～ 05.03.23		
		米国	グアム	グアム大学イス ラセンター	04.07.29～ 04.08.27		
		ドイツ	キール	ドイツ国立経済 研究図書館	04.04.02～ 04.05.28		
19	日本人形展D	アゼルバイ ジャン ハンガリー	バクー ペーチュ	国立じゅうたん 民族芸術博物館 芸術の家	04.04.20～ 04.05.02 04.07.05～ 04.07.25		日本の伝統的な「雛人形」や「五月人形」等を始め、各地方に様々な形で発展した人形の中から特色のあるものを紹介
			ケストハイ	ヘリコン宮殿美 術館	04.07.31～ 04.08.29		
20	伝統陶芸展	ドイツ	ミュンヘン	ミュンヘン民族 学博物館	04.05.05～ 04.07.11		
		ノルウェー	オスロ	ボムロスファブ リーケン芸術 ホール	05.01.15～ 05.02.27	河井寛二郎、濱田庄司など日本の陶芸を世界に知らしめた個人陶芸家の他、現在の日本の伝統陶芸界の第一線で活躍している作家55名の作品65点で構成し、日本の伝統陶芸の動向を紹介	
		フィンランド	オウル	オウル青年文化 会館	04.07.23～ 04.08.29		
		エストニア	タルトゥ	エストニア・ス ポーツ博物館	04.09.10～ 04.10.08		
		チェコ	ピルゼン	西ボヘミア博物 館	04.03.15～ 04.04.25		
		ベラルーシ	ミンスク	ベラルーシ共和 国国立美術館	04.12.06～ 04.12.19		
			ゴメリ	郷土博物館支部 「狩猟小屋」	04.12.22～ 05.01.09		
		ラトビア	リガ	外国美術館	04.10.15～ 04.11.05		
		リトアニア	カウナス	陶芸美術館	04.11.11～ 04.11.28		
		ルーマニア	ブカレスト	ルーマニア国立 美術館	05.03.11～ 05.04.18		

造形美術事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
21	ポスターに見る日本A	バングラデシュ フィリピン ラオス ポーランド ロシア	ダッカ マニラ ビエンチャン クラクフ サンクト・ペテルブルグ ニージニー・ノブゴロド エカテリンブルグ ユジノサハリンスク ヤクーツク ウラジオストク	バングラデシュ国立博物館 シャングリラプラザモール 国立文化会館 ラオス日本人材開発センター 日本美術技術センター ロシア国立図書館 ニージニー・ノブゴロドニホンセンター エカテリンブルク市立美術館 サハリン州立学術図書館 サハ共和国立美術館 アルセーニエフ沿海地方国立総合博物館	05.01.18～05.02.01 05.02.10～05.02.26 05.03.04～05.03.07 05.03.10～05.03.18 04.05.20～04.06.15 04.07.12～04.08.09 04.08.23～04.09.03 04.09.13～04.09.26 04.10.12～04.10.27 04.11.12～04.11.30 04.12.08～04.12.22	商業広告のために制作されたポスター75点を通して現代日本社会を紹介
22	こけし展A	モロッコ ガーナ コートジボワール スーダン セネガル ナイジェリア 南アフリカ	ラバト アクラ アビジャン ハルツーム ダカール ラゴス プレトリア	在モロッコ大使館多目的ホール ガーナ国立博物館 コートジボワール文明美術館 国立芸術文化評議会 ナショナル・ギャラリー サント・マリー学院 ナイジェリア国立劇場附属美術館 国立劇場	04.03.22～04.04.03 04.04.29～04.05.11 04.11.16～04.11.27 05.03.15～05.03.25 04.12.08～04.12.18 05.01.10～05.01.22 04.10.14～04.10.25 04.06.22～04.07.20	日本を代表する民芸品の一つである「こけし」を伝統的な作品と現代の創作作品にて紹介する。同時にてまり作品も展示

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
23	自然に潜む日本	ベネズエラ イスラエル エチオピア ギニア ケニア ザンビア	カラカス ハイファ アディスアベバ コナクリ ナイロビ ルサカ	コープバンカ文化センター ハイファ市ティコティン日本美術館 エチオピア国立博物館 国立博物館 在ケニア大使館広報文化センター ザンビア大学図書館	05.02.23～ 05.03.06 04.07.03～ 04.07.31 05.01.17～ 05.01.30 04.06.01～ 04.07.31 04.11.22～ 04.12.17 04.10.04～ 04.10.17	若手写真家矢萩喜従郎氏の写真作品によって日本各地の風景をモノクロの写真85点で紹介
24	新規巡回展制作	全世界区分困難			04.10.01～ 04.03.31	新規巡回展 「手仕事のかたち」の制作
25	戦後日本写真展（新規セット）	全世界区分困難			05.03.24～ 05.03.31	国際交流基金所蔵の写真に新たに購入する写真作品を加えて、戦後日本の写真史を通観する巡回展を作成するため、新規作品の購入を行なった

2. 催し等事業費 (4)国内展

海外の優れた美術・文化のなかで、これまで日本に紹介される機会の少なかった展覧会を国内関係者と共催して実施する。
合計額 2,334,914円

	事業名	国	都市	期間	共催者	事業内容
1	中欧現代美術展（準備）	日本	23区 広島市 大阪市	04.04.01～ 05.03.31 04.04.01～ 05.03.31 04.04.01～ 05.03.31	東京都現代美術館 広島市現代美術館 国立国際美術館	2005年8月より開催の中東欧地域の現代美術を紹介する展覧会の準備
2	ブラジル・ボディ・ノスタルジア	日本 ブラジル	東京都その他 京都市	04.06.08～ 04.07.25 04.08.17～ 04.09.20	東京国立近代美術館 京都国立近代美術館	日本ではこれまで未知のブラジルの現代美術を、ブラジル独特の「身体」という切り口から紹介する。90年代以降活躍する作家を中心に、物故作家も含め9名の作品を展示

造形美術事業費

2. 催し等事業費 (5)国内展 (AC)

さまざまなテーマを設定してグループ展や個展を実施し、アジアの現代を伝える。また、展示と関連付けてシンポジウムなどを実施し、アジアの芸術に対するより深い理解を促進する。

合計額 34,591,416円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	アジアのキュビズム(準備)	日本 韓国 シンガポール	23区 ソウル シンガポール	東京国立近代美術館 韓国国立現代美術館 徳寿宮美術館 シンガポール美術館	05.08.09～ 05.10.02 05.11.11～ 06.01.30 06.02.18～ 06.04.09	アジア11カ国のキュビズム作品約120点の紹介を通じてアジアの近代を再考
2	Have We Met?	日本 インド インドネシア タイ	東京都その他	国際交流基金 フォーラム	04.12.10～ 05.01.30	日本とアジアのキュレーター4名の共同企画により展覧会コンセプトを作成し、それに基づき作家、作品を選定

2. 催し等事業費 (6)海外展 (助成)

内外の美術館などが主催し海外で開催する日本の美術・文化紹介に関する展覧会に対し、経費の一部を助成する。

合計額 20,983,392円

	事業名	期間	国(都市)	会場	助成団体	事業内容
1	Contemporary Art Exhibition, 2004 Busan Biennale	04.08.21～ 04.10.31	韓国(釜山)	Busan Metropolitan Art Museum	2004 Busan Biennale Organizing Committee	「深い淵」を主題、「N.E.T. (N: きずな、E: 出会い、T: 旅/N: 交渉、E: 環境、T: 通過)」を副題として、世界各国約100名の作家が参加する国際現代美術展。日本からは、宮島達男、高嶺格らが参加
2	The Evolution of Asexualized Space, Japan - popular imagination of contemporary art in Japan	04.09.17～ 04.11.16	韓国(ソウル)	ILJU ART HOUSE	ILJU ART HOUSE	「現代美術における日本というローカリティとナショナルリティ」という企画テーマのもとで開催される、映像アーティストの東芋とサキサトムの二人による展覧会
3	2004 Biennale of Sydney-On Reason and Emotion	04.06.04～ 04.08.15	オーストラリア(シドニー)	Many venues participate, including Art Gallery of New South Wales	Biennale of Sydney Ltd	2004年のシドニービエンナーレはreason on emotionをテーマに32カ国から52名のアーティストが参加。日本からは笠原恵美子が参加する。また、シドニービエンナーレはオークランドトリエンナーレと協調して展覧会を行なった

	事業名	期間	国(都市)	会場	助成団体	事業内容
4	SUBJECT : A Project of Noritoshi Hirakawa and Thom Mayne "The Architecture of Life"	04.04.05～ 04.05.22	カナダ(トロント)	University of Toronto	Faculty of Architecture, Landscape, and Design University of Toronto	Morphosisの建築を撮影してきたNY在住の現代美術作家平川典俊が、トロント大学のグラデュエイトセンター(Morphosisの建築)を舞台に見立てて、その場所における学生の生活と建築の関係を考察することにより、建築の役割や建築家の責任を考察した
5	Shomei Tomatsu: Skin of the Nation	04.09.22～ 05.02.01 05.02.01～ 05.04.30 05.05.21～ 05.08.29 05.10.15～ 06.02.12	カナダ(オタワ) 米国(ワシントン、ニューヨーク、サン・フランシスコ)	National Gallery of Canada Corcoran Gallery of Art Japan Society Gallery San Francisco Museum of Modern Art	San Francisco Museum of Modern Art	原爆の後遺症や米軍の駐留、高度経済成長やアメリカ化の様子を撮影した写真257点から構成され、北米で初めて開催される東松照明の写真展。本展は、アメリカと日本の相違点を撮った東松照明の写真を通して、西洋において、戦後日本の歴史、現代日本の美術や文化への理解度を深めることを目的とした
6	Celebrating Japan through the Seasons	04.01.13～ 04.06.27	米国(ニューヨーク)	Asia Society Museum	Asia Society and Museum	屏風や陶磁器、漆芸、木版画、金細工など、アジア・ソサエティの所蔵するロックフェラー・コレクションやニューヨークの美術収集家の所蔵する個人コレクションによって構成される日本の古美術展。本展にあわせて、エイコ&コマの現代舞踏公演を含む日本文化関連プログラムが開催された
7	New Urushi Forms: Contemporary Lacquer Art from Japan	04.05.05～ 04.08.08	米国(サン・フランシスコ)	Museum of Craft & Folk Art San Francisco	Museum of Craft & Folk Art	3名の日本現代美術家(藤田敏彰、栗本夏樹、松島さくら子)の漆工芸の展覧会。日本の伝統工芸である漆塗りの技術を、現代アートに取り入れた作品を紹介した
8	Different Lands/Shared Experiences: The Emergence of Modern Industrial Society in Japan and the United States	04.09.04～ 04.10.02	米国(セント・ルイス)	St.Louis Mercantile Library at University of Missouri-St.Louis	The Curators of the University of Missouri on behalf of the Center for International Studies, University of Missouri-St.Louis	ミズーリ大学セントルイス校国際研究センター、同校商業博物館および渋沢史料館の共催による展覧会。日本側は、国文学研究史料館に保存されている日本実業史博物館旧蔵資料、アメリカ側は、商業博物館所蔵資料を出展し、日米経済の近代化の比較を行なった

造形美術事業費

	事業名	期間	国(都市)	会場	助成団体	事業内容
9	Electrifying Art: Atsuko Tanaka, 1954-1968	04.09.14～ 04.12.11	米国(ニュー ヨーク) カナダ(バン クーバー)	Grey Art Gallery Belkin Art Gallery	New York University	戦後日本の美術史において重要な位置を占める前衛美術グループ「具体美術協会」の創設メンバーのひとりである田中敦子の回顧展。パフォーマンスや絵画、ドローイングにおける独特の功績を明確に示すことによって、日本人作家、女性作家、現代美術家としての田中敦子の役割を確立
10	Carnegie International	04.10.09～ 05.03.20	米国(ピッツ バーグ)	Carnegie Museum of Art	Carnegie Museum of Art	1896年に始まり、今回で54回目を迎える国際現代美術展。世界各国40名の作家による計約125点の作品から構成される。日本からは、CGアーティスト青島千穂が参加
11	The Exhibition of Japanese Kimono Collection	04.09.03～ 04.09.12	チリ(サン ティアゴ)	The National Museum of Fine Art "Salon Chile"	The National Museum of Fine Art	文化服飾学園のコレクションから17点の着物を国立美術館において展示する。APEC2004の開催を記念する展覧会
12	OFFICINA ASIA	04.06.05～ 04.09.05	イタリア(ボ ローニャ)	Galleria d'Arte moderna Bologna	GALLERIA D'ARTE MODERNA - BOLOGNA	日本、中国、韓国の3カ国から40歳台未満の若手作家を紹介する大規模な展覧会。各国約20名の作家を紹介し、日本からは、西山美な子、広瀬智、加藤ミカ、などの24名の作家が参加する大規模なアジア紹介の展覧会
13	Through the Surface	04.04.06～ 04.06.13 04.06.26～ 04.08.30 04.09.26～ 04.11.18	英国(ノリッ ジ、ハリファ クス、ノッ ティンガム)	Sainsbury Centre for Visual Arts Banufield Museum Castle Museum	The Surrey Institute of Art and Design, University College	イギリス7名、日本7名のテキスタイルアーティストのコラボレーション。展覧会と同時にアーティスト・イン・レジデンス、ワークショップ、レクチャーも開催
14	A Secret History of Clay: Gauguin to Gormley	04.05.28～ 04.08.22	英国(リヴァ プール)	Tate Liverpool	Tate Liverpool	20世紀から現在に至るまで、粘土を用いてきた作家を時代別にゴッガンからゴームリーまで紹介するもので、日本からは、金子潤、白髪一男、八木一夫、中村錦平等が選出された
15	Noguchi Rika	04.06.04～ 04.07.18	英国(バーミ ンガム)	Ikon Gallery	Ikon Gallery	写真家・野口里佳のヨーロッパにおける初の個展。「潜る人」、「ロケットの丘」、「マイナスの世界のこと」を展示
16	Liverpool Biennial: International Exhibition	04.09.18～ 04.11.28	英国(リヴァ プール)	TATE Liverpools 他	Liverpool Biennial of contemporary art Ltd.	第3回を迎える英国で唯一の国際展であるリヴァプールビエンナーレに村上隆を招待

	事業名	期間	国(都市)	会場	助成団体	事業内容
17	Manga - from Hokusai to Dragonball	04.09.04～ 05.01.09	スウェーデン (ストックホルム)	The Museum of Far Eastern Antiquities	The Museum of Far Eastern Antiquities	スウェーデンにて人気がでている日本のマンガを、その歴史的な背景から現代にいたるまで紹介する展覧会。北斎、絵巻などの歴史的な背景と劇画、アクションマンガ、少女漫画などのジャンルからドラゴンボール、手塚治虫などの作家を紹介した
18	con - con: constructed connections	04.05.08～ 05.03.04	ドイツ(ベルリン)	シュプレー川 沿い	Stadtkunstprojekte e.v.	ベルリンの中心と同縁、工業地域と居住地域を結びつけるシュプレー川に沿って、7つのパブリックアートが計画された。山本理顕(建築家) + Mischa Kuball がコラボレーションにより、「光の橋」を制作した
19	Autonomy and political acting- about the model function of co-operative structures in Japanese contemporary art	04.07.09～ 04.09.26	ドイツ(ヴァイマル)	ACC Galerie Weimar	ACC Galerie Weimar	アーティストによるインディペンデント活動や新しいネットワークのあり方を提示し、常にアートと政治・社会との関係を模索している革新的なプロジェクト。コマンドN(中村政人)、ビデオ・アートセンター東京(河合政之)等が参加
20	Yoshitomo Nara and Hiroshi Sugito Over the Rainbow	04.11.11～ 05.02.13 05.03.12～ 05.05.29	ドイツ(ミュンヘン、 デュッセルドルフ)	Pinakothek der Moderne k21 Kunstsammlung Nordrhein- Westfalen	Pinakothek der Moderne k21 Kunstsammlung Nordrhein- Westfalen	日本の現代アートを代表する奈良美智及び杉戸洋の展覧会。2004年夏にウィーンのアーティスト・イン・レジデンスに招待される奈良と杉戸の作品を紹介
21	Japan in Arles 2004	04.07.08～ 05.09.19	フランス(アルル)	Rencontres d'Arles 2004	Rencontres Internationales de la Photographie	35年の歴史を持つ国際写真展であるアルル写真フェスティバルにおいて、本年は日本を重点国として取り上げ、木村伊兵衛、川内倫子、金村修、松江泰治の4名の作品を紹介
22	Japan- Poland:Young Architecture 1994-2004	04.11.29～ 05.01.31	ポーランド (クラクフ)	THE CENTER OF JAPANESE ART & TECHNOLOGY	THE CENTER OF JAPANESE ART AND TECHINOLOGY "MANGGHA"	日本の若手建築家10名とポーランドの若手建築家10名によるそれぞれの国の建築を紹介。日本からは隈研吾、坂茂、妹島和世、渡辺真理などの建築家が、写真パネルや映像で作品を紹介

造形美術事業費

	事業名	期間	国(都市)	会場	助成団体	事業内容
23	Masaaki Nishi exhibition in Riga Re:Baltic	04.06.02～ 05.06.26	ラトビア(リガ)	The Artist's Union of Latvia gallery	The Center for Art Management and Information - MMIC	リガ国際彫刻展クアトロエンナーレ開催を機に、前回のクアトロエンナーレのグランプリ受賞者である西雅秋の個展を行なった。同国際彫刻展は30年以上の歴史を有する
24	Japanese Contemporary Art	04.12.14～ 05.02.01	イラン(テヘラン)	Tehran Museum of Contemporary Art	Tehran Museum of Contemporary Art	テヘラン現代美術館では、日本、中国、インドなどアジアの美術を紹介する計画を持っており、その第1弾としてヒグマ春夫など日本の現代作家5名を紹介する展覧会を開催した

2. 催し等事業費 (7)国内展 (助成)

海外の優れた美術・文化のなかで、これまで日本に紹介される機会の少なかった展覧会を国内関係者と共催して実施する。
合計額 8,806,920円

	事業名	都市	期間	助成団体	事業内容
1	孤独な惑星	水戸市	04.04.10～ 04.06.06	財団法人水戸市芸術振興財団	米国、オランダ、英国、イスラエルからの5作家と、会田誠、川内倫子など日本の5作家による現代美術のグループ展。各作家が人間の不完全性を表現することにより、地球上(孤独な惑星)に台頭している民族主義、原理主義の背後にある、純粋さを求めるが故の不寛容性とは異なる視点を提示した
2	アフリカのストリートアート展	川崎市	04.04.24～ 04.07.11	川崎市岡本太郎美術館	コートジボワール、ガーナ、セネガルを中心とした西アフリカや南アフリカのストリートグラフィック、ストリートファッション、生活雑貨など約390点を紹介する展覧会。写真や音楽、映像を用い、体験コーナーを設けるなど、現地の生活の様子が体感できる
3	エンプティ・ガーデン 展 II	23区	04.04.24～ 04.09.26	ワタリウム美術館	スイス、英国、フランスおよび日本の各作家計4名のインスタレーション作品による展覧会。「ガーデン(庭)」という馴染みのある言葉をキーワードに、一般的に難解とされている現代美術をより身近なものとして紹介
4	「東京写真月間2004」-「アジアの写真家たち-1. バングラデシュ」	23区	04.05.18～ 05.06.17	社団法人日本写真協会	6月1日の写真月間にあわせて行われる展覧会のひとつで、日本で紹介されることの少ないバングラデシュの生活や文化を写真で紹介する。バングラデシュを代表する写真家であるシャイダル・アラムの作品も紹介

	事業名	都市	期間	助成団体	事業内容
5	「藍と暮らす人々 トン族 太陽と精霊の布」展	千葉市	04.07.13～ 05.08.29	千葉市美術館	中国南部から北タイの地域に暮らす少数民族であるトン族の作る染色品230点を展示する。出品作品は全てタイ在住の染色家瀧澤久仁子氏のコレクションからの選択した。千葉市美術館での展覧会後、宮城県立美術館に巡回
6	ナデジダ・オレック・リャホヴァ展	横浜市	04.07.17～ 04.08.15	リャホヴァ展実行委員会	ブルガリアの女性現代美術作家ナデジダ・オレック・リャホヴァの日本初の個展。自分の顔型を使い、アイスクリームや果物という身近な素材を用いたオブジェとデジタル出力プリントを組み合わせたインスタレーションを制作
7	オーストラリアの現代作家展「世界は歪んでいる-Supernatural Artificial」	23区	04.07.17～ 04.08.29	東京都写真美術館	オーストラリアのニューメディア、メディアアートの分野の現代作家7名を紹介。写真をベースにしたメディアの人工的な偽造がコンセプト。不思議な超自然の世界を作り上げ、人間の様々な心理的要素を組み込んで物語的に展開した
8	金沢21世紀美術館開館記念展「21世紀の出会い」	金沢市	04.10.09～ 05.03.21	財団法人金沢芸術創造財団	美術における多様な作品と市民、アーティストと市民、異なるジャンル同士、過去と現在、また鑑賞者同士など、様々な出会いを生み出すことを目的とした展覧会。モネやセザンヌなどの絵画から、ダグ・エイケンらの新規制作作品まで、288点の作品により構成
9	ジャン・ブルーヴェ展	鎌倉市	04.10.30～ 05.01.16	神奈川県立近代美術館（鎌倉）	フランスの建築家、デザイナー、ジャン・ブルーヴェ（1901～84）の個展。ブルーヴェは職人的なもの作りと機会による産業的な生産システムを結びつけたデザイン思想で知られ、技術的なデザイン、建築の流れの祖であるブルーヴェを総合的に紹介
10	スヴェレ・フェーン建築展	23区	04.12.12～ 05.01.20	スヴェレ・フェーン建築展実行委員会	現代ノルウェー建築を代表するスヴェレ・フェーンの作品を、パネルと模型によって紹介。ノルウェー建築博物館が主体となって制作した展覧会で、97年より世界各地を巡回している
11	北欧のスタイリッシュ・デザイン-フィンランドのアラビア窯	滋賀県その他	05.03.19～ 05.06.12 05.06.23～ 05.08.07 05.08.16～ 05.10.02	財団法人滋賀県陶芸の森 江別市セラミックアートセンター 三浦美術館	スカンジナビア陶芸をフィンランドのアラビア窯の創立時（1873年）から現在までの作品120点を通じて、紹介。また、フィンランドよりデザイナーを招へいし、信楽焼の特性を活かしたデザイン提案と自由制作を行なった

造形美術事業費

2. 催し等事業費 (8) 造形美術情報交流(催し)

日本および海外の造形美術に係わる情報の発信、相互交流を促進する。

合計額 4,061,585円

	事業名	国	期間	事業内容
1	オルタナティブ ス2004	韓国 中国（香港、 台湾を含む） 日本 インドネシア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア インド スリランカ パキスタン バングラデ シュ オーストラリ ア	04.04.01～ 04.08.31	アジア16カ国・地域のアートスペース約170件を掲載したガイドブック作成

2. 催し等事業費 (9) 「愛・地球博」途上国支援事業

愛知万博に参加する一部の途上国が行なう展示事業の経費の一部を支援する。

合計額 26,138,960円

	事業名	都市	期間	助成団体	事業内容
1	展示責任者旅費 助成	名古屋	05.03.25～ 05.09.25	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	「愛・地球博」に参加する後発開発途上国の展示事業に関し、展示準備のため来日する各国1名分の旅費を助成

3. 催し等事業費（トリエンナーレ） (1) 国際展

合計額 299,364,169円

	事業名	国	期間	共催者	事業内容
1	準備経費	全世界区分困 難	04.04.01～ 05.03.31	横浜市 NHK 朝日新聞社	平成17年度の「第2回横浜トリエンナーレ」開催に向け、準備業務を実施。本年度は、出品作家の選考作業を実施するほか、会場運営計画の策定、国内外における広報活動、プレ・イベントの実施、動員対策の検討、協賛依頼活動等を中心に行なった

文化芸術交流事業に必要な経費

舞台芸術事業費

1. 人物交流事業費

- (1) グループ招へい（指導者・専門家）
- (2) 内田奨学金フェローシップ

2. 催し等事業費

- (1) 海外公演
- (2) 日本文化紹介派遣
- (3) 海外公演（助成）
- (4) 舞台芸術紹介日米共同事業
- (5) 日本文化紹介派遣（助成）
- (6) 国際舞台芸術共同制作
- (7) 在外日本文化専門家（助成）
- (8) 国内公演（助成）
- (9) 国内公演（AC）
- (10) 中東文化芸術紹介（舞台芸術）
- (11) 舞台芸術情報交流
- (12) 舞台芸術紹介日欧共同事業

舞台芸術事業費

1. 人物交流事業費	(1) グループ招へい(指導者・専門家)
------------	----------------------

日本文化の特定分野に共通の関心を有する指導者・専門家をグループで招へいし、研修・視察・関係者との意見交換の機会を提供する。

合計額 3,958,996円

	グループ名	国	人数	期間	事業内容
1	韓国舞台芸術専門家	韓国	5	04.08.27～ 04.09.07	内外の舞台芸術関係者が集う「芸術見本市2004東京」の開催に併せ、韓国の舞台芸術専門家（ディレクター、プロデューサー等）5名を日本に招へい。今後の共同事業に向けたネットワーク作りを念頭に、日本の舞台芸術諸機関の視察および関係者との意見交換を実施
2	国際交流児童青少年演劇フェスティバル 国際シンポジウム	オーストラリア カナダ 米国 英国	1 1 1 1	04.07.24～ 04.07.24	2004年7月17日から25日にかけて港区内5つの劇場で、カナダ、オーストラリア、日本の青少年児童演劇を一堂に紹介する「国際交流児童青少年演劇フェスティバル」が開催された。その関連事業として、カナダ、オーストラリア、米国、日本4カ国の専門家をパネリストに向かえ、児童青少年演劇に関する各国の実態報告、劇作における課題、今後の発展等についてシンポジウムを実施

1. 人物交流事業費	(2) 内田奨学金フェローシップ
------------	------------------

米国、欧州など外国において将来にわたり活躍が期待される若手音楽家を招へいし、わが国音楽関係者との交流や共演、共同制作に従事する機会を提供する。本事業は、故内田元享氏の寄附金による運用益等にて実施される、冠寄附特別事業。

合計額 3,126,386円

	氏名	現職	国	期間	受入先	事業内容
1	NETTI, Giorgio	作曲家	イタリア	04.10.28～ 04.12.22	湯浅 譲二（作曲家）	日欧文化にみるコンプレックスサウンドについて
2	MARTIN, Phillip, Neil	作曲家	英国	05.03.23～ 05.06.22	明治学院大学	現代音楽作曲家。雅楽の歴史・構造を研究

2. 催し等事業費 (1)海外公演

わが国の舞台芸術団体による公演が相対的に少ない地域（主としてODA対象国）に対し、事業を企画し、舞台芸術団体の派遣を行なう。

合計額 108,201,707円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	韓国ロードク ラブフェス ティバル	韓国	ソウル	ホンデ地区一帯 の路上（特設野 外テント）、ク ラブ、ライブハ ウス、ギャラ リー等	05.03.25～ 05.03.25	ソウルで最も若者に注目されているホン デ地区において、現代日本の最先端ア ートとポップカルチャーによる若者を対象 とした交流事業を実施。音楽、映像、美 術、パフォーマンス等ジャンル複合型の イベントを開催し、現代日本の多様な最 先端カルチャーを紹介
2	日韓ポップス 公演（日韓友 情年スーパ ーライブ・イ ン・ソウル）	韓国	ソウル	オリンピック ホール	05.01.28～ 05.01.28	日韓友情年を記念し、在韓国日本大使館 および国際交流基金の主催にて、日本と 韓国の著名なポップス歌手等によるコン サートを実施。場所はソウルのオリ ンピックホール。出演はCHEMISTRY、 DA PUMP、Kiroro、リナ・パークほか
3	塩谷ユニット 中東ジャズ公 演	ギリシャ ヨルダン	アテネ	アシナイス	04.07.22	日本レバノンおよび日本ヨルダン国交樹 立50周年記念事業の一環として、塩谷ユ ニット（ピアノ、ベース、パーカッショ ン）による中東・ギリシャ公演を行なっ た。ビブロス、ジュラーシでは中東で最 大規模の国際フェスティバル
			テッサロニ キ	ミロス	04.07.20	
		レバノン	アンマン	アルテミス （ジュラシュ）	04.07.26	
			ベイルート	フセイン文化セ ンター	04.07.28	
			ホテル・モン ロー	04.07.15		
			ビブロス・フェ スティバル	04.07.17		
4	中東和太鼓公 演	シリア ヨルダン	ダマスカス	フェアー・シア ター	04.07.27	シリア、レバノン、ヨルダン、エジプト の中東4カ国において、OSAKA打打打団 天鼓を派遣して和太鼓の公演を行なっ た。バールベック国際芸術祭（レバノ ン）、ジェラシュ文化芸術フェスティバ ル（ヨルダン）、シタデルフェスティバル （エジプト）に参加した
			ジェラシュ	北劇場	04.08.04	
			カラク	フォーラム	04.08.05	
		レバノン		アル・ハッサン 文化センター	04.08.07	
			バールベッ ク	ジュピター神殿	04.07.30～ 04.07.31	
			エジプト	カイロ	シタデル	
アレクサン ドリア	サイド・ダル ウィーシュ劇場	04.08.12				

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 (2) 日本文化紹介派遣

日本国内の優れた学者、芸術家などによる講演、指導、デモンストレーション、小規模公演等を通じ、日本文化の紹介を行なうため、個人または少人数のグループ（10名以内）を数カ国あるいは1国内数都市に短期間巡回派遣する。
合計額 387,963,319円

	氏名	現職	国	都市	会場	期間
1	山本光洋	パントマイム	韓国	ソウル 済州	ポストシアター 済州漢拏アートホール 小劇場 済州外国語高等学校	04.11.11～04.11.14
2	中村鴈治郎	歌舞伎役者	韓国	ソウル	在韓国大使館広報文化院	05.03.10
3	RIKKI	ミュージシャン	中国 モンゴル	北京 ウラン・バートル	民族文化宮大劇院 香農舎 香港広場南座四楼 「Rojam」 子供宮殿	04.10.27～04.11.02
4	INSPi	ミュージシャン	インドネシア	ジャカルタ ジョクジャカルタ ウジュン・パندان	テアトルクチール インドネシア芸術大学ホール マカッサル市内ハサヌディン・ホール(旧マヌンガル・ホール)	05.02.07～05.02.13
5	高垣信子 他	劇団風の子	インドネシア 東ティモール	ジャカルタ アダンブア ディリノ	ジャカルタ日本文化センター ロメイ劇場 ホテル・ティモール	05.03.18～05.03.25
6	新田昌弘 新田弘志	新田親子（津軽三味線）	タイ フィリピン ラオス	バンコク マニラ ビエンチャン	タイ文化センター小ホール フィリピン文化センター ラオス文化会館	04.10.23～04.11.02
7	斎藤通夫	和太鼓（連響風組）	ベトナム	ハノイ	ハノイ・オペラハウス	04.09.28
8	大藏千太郎 他	大蔵流狂言師	マレーシア	クアラルンプール		04.09.01～04.09.03
9	高田みどり 新井弘順	打楽器奏者 声明	インド	コルカタ チェンナイ	ラビンドラ・サダン 劇場 シバガミ・ペタチ劇場	04.11.22～04.11.25

	氏名	現職	国	都市	会場	期間
10	中村京蔵 他	歌舞伎役者	オーストラリア	シドニー ウェリントン	シドニー文化センター 新ギャラリー ウェリントン・タウン・ホール アイ ロット・シアター グレートホール Centennial Theatre	04.08.16~04.08.28
11	金刺敬大 金刺凌大 金刺由大 小濱明人	は・や・と	ソロモン パプアニュー ギニア フィジー	ポートモレス ビー スバ	カルチュラル・ビ レッジ 大使公邸 クラウン・プラザホ テル スバ市民センター	04.10.12~04.10.18
12	富竹十九大夫 竹本津駒大夫 富澤富助 他	文楽義太夫	カナダ	ガティノー モントリオール トロント バンクーバー	ガティノー市カナダ 文明博物館内シア ター モントリオール植物 園ヘンリー・トイ シャー講堂 トロント大学イザベ ル・ベイダー劇場 ロブソン・スクエア (UBCダウンタウン キャンパス)	04.12.03~04.12.10
13	Ajo 西はじめ	異端侍	米国	ニューオーリ ンズ ヒューストン デンバー マイアミ	コンテンポラリー・ アーツセンター ホビーセンター ハーマンパーク日本 庭園 コロラド大学デン バー校内キングセン ター・パフォーミン グアーツ・コンサー トホール フロリダ国際大学音 楽学部コンサート ホール 野外特設ステージ	04.11.15~04.11.26
14	平沼仁一	小太郎	キューバ ドミニカ共和 国 バルバドス	ハバナ サントドミン ゴ ブリッジタウ ン	アマデオ・ロルダン 劇場大ホール カサ・サンパブロ バルバドス中央銀行 ホール	04.11.20~04.12.02

舞台芸術事業費

	氏名	現職	国	都市	会場	期間
15	林田博幸 他	Zi-pang	グアテマラ	アンティグア	中央公園特設屋外劇場 ラ・レコレクション 教会遺跡特設屋外劇場	05.02.06~05.02.23
			エクアドル	キト	エクアドル文化会館 国立劇場	
			コロンビア	グアヤキル カリ	芸術センター劇場 ホルヘ・イサックス 劇場	
			ボゴタ	ボゴタ市立ホルヘ・ エリエセル・ガイタ ン劇場	コープバンカ文化セ ンター	
16	小松亮太 他	小松亮太&オル ケスタ・ティピ カ	アルゼンチン	ブエノス・ア イレス	アテネオ劇場 アバスト・プラサ・ ホテル	05.02.18~05.03.05
			パラグアイ	アスンシオン	パラグアイ日本 人 造りセンター	
			ペルー	リマ	ビリヤカントリーク ラブ	
			ブラジル	サン・パウロ	日秘劇場 セスキ・ヴィラ・マ リアーナ セスキ・ピラシカバ セスキ・カンピナス	
				リオ・デ・ジャ ネイロ	サーラ・セシリア・ メイレーレス	
17	五條雅之助 他	五條流舞踊家	イタリア	ローマ	サラ・シノポーリ アリギエーリ劇場	05.03.09~05.03.23
			オーストリア	ラヴェンナ ウィーン	タンツクウォー ター・ウィーン	
				インスブルッ ク	コンGRES・インス ブルック	
			ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	
			スロベニア	ベルリン リュブリャナ	東アジア美術館 ツァンカリエフ・ ドーム	
18	西川箕之助 他2名	日本舞踊	英国 フランス	ロンドン パリ	在英国大使館ホール パリ日本文化会館 在フランス大使館広 報文化センター 経済開発協力機構政 府代表部新館	05.02.15~05.02.18

	氏名	現職	国	都市	会場	期間
19	結城孫三郎 他	江戸糸あやつり人形結城座	ギリシャ デンマーク セルビア・モンテネグロ リトアニア	コペンハーゲン ベオグラード ビリニュス	キルキス市コンフェレンス・センター デンマーク国立博物館内ホール ベオグラード国立劇場小ホール リトアニア国立人形劇場「レレ」	04.09.25～04.10.06
20	上妻宏光 他	上妻宏光グループ	スペイン フランス ベルギー ポルトガル ルクセンブルグ	バルセロナ マルセイユ ブリュッセル シントラ ルクセンブルグ	ラウディトリ サル・ジノ・フランセスカティ（コンセルヴァトワール・アネックス） オーディトリウム・ドゥ・パサージュ オルガ・カダヴァル文化センター コンセルヴァトワール・オーディトリウム	05.01.12～05.01.21
21	大倉正之助 他	大倉流太鼓奏者	ドイツ	ベルリン	ベルリン国際映画祭 メイン会場広場	05.02.18
22	竹本津駒大夫 他	財団法人音楽協会	フィンランド ウクライナ ルーマニア	ヘルシンキ タンペレ キエフ ブカレスト	アレクサンドリンスキー劇場 タンペレ・ホール イワン・フランコ記念国立劇場 ブランドラ劇場	05.01.28～05.02.04
23	宮沢和史 他	MIYAZAWA SICK BAND	フランス ブルガリア ポーランド ロシア	パリ ソフィア ヴロツラフ ブシェミシル モスクワ	パリ日本文化会館 国立文化宮殿 インバルトホール ブシェミシル市体育館 モスクワ芸術座 クラブB2	05.01.28～05.02.10
24	松田惺山 他	鬼太鼓座	ベルギー ルクセンブルク クロアチア チェコ ハンガリー	ブリュッセル ルクセンブルグ ザグレブ ブラハ ブダペスト	オーディトリウム・ドゥ・パサージュ コンセルヴァトワール・オーディトリウム リエカ市文化ホール リシンスキーホール ラテルナ・マギカ ミレナリシュー（テアトラム）	05.01.19～05.01.31

舞台芸術事業費

	氏名	現職	国	都市	会場	期間
25	高橋竹童 よなは徹	津軽三味線奏者	ウズベキスタン カザフスタン	タシケント アスタナ アルマティ	ナボイ劇場、タシケント音楽院 カザフ国立オペラ・バレエ劇場 カザフ国立フィルハーモニー	04.09.29~04.10.05
26	八木美知依 野口貴子 磯貝真紀 高橋弘子 仲野円香 角野由佳 Paulownia	八木美知依& Paulownia Crush (箏アンサンブル)	ロシア	ハバロフスク イルクーツク ウラジヴォストク ナホトカ ユジノサハリンスク	フィルハーモニー・コンサートホール ドラマ劇場 アンダーグラウンド劇場 船員文化宮殿 アクチャープリ	04.10.26~04.11.04
27	松村公彦 他	和太鼓「松村組」	アラブ首長国連邦 オマーン カタール	アブダビ マスカット ドーハ	文化財団オーデトリウム アルプスタン・バンス・ホテル内オマーンオーデトリウム インターコンチネンタル・ドーハ内仮設テント	05.03.25~05.03.31
28	松井彬 橋岡佐喜男 長田驍	能楽師	イエメン イラン オマーン カタール	サナア テヘラン マスカット ドーハ	サナア文化センター 野外特設会場 ホナル文化センター グランド・ハイアット屋外中庭 インターコンチネンタル・ドーハ アル・ワジュバ・ホール	05.01.27~05.02.06
29	レナード衛藤 他	レナード衛藤&レオプロジェクトアンサンブル	クウェート バーレーン マダガスカル 南アフリカ	クウェート マナーマ アンタナナリボ ヨハネスバーグ ケープ・タウン	アブドラ・アジズ・フセイン劇場 アラッドフォート フランス・アルベール・カミュ文化センター ギャラガー・エステート会場 アーツ・ケープ会場	04.11.07~04.11.21

	氏名	現職	国	都市	会場	期間
30	中村達也 他	中村達也ジャパンジャズユニット	トルコ モロッコ セネガル	アンカラ イスタンブール ラバト カサブランカ ダカール サン・ルイ	土日基金文化センター大ホール ジャズ喫茶バピロン ユルドゥズ工科大学 モハメッド5世劇場 マアリフ・モハメド・ゼフザフ文化施設 ダニエルソラノ国立劇場 サンゴール文化センター ケ・デ・ザール劇場 中東工科大学文化センター大ホール	04.11.18~04.12.05
31	玉城節子 他	沖縄舞踊	エジプト スーダン ウガンダ	カイロ ハルツーム カンパラ		05.02.28~05.03.05

2. 催し等事業費 (3) 海外公演 (助成)

海外において優れた舞台芸術公演を行なう日本の舞台芸術団体に対し、経費の一部を助成する。

合計額 73,354,915円

	事業名	期間	国	都市	助成団体	事業内容
1	ミュージカル「つばめ」韓国公演	04.05.08~ 04.05.09 04.05.14 04.05.11	韓国	ソウル 光州 釜山	わらび座	演劇。 400年前の朝鮮通信使の歴史的事実を描いた、日韓交流の記念碑的作品「つばめ」を上演。ジェームス三木作
2	劇団態変ソウル公演2004	04.09.29~ 04.10.03	韓国	ソウル	劇団態変	演劇(身体表現)。 仲間を探すため隔離収容施設から脱走した少女の旅を描いた「碧天彷徨」を上演。美術、音楽、映像を駆使した多角的な舞台。作・演出、金満里
3	ソウル・ロンドン・ダンスアンブレラフェスティバルツアー	04.10.13 04.10.19~ 04.10.20	韓国 英国	ソウル ロンドン	パティック	現代舞踊。 ダンスカンパニーBATIKによる公演。作品は黒田育世振付「SIDE B」(バニョレ国際振付賞横浜プラットフォームナショナル協議員賞、トヨタ・コレオグラフィー・アワード受賞)。イギリス最大のコンテンポラリーダンスフェスティバル、ダンス・アンブレラからの招へい公演

舞台芸術事業費

	事業名	期間	国	都市	助成団体	事業内容
4	第2回日中友好 合作現代音楽祭 in 東京・北京 2004	04.10.06～ 04.10.10	中国	北京	芥川也寸志メモ リアルオーケス トラ・ニッポニ カ	クラシック音楽+フェスティバル。 第2回日中友好合作現代音楽祭。 曲目は石井真木の「アフロ・コン チェルト」ほか日本と中国を代表 する作曲家の作品を演奏
5	閑能会中国能公 演	04.10.25	中国	天津	閑能会	古典芸能（能）。 能公演と解説を実施。演目は「高 砂」「熊坂」「羽衣」。シテは関根祥 六ほか
6	こまつ座七十三 回公演『父と暮 せば』香港公演	04.12.17～ 04.12.18	中国	香港	株式会社こまつ 座	現代演劇。 原爆投下から三年後の広島で暮ら す娘と父の心の対話を描いた、こ まつ座の代表作「父と暮らせば」 (井上ひさし作)の香港公演。香 港アーツセンターで上演
7	流山児★事務所 国際交流公演流 山児★歌舞伎 『盟三五大切』	05.01.20～ 05.01.23 05.02.09～ 05.02.10 05.02.02～ 05.02.03 05.01.27～ 05.01.28	中国 ベラルーシ ロシア イラン	北京 ミンスク モスクワ テヘラン	流山児★事務所	演劇。 鶴屋南北作『盟三五大切』の現代 版。イランの第23回ファジル国際 演劇祭、ウクライナの実験演劇 ショーケースほか、ゲラルーシ、 米国で公演
8	DA・Mインド ネシア公演イン アートサミット IV	04.09.18～ 04.09.19	インドネシア	ジャカルタ	劇団DA・M	演劇。 身体性を強調した即興演劇 「ARUKU/ Walking」の上演を行 なった。第4回インドネシア・ア ート・サミット招へい公演。申請者 が実施している「アジア・ミーツ・ アジア」におけるインドネシア 劇団の招へいが交流の契機となっ た
9	アジアマイムク リエイション 2004<タイ公演>	04.07.09～ 04.07.11	タイ	バンコク	アジアマイムク リエイション実 行委員会	パントマイム。 日本とタイのパントマイムアー ティストによるオムニバス形式の 合同公演をした。「第7回パントマ イムINバンコク」に参加。劇場の ほか、ろう学校でも公演を開催し た
10	新宿梁山泊フィ リピン公演『楽 屋』～流れ去る ものはやがてな つかしき～	05.02.25～ 05.02.26	フィリピン	マンダラーヨ ン	新宿梁山泊	演劇。 『楽屋』（演出 金守珍）のフィリ ピン公演。87年旗揚げ以来積極的 に海外公演を実践してきた劇団の 初の東南アジア公演。日比友好祭 参加

	事業名	期間	国	都市	助成団体	事業内容
11	人形劇『鳥に聞かされた話』	05.03.11～ 05.03.13 05.03.15～ 05.03.17	フィリピン マレーシア	マニラ クアラルン プール	有限会社ひとみ座	人形劇。 東南アジアの熱帯雨林を題材に人と自然の共生をテーマにした「鳥に聞かされた話」(作・演出 遠藤啄郎)の東南アジア4カ国公演。 各国の俳優による台詞の収録、人形俳優も参加
12	日印伝統芸能交流プロジェクト第1回「世界無形文化遺産の軌跡」	05.01.04 04.12.27～ 05.01.01	インド	カリカット トリヴァンド ラム	上方舞友の会	古典芸能。 能楽はシテ観世榮夫、ワキ宝生閑による「景清」。上方舞は吉村桂充による「八島」、「雪」。能とインド最古の演劇クーリヤッタム、および上方舞とクーリヤッタムから派生したナンギャール・クートゥとの交流、「日本の音」をテーマとした講演など、ケララ州5都市で開催
13	ちんどん通信社・サウスアメリカ公演	04.05.14～ 04.05.16	米国	ニューオリンズ	株式会社スタジオファルス	大衆芸能。 ちんどん通信社の米国公演。 ニューオリンズでは総領事館主催の「日本・ルイジアナ祭り」に参加する他、現地の教育機関でのワークショップや地元音楽家とも共演。デトロイトは日本商工会による招へい公演
14	ROVO 海外ツアー2004	04.06.07 04.06.09 04.06.03 04.05.29～ 04.05.31 04.06.02 04.06.04	米国 オランダ ドイツ ベルギー	ニューヨーク サンフランシスコ アムステルダム メールス ケルン ブリュッセル	ロヴォ	現代音楽。 ROVOによるライブ演奏とコンピュータ・グラフィックス映像を組み合わせた公演。メールス・ジャズ・フェスティバルに参加したほか、西欧、東欧、米国にも巡回
15	琉球舞踊と組踊アメリカ公演	04.9.25～ 04.09.26 04.9.28～ 04.10.03	米国	ロスアンゼルス ニューヨーク	沖縄文化民間交流協会	沖縄舞踊。 日米交流150周年を記念して、米国3都市において、琉球舞踊と組踊りの公演を行なった
16	エレファント・バニッシュ	04.10.20～ 04.10.23	米国	アナーバー	財団法人せたがや文化財団	演劇。 昨年世田谷パブリックシアターとコンプリシテ(英国)によって共同制作された、サイモン・マクバーニーの演出、日本人キャストによる作品をU.C.L.A.にて上演

舞台芸術事業費

	事業名	期間	国	都市	助成団体	事業内容
17	ザ・ベスト・オブ 能・狂言 2004	04.12.03 04.12.05 04.12.07 04.12.09～ 04.12.10 04.12.12 04.12.14	米国	シカゴ サンアントニ オ ボストン ニューヨーク アトランタ ニューオリン ズ	社団法人日本能 楽会	能楽。 梅若六郎丈を団長に、日本能楽会、 能楽協会による公演。日米交流 150周年を記念して、「アメリカ人 が初めて観た能」を文献に基づい て再現。学校等でのレクチャー公 演も積極的に実施
18	セルバンティー ノ芸術祭	04.10.14 04.10.16 04.10.18 04.10.20 04.10.22 04.10.24 04.10.26	メキシコ	レイノサ タンピコ マタモロス ヌエボラレド シブダッド ヴィクトリア グアナファト メキシコシ ティー	和太鼓 倭	和太鼓。 倭による南米公演。メキシコのセ ルバンティーノ芸術祭に参加
19	劇団1980『素劇 あ、東京行進 曲』	04.12.02 04.11.06 04.11.07 04.11.09 04.11.11 04.11.14 04.11.17、21 04.11.19 04.11.27 04.11.24	パラグアイ ブラジル	イグアス移住 地 マナウス ベレン ト-メアス ブラジリア グアタパラ サンパウロ イビウーナ リオ・デ・ジャ ネイロ アリアンサ	劇団1980	演劇。 劇団1980によるブラジル、パラグ アイ11都市公演を行なった。「市 制450周年」(サンパウロ)、「日本 人移住75周年」(マナウス、ベレン、 トメアス)の記念事業に参加した。 「素劇 ああ東京行進曲」を演出 した関矢幸雄氏は第一回の読売演 劇大賞の優秀賞(演出家賞)を受 賞
20	「ハムレットク ローン」南米ツ アー2004	04.07.16～ 04.07.18 04.07.21	ブラジル	サン・ジョ ゼ・ド・リオ・ プレト サン・パウロ	株式会社ティー ファクトリー	演劇。 ティーファクトリーのハムレッ ト・クローンが、03年のドイツ公 演での評価により、リオ・プレト 国際演劇祭から招待を受けブラジ ル3都市にて巡回公演を行なった
21	瀬木貴将ネイ チャーワールド ボリビアツアー	04.09.09 04.09.11 04.09.12～ 04.09.13 04.09.13	ボリビア	ポトシ コチャバンバ ラパス エルアルト	瀬木貴将ネイ チャーワールド ボリビアツアー 実行委員会	民俗音楽+ジャズ。 サンポーニャ、ケーニャの瀬木貴 将を中心に、ピアノ、ギター、ベー スなどを加えたオリジナルバンド を編成し、ボリビア5都市にて公 演した。ボリビア最大のラパス・ ジャズフェスティバル、スクレ文 化フェスティバルには日本人バン ドとして初参加となった

	事業名	期間	国	都市	助成団体	事業内容
22	ジャズ・イン・ ジャパン 5	04.05.28 04.06.05 04.06.01～ 04.06.05	イタリア ドイツ フランス	ローマ デュッセルド ルフ パリ	ジャズ・イン・ ジャパン実行委 員会	ジャズ。 2000年から毎年欧州で開催されて きたジャズ・シリーズの第5弾。 今回は①佐藤通弘グループ②久米 大作ユニット③塩谷哲&大儀見元 ユニット+Julien Lourau④山下 洋輔グループによる公演。パリ、 ローマ、ケルンの日本文化会館の ほか、同時期に開催されるジャズ フェスティバルへ参加
23	日本舞踊イギリ ス・フランス公 演	05.03.14 05.03.11～ 05.03.12 05.03.17	英国 フランス	エジンバラ ロンドン パリ		日本舞踊。 演目は素踊り「扇櫻」、古典舞踊「常 磐津-京人形」、創作長唄「赤穂の 風」
24	2004年オーケス トラ・アンサン ブル金沢 ヨー ロッパ公演	04.04.24 04.04.26 04.05.05 04.05.07 04.04.30 04.05.01 04.05.03 04.05.04 04.04.29 04.04.25 04.04.27 04.04.22	オーストリア ドイツ フランス ベルギー ルクセンブル グ スロバキア チェコ ハンガリー	アイゼンシュ タット ウィーン ベルリン マグデブルク ストラスプー ル ナンシー ゲント ブリュッセル ルクセンブル グ ブラティスラ バ ブラハ ブタベスト	財団法人石川県 音楽文化振興事 業団	音楽。 金沢を本拠とする本格的なプロ・ オーケストラで海外公演の実績も 豊富な同団が、7年ぶりのヨーロッ パ公演を行ない、9カ国を訪問
25	コンテンポラ リー・パフォー マンス[青の風 ～Vent Vert～]	05.03.16 05.03.19	オーストリア フランス	インブルック パリ	ロンドン	民俗芸能（神楽）。 フランスのコンテンポラリーダン スの振付家スーザン・バージが石 見神楽（高津神楽社中）に振付け た新作のほか、伝統的な神楽を紹 介
26	観世流 能の会 オランダ・ベル ギーツアー	04.04.10 04.04.12 04.04.13 04.04.14 04.04.16 04.04.19 04.04.17	オランダ ベルギー	アイントホー ヘン ハーグ ロッテルダム アムステル フェーン ブレ-ダ- デン・ボッ シュ アントワープ	株式会社 エク ス	伝統芸能。 観世流能の会（永島忠彦、観世喜 正ほか）による能・狂言公演。オ ランダで隔年で行なわれる「ワー ルド・ミュージック・シアター・ フェスティバル」において招へい 公演したほか、ベルギーを含む2 カ国7都市で公演

舞台芸術事業費

	事業名	期間	国	都市	助成団体	事業内容
27	伶楽舎「キプリア国際フェスティバル」キプロス公演 日出る国から	04.09.23 04.09.24	キプロス	ニコシア リマソル	伶楽舎	音楽。 邦楽奏者による日本の現代音楽の紹介と普及に力を入れる伶楽舎が、キプロスで開催された国際フェスティバルに参加、雅楽やギリシャ人作曲家の作品を演奏した
28	歌舞伎舞踊公演	04.10.03～ 04.10.05	ギリシャ	アテネ	古典舞踊研究所	歌舞伎舞踊。 在ギリシャ大使館主催「日本月間」に招へい公演。97年公演助成。演目は「鶯娘」「操三番叟」「汐汲」
29	「民栄会」民謡コンサート	04.08.17 04.08.19 04.08.20	ギリシャ	ホケア アテネ エルムポリ	ふるさと民栄会	邦楽・民謡。 民栄会（吾妻栄二郎氏主宰）による、民謡、民舞（江差追分、新相馬節等）と邦楽器（三味線、太鼓、尺八、笛、胡弓等）による公演。「ギリシャ日本月間」に招へい
30	淡路人形浄瑠璃公演事業	04.10.07 04.10.09 04.10.11 04.10.13～ 04.10.14	ドイツ フランス	ケルン リール ロデーズ パリ	財団法人兵庫県国際交流協会	民俗芸能。 淡路人形浄瑠璃（重要無形民俗文化財）の公演、デモンストラーション、ワークショップを行なった。パリ日本文化会館のほか、欧州文化首都であるリール、兵庫県と友好関係のあるアヴェロン県にて実施。演目は「傾城阿波鳴門」「人形教室」「本朝廿四孝」「戎舞」
31	上島雪夫ダンスワークス欧州ツアー	04.12.04～ 04.12.05 04.12.14 04.12.11～ 04.12.12	ドイツ	デュッセルドルフ フランクフルト・アム・マイン アーヘン	上島雪夫&カンパニー	現代舞踊。 上島雪夫振付によるダンス作品の上演。ドイツのノルトライン・ウエストファーレン州で行われる「ピナ・バウシュ・フェスティバル」に参加
32	日本EU友好音楽公演「創造する伝統」インベルリン	05.01.07～ 05.01.12	ドイツ	ベルリン	日本EU友好音楽公演実行委員会	現代邦楽、舞楽。 ①声明、雅楽、舞楽、バレエ、小オーケストラによる石井真木作曲舞楽法会形式「声明交響Ⅱ」、②東京楽所、天台声明音律研究会による木戸敏郎演出「舞楽法会・天円地方」の上演。公演に合わせて、雅楽の装束等をデジタルプリントを使って紹介する「創造する伝統」展も実施
33	アヌシー 夏の芸術祭 能楽公演	04.08.12～ 04.08.13	フランス	アヌシー	アヌシー 夏の芸術祭 参加実行委員会	能楽。 シテ方金春流桜間眞理ほかによる能楽公演。アヌシー夏の芸術祭からの招へい公演。演目は「半部」「鞍馬天狗」

	事業名	期間	国	都市	助成団体	事業内容
34	トウキョウ・メ トロポリタン・ バレエ	04.11.28 04.12.03 04.12.04 04.12.01	スロバキア チェコ	ブラティスラ バ コシツェ プレシヨフ ブルノ	ダンスワークス	舞踊。 ダンスワークスを主宰する振付家 の野坂公夫が、スロバキアのアー ティストの依頼により、スロバキ ア、チェコで両国から選抜された ダンサーによる公演を実施した
35	沖縄歌舞劇団 美 中東ツアー 2004	04.09.15～ 04.09.16 04.09.19 04.09.23～ 04.09.24	イエメン ヨルダン レバノン	サナア アンマン ベイルート	沖縄歌舞劇団 美	沖縄舞踊。 古典舞踊と創作舞踊・歌舞劇（脚 本・演出 幸喜良秀、振付 玉城 秀子）。日本ヨルダンおよび日本 レバノン国交樹立50周年記念事業
36	夜壺エジプト公 演	04.09.25～ 05.09.26	エジプト	カイロ	うずめ劇場	演劇。 ドイツ人演出家ペーター・ゲス ナーが北九州で主宰する劇団によ る『夜壺』（ホフマン原作）公演を 行なった。カイロ国際実験演劇祭 参加

2. 催し等事業費 (4) 舞台芸術紹介日米共同事業

日本の優れた舞台芸術作品を紹介することに尽力する、米国の非営利団体のみを申請資格者として米国内で公募を行ない、全体予算の半額を上限として助成する。

合計額 33,202,537円

	事業名	期間	都市	事業内容
1	A Sense of Time and Space	04.07.01～ 05.04.17	サンフランシ スコ	バレエ。 LINESバレエが、佐藤聡明に作曲を委嘱。Alonzo Kingが振付を行 ない、音楽と動きを通して、西洋と異なる東洋の時間と空間に対す る認識を顕在化
2	Multi-Media Dance Theater Collaboration with Akiko Kitamura and Leni-Basso Dance Company	04.09.01～ 04.09.30	フィラデル フィア	コンテンポラリーダンス。 レニ・バツの北村明子とGroup MotionのManfred Fischbeckが4 週間に渡るレジデンスを通して、新しいマルチメディアダンス作 品を共同制作
3	Music From Japan 30th Anniversary Festival	04.09.08～ 04.09.12	ニューヨー ク ワシントン DC パークレー	雅楽・伶楽。 Music From Japanの30周年記念事業として、芝祐靖率いる雅楽と 伶楽のアンサンブルによるコンサートと共に、木戸敏郎によるアジ アの楽器、日本の音楽に関する講演を実施

舞台芸術事業費

	事業名	期間	都市	事業内容
4	U.S. Tour of Akira Kasai's Pollen Revolution	04.09.09～ 04.10.20	アマースト アナーバー ミネアポリス シカゴ シアトル フィラデル フィア ロサンゼルス ポートランド	舞踏。 2002年春にNY初公演を果たした笠井勲の「花粉革命」を全米8都市にて全18公演を実施。また、一般を対象とした、レクチャーとワークショップ等の教育活動には800名以上が参加
5	Manzanar - A Celebration of Liberty	04.10.01～ 05.06.02	バークレー サンタクルス ロサンゼルス	現代演劇+オーケストラ。 Philip Gan Kotandaが、マンザナルを引き合いにしながら、米国の自由化の過程で起きた歴史的事実を戯曲化。これに、Kent Nagano率いるバークレーシンフォニーオーケストラが、Naomi Sekiya、Jean-Pascal Beintus、David Benoitの3氏に作曲を委嘱し、あわせて上演
6	Pappa Tarahumara Tour of Pennsylvania	04.10.03～ 04.10.15	ピッツバーグ リバーサイド アマースト	現代舞踊。 パパ・タラフマラが全米の3都市においてツアーを実施。フェスティバルに参加する形で小池博の代表作「船を見る」を上演するほか、大学での教育活動も実施
7	U.S./Japan Exchange Residencies Project	05.01.16～ 05.03.02	ニューヨーク フィラデル フィア ノースアダム ス	コンテンポラリーダンス。 日本から2名、米国から3名の振付家、ダンサーが参加して、日米の5都市においてレジデンシーを実施。その間は、共同制作の他、外部に向けたワークショップや公演も実施
8	RINKO-GUN in Yaneura (Attic)	05.02.01～ 05.02.14	ニューヨーク ピッツバーグ マイアミ ノースリッジ	現代演劇。 現代日本の社会問題となっている引きこもりを扱った燐光群の「屋根裏」の公演とレクチャー、デモンストレーションを実施
9	Midwest World Fest	05.02.06～ 05.03.10	スプリング フィールド ポートランド グランドラ ピッツ マスキーゴン ライマ シカゴ	邦楽。 Midwest World Festの一環として、バンブーオーケストラが中西部地域の5都市にてレジデンシーを実施。各都市では一般公演、学校公演、学生を対象としたワークショップ、アウトリーチ等の活動も実施

2. 催し等事業費 (5) 日本文化紹介派遣 (助成)

海外で短期間の日本文化紹介事業を行なう国内の学者・芸術家等の個人または少人数のグループに対して助成を行なう。
合計額 104,496,129円

	氏名	現職	国	都市	期間
1	翁長洋子	翁長洋子箏曲院主宰	韓国	ソウル	04.06.21～04.06.27

	氏名	現職	国	都市	期間
2	三浦 基	青年団演出部演出家	韓国	密陽市	04.07.27~04.07.29
3	小野木豊昭	有限会社古典空間代表取締役	韓国	ソウル	04.09.21~04.09.25
4	西川古柳	八王子車人形 家元	韓国	ソウル	04.10.04~04.10.05
5	飯干貞夫	秋元神楽保存会 会長	韓国	ソウル	04.10.07~04.10.09
6	砂連尾理		韓国 チェコ	ソウル プラハ	04.10.13 04.10.07~04.10.08
7	織茂秀子		韓国	コジェ	04.11.12~04.1.13
8	鈴木巖	現代ギター音楽協会会長	中国	北京 西安 烏魯木齊 上海	04.06.16 04.06.20 04.06.24~04.06.25 04.06.29
9	浅沼亨年	八丈島民謡保存会会長	中国	黄山	04.10.02~04.10.07
10	はせみつこ	ウリボ・はせ・カンパニー主宰	中国	北京	04.10.26 04.10.29 04.10.28
11	池田美樹	劇団きらら代表	中国	上海	04.11.26~04.11.28
12	坂本公成	Monochrome Circus代表	中国	香港	05.01.12~05.03.05
13	勅使川原三郎	有限会社カラス代表取締役	中国	香港	05.02.20~05.02.23
14	長屋和哉	音楽家	モンゴル	ウラン・バートル カラコルム サインシャンド	04.04.29 04.05.01 04.04.28
15	五條	日本舞踊	インドネシア	ジョグジャカルタ	04.02.06~04.02.19
16	岩淵多喜子	振付家	インドネシア	ジャカルタ	04.07.14~04.07.17
17	高樹光一郎	プロデューサー	インドネシア	ジャカルタ	04.10.08~04.10.09
18	石川憲弘	邦楽アンサンブル昴代表	シンガポール	シンガポール	04.11.08~04.11.17
19	黒沢美香		タイ	バンコク	04.12.18~04.12.19
20	岸久		タイ マレーシア	チェンマイ コタ・キナバル クアラルン プール	05.02.14~05.02.15 05.02.11~05.02.12 05.02.17

舞台芸術事業費

	氏名	現職	国	都市	期間
21	田崎瑞博	音楽家	フィリピン	バタンガス マニラ ミンダナオ	04.11.19 04.11.20 04.11.21
22	山本東次郎		ブルネイ	バンドルスリ ブガワン	04.12.10~04.12.12
23	三瓶紀子		ベトナム	ハノイ	05.02.27~05.03.01
24	馬場順	社団法人伝統歌舞伎保存会事務局長	インド	デリー	04.08.06~04.08.19
25	溝上富夫	大阪外語語大学地域文化学科 ヒンディー語専攻代表教授	インド モーリシャス	ニューデリー メーラト ハリドゥワール デーラ・ドゥン チャンディーガル ムンバイ (ボンベイ) フェニックス キュルピブ	04.09.04 04.09.06 04.09.08 04.09.11 04.09.13 04.09.16 04.09.20~04.09.21
26	守屋純子	ピアニスト	インド	デリー	04.11.08~04.11.11
27	桐谷夏子	劇団黒テント運営委員長俳優	インド	ニューデリー	04.12.26~04.12.31
28	蒔村由美子	有限会社ユー企画代表取締役	ネパール ブータン	カトマンズ ティンブ パロ	05.01.24~05.01.27 04.12.20~05.01.28 05.01.24
29	嶋崎靖	U-Stage主宰	オーストラリア	シドニー	04.08.27~04.08.30
30	森山正樹	和太鼓松村組制作	オーストラリア	ブリズベン	04.10.21~04.10.23
31	鈴木理恵子	ヴァイオリン演奏家	ニュージーランド	ハミルトン オークランド クライスト チャーチ ウェリントン	04.05.19 04.05.19~04.05.21 04.05.24 04.05.26~05.03.28
32	鈴木邦江		カナダ	モントリオール	05.03.10~05.03.13
33	上妻宏光	有限会社モンドラナミュージック	米国	ニューヨーク ロス・アン ジェルズ	04.08.27 04.09.03~04.09.04

	氏名	現職	国	都市	期間
34	菅原久仁義	音楽家	米国	バーバーヴィル リッチモンド	04.10.03 04.10.06~04.10.07
35	三笑亭茶楽	社団法人落語芸術協会理事	米国	ロサンゼルス サンフランシスコ ポートランド	04.11.10 04.11.13 04.11.15
36	藤間達也	日本舞踊家	米国	マイアミ	05.03.01~05.03.15
37	藤間勘七孝	ふじ舞踊芸術交流団代表	米国	アンカレジ	05.03.17~05.03.21
38	花柳美津木		米国	デンバー ボルダー	05.03.24~05.03.26 05.03.28
39	森本義晴	IVF大阪クリニック医院長	米国	ロサンゼルス パサデナ トーランス ハリウッド ヴェニス	05.03.16 05.03.17 05.03.18 05.03.19 05.03.20
40	桜井正毅	河野ギター製作所代表取締役	キューバ コロンビア	ハバナ ボゴタ	04.05.09 04.05.19~04.05.21
41	三村秀次郎	日本ラテンアメリカ文化交流協会	キューバ	ハバナ	04.10.02~04.10.04
42	森村あずさ	クバサルサ代表	キューバ メキシコ	ハバナ マタンサス バラデロ メキシコ	04.10.08~04.10.11 04.10.13~04.10.14 04.10.13 04.10.12 04.10.15~04.10.18
43	川上ミネ	ピアニスト	キューバ ブラジル アルゼンチン	ハバナ サン・パウロ ブエノス・アイレス	04.10.16~04.10.18 04.09.25 04.09.29~04.09.30
44	宮川久美	ピアニスト	グアテマラ	グアテマラ	04.08.11~04.08.13
45	藤井香織	ジャパン・アーツ	グアテマラ ホンジュラス ニカラグア パナマ エルサルバドル	グアテマラ アンティグア テグシガルバ マナグア グラナダ パナマ サンサルバドル サンタアナ	05.02.16~05.02.17 05.02.19~05.02.21 05.02.13~05.02.16 05.02.06~05.02.07 05.02.08~05.02.09 05.02.04~05.02.06 05.02.11~05.02.13 05.02.09~05.02.10

舞台芸術事業費

	氏名	現職	国	都市	期間
46	小林正高	有限会社みらいグループ	ジャマイカ	キングストン モンテゴ ベイ	04.07.26~04.07.27 04.07.28
47	小松一彦	指揮者	メキシコ	モレリア	04.11.13~04.11.16
48	中嶋夏		メキシコ	グアナフアト	05.02.14~05.03.05
49	梅田宏明	S20主宰	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	04.10.23
			ウルグアイ チリ	モンテビデオ バルパライー ゾ	04.10.14~04.10.21 04.10.28
			ブラジル	リオ・デ・ジャ ネイロ	04.11.01
			イタリア	サン・パウロ ミラノ	04.11.03 04.09.10~04.09.11
			フランス	パレルモ	04.09.15~04.09.18
			ベルギー	パリ	04.09.23
				ブリュッセル	04.10.09~04.10.10
50	辰巳満次郎	社団法人宝生会	チリ	サンティアゴ	04.12.02、 04.12.04~04.12.05
				ピニャ・デ ル・マル	04.12.03
51	白河直子		チリ	サンティアゴ	05.01.22~05.01.23
52	田中公道	大阪芸術大学大学院 教授	パラグアイ ブラジル	アスンシオン モジー・ダ ス・クルーセ ス	04.09.01~04.09.07 04.08.22~04.08.28
53	尾坂秋三		ブラジル		04.04.01~05.03.31
54	藤田天山	財団法人都山流尺八楽会大師 範	ブラジル	サン・パウロ リオ・デ・ジャ ネイロ	04.06.24~04.06.29 04.06.30~04.07.01
55	小池博史	パパ・タラフマラ代表	ブラジル	サンパウロ	04.07.02~04.07.05
56	ソガ直人	たいこ楽団ひのき屋代表	ブラジル	ポルト・アレ グレ	04.07.29
				リオ・グラン デ・ド・スル	04.07.30~04.08.05
57	小田幸久	川筋太鼓本部事務局	ブラジル		05.01.21
				ロンドリーナ プレジデン テ・プルデン テ	05.01.23~05.01.24 05.01.27~05.01.28
				リオ・デ・ジャ ネイロ	05.01.30

	氏名	現職	国	都市	期間
58	鈴木俊哉	有限会社エアリアル	ベネズエラ	ロス テクス カラカス バレンシア	04.07.12 04.07.14、04.07.17 04.07.15
59	雫境	リクルートメディアコミュニ ケーションズ・雫	ペルー	リマ ピウラ	04.04.01~05.03.31 04.04.01~05.03.31
60	宗孝夫	宗孝夫音楽事務所	ペルー	リマ	04.11.01~04.11.04
61	大野貴美子	Servcorp東京	イタリア	ローマ	04.07.02~04.07.03
62	生駒祐子	アコーディオン演奏家	イタリア ドイツ フランス	ローマ ベルリン レンヌ パリ	04.10.26~04.11.04 04.10.19~04.10.24 04.10.07~04.10.11 04.10.13~04.10.16
63	平田陽子クララ		イタリア	ローマ	04.12.09~04.12.14
64	小野さゆり	しの笛奏者	英国		04.04.01~05.03.31
65	野村誠	京都女子大学専任講師	英国 フランス	バーミンガム ブラックプー ル フィールド ハダース ロンドン リール パリ	04.05.24~04.06.01 04.06.02~04.06.06 04.06.07~04.06.23 04.06.25~04.06.27 04.07.01~04.07.04 04.05.03~04.05.23 04.07.05~04.07.08
66	中川勲	笛演奏家	英国 フィンランド	エディンバラ ヘルシンキ	04.09.02 04.08.30
67	源吾朗	有限会社カルチャーワークス	英国	ロンドン	04.10.15~04.10.19
68	柳井美加奈	宮城会大師範	オーストリア ドイツ ロシア	ウィーン ベルリン モスクワ	04.09.10 04.09.12 04.09.08
69	三橋貴風	みつはし企画 NOBLE有限 会社取締役	オーストリア ドイツ ロシア	ウィーン ケルン シュレヤン サンクト・ペ テルブルグ モスクワ コストロマ ルイビンスク ヤロスラヴリ	04.09.23 04.09.27 04.09.25 04.09.29 04.10.01~04.10.04 04.10.05 04.10.07 04.10.08
70	オトギノマキコ		オーストリア クロアチア	ウィーン ラビン	04.11.26~04.11.29 04.11.29~04.12.04

舞台芸術事業費

	氏名	現職	国	都市	期間
71	原向志	メトロ音楽事務所代表、メトロ国際交流協会会長代表、凌風書道会地方理事	オーストリア	ウィーン バーデン ヴィーナー ノイシュタット	05.03.30~05.03.31 05.04.01 05.04.02
72	早川たこ	日本伝統芸能研究会(JAPAS) 代表	ギリシャ	アテネ	04.07.04~04.07.05
73	丸山芳子	美術家	ギリシャ	ナクソス	04.08.22~04.09.02
74	神崎美乃	宗家神埼流家元	スイス ルクセンブルグ	チューリヒ ルクセンブルグ	04.10.24 04.10.26
75	伊藤弘之	作曲家	スイス	アーラウ	04.11.08~04.11.10
76	伊藤千枝子	珍しいキノコ舞踊団代表	スウェーデン	ストックホルム	04.08.01~04.08.12
77	津村禮次郎	観世流能楽師	スウェーデン	ストックホルム	04.08.08~04.08.09
78	秋田稔	財団法人日本太鼓連盟事業課長	スペイン	バルセロナ マドリード	04.09.27~04.09.28 04.09.23~04.09.25
79	森田純子	アルビレオ フルート カルテット	ドイツ ポーランド	シュトゥットガルト ドレスデン ポツダム ルートヴィヒスブルグ クラクフ	04.11.02~04.11.03 04.11.04 04.11.05 04.10.31 04.11.08
80	今村能	国立音楽大学音楽部講師	ドイツ リトアニア	オーバーハウゼン シュターデ ピリニウス	05.04.09 05.04.08 05.03.29~05.04.02
81	MERZBOW	音楽家	ドイツ	ベルリン	04.04.16~04.04.19
82	恩田正憲	大東町神楽連絡協議会会長	ドイツ	ミュンヘン	04.07.17~04.07.18
83	山口幾代	山口能装束研究所主幹	ドイツ	ライプツィヒ マイニンゲン	04.08.18~04.08.19 04.08.20~04.08.23
84	山本純ノ介	千葉大学文部科学教官助教授	ドイツ	ヴェルツブルク ベルリン ヴァイマール インゴルシュタット	04.09.13~04.09.14 04.09.15~04.09.18 04.09.19~04.09.20 04.09.22~04.09.23

	氏名	現職	国	都市	期間
85	板倉康明	東京シンフォニエッタ音楽監督	ドイツ	シュレヤンケルン	04.09.24~04.09.25 04.09.29
86	多田葉子	u-shi	ドイツ	ケルン フランクフルト・アム・マイン	04.09.26~04.09.28 04.09.28~04.09.29
			フランス ポーランド	パリ クラクフ グダニスク コストヴィッツ	04.09.23~04.09.26 04.09.29~04.09.30 04.10.02 04.10.03
			リトアニア	ワルシャワ アンドレイコフ	04.10.04~04.10.05 04.10.01
			ロシア	ビリニュス サンクト・ペテルブルグ モスクワ	04.09.17~04.09.20 04.09.20~04.09.21 04.09.21~04.09.23
87	本田光洋	能楽師金春流	ドイツ	デュッセルドルフ	04.10.18~04.10.20
88	出口煌玲	音楽舎まほら代表	ドイツ	シュトゥットガルト	04.11.21~04.11.28
89	児玉麻里	作曲家・オルガニスト	フィンランド	カンカーンベトウルク ジャムサ タンペレ ハメーンリナ	04.08.15 04.08.17 04.08.20 04.08.22 04.08.24
90	黒田晋也		フィンランド	ヘルシンキ	05.02.27~05.02.28
91	佐藤康和	作曲家、打楽器奏者	フィンランド	ヘルシンキ	05.03.26~05.04.06
92	市川義久	音楽家	フランス	パリ ボルドー ラ・ロシェル	04.04.01~04.03.31 04.04.01~04.03.31 04.04.01~04.03.31
93	小鍛冶邦隆	東京芸術大学講師	フランス	パリ	04.04.23~04.04.24
94	岡本芳一	劇団百鬼どんどろ主宰	フランス	シャルルヴィール・メジェール	04.07.02~04.07.23
95	南忠信	七聲会代表	フランス	サンヴィクトール ティエール	04.07.08 04.07.09~04.07.11
96	内藤洋介		フランス	レンヌ パリ	04.10.07~04.10.09 04.10.12

舞台芸術事業費

	氏名	現職	国	都市	期間
97	田原順子		フランス	パリ バイヨン トゥールーズ	04.12.03~04.12.06 04.12.16~04.12.20 04.12.08~04.12.13 04.12.16~04.12.20 04.12.14
98	杏奈	振付家・舞踏家	フランス	アンギャン・レ・バン サン・トゥアン	05.01.20~05.01.21 05.01.28~05.02.06
99	上田真二	カザルス合奏団代表	ポルトガル	モンシッケ リスボン ポルト ヴィラ レアル シャーベス フィゲイラ ダ フォズ	04.06.27 04.06.30、04.07.03 04.07.01 04.07.04 04.07.05 04.07.07
100	和田啓	音楽家	ポルトガル ルーマニア	カスカイス ブカレスト	05.03.23~05.03.28 05.04.02~04.04.04
101	茂山七五三	茂山千五郎家	チェコ	プラハ ブルノ	04.06.18~04.06.28 04.06.30
102	織田準一	上野の森プラス	ハンガリー	ブダペスト ニーレジユ ハーザ	04.08.22~04.08.25 04.08.17~04.08.22
103	中村秀美	福山ブルガリア協会	ブルガリア	ソフィア プロヴジフ カザンラク トロヤン	04.10.03~04.10.05 04.10.06 04.10.07 04.10.09~04.10.08
104	西橋健	文弥人形「猿八座」主宰	ポーランド	ポズナニ ヴァウブジフ クラクフ	04.11.17~04.11.18 04.11.19 04.11.21
105	安藤政輝	東京芸術大学音楽学部助教授	クロアチア スロベニア ボスニア・ヘルツェゴビナ	コップリニ ツァ ザグレブ ザダル リュブリャナ ポルトロース サラエボ バニャ ルカ	05.03.19 05.03.20 05.03.21 05.03.23 05.03.24 05.03.15~05.03.16 05.03.18

	氏名	現職	国	都市	期間
106	近藤秀秋	音楽家	リトアニア ロシア	ビリニユス モスクワ サンクト・ペ テルブルグ アルハンゲリ スク	04.09.16 04.09.21 04.09.16～04.09.23 04.09.25
107	藤間蘭黄	日本舞踊家	ロシア	ウラジヴォス トク	04.04.01～05.03.01
108	大谷賢治郎	シアターX	イスラエル	アッコ	04.09.21～05.10.05
109	北原篁山	邦楽4人の会代表	モロッコ	ラバト フェース	05.01.25～05.01.28 05.01.28～05.02.01
110	星島淑子	日本伝統音楽国際交流団団長	ケニア	ナイロビ	04.06.21～04.06.28

2. 催し等事業費 (6)国際舞台芸術共同制作

海外の舞台関係者と日本側が、海外または日本において共同で作品を制作し公演を実施する。

合計額 22,885,005円

	事業名	国	都市	会場	期間	共催者	事業内容
1	鈴木忠志「リア王」モスクワ芸術座共同制作	日本 ロシア	静岡市 モスクワ	静岡芸術劇場 モスクワ芸術 座	04.10.16～ 04.11.01 04.10.16～ 04.11.01	財団法人舞台 芸術財団演劇 人会議	鈴木忠志演出によるモスクワ芸術座「リア王」を上演
2	解体社「夢の体制」国際共同制作	日本 東ティモール ヨルダン	東京 デイリ アンマン	Uma Fukun Cultural Center Arab Theater Training Center	05.03.30～ 05.04.20	劇団解体社	劇団解体社による「世界化されてゆく戦争身体と舞台表現」をテーマとする国際共同制作プロジェクト。今年度は、東ティモール、ヨルダン、日本でワークショップおよびワークインプログレス上演を行なった
3	ドラマ・リーディング「父と暮せば」	カナダ	トロント オークヴィル	トロント日本 文化センター イベントホール シェリダン・ カレッジ演劇 コース内 ス タジオ・シア ター	05.01.14～ 05.01.18	クロウズシア ター	今年度の現代戯曲翻訳事業にて翻訳を行なった井上ひさし作の「父と暮せば」のドラマ・リーディング公演を、クロウズ・シアターとの共催で、トロント日本文化センターのイベントホールおよびシェリダン・カレッジ（オンタリオ州オークヴィル市）にて実施

舞台芸術事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	共催者	事業内容
4	宮本亜門「太平洋序曲」	米国	ニューヨーク	スタジオ54	04.04.01～ 05.03.31 03.04.01～ 04.03.31	ラウンド・ア バウト・シア ター	スティーブ・ソンドハイム（作詞・作曲）、ジョン・ワイドマン（台本）の本作品を、日米交流150周年を記念して、宮本亜門が演出、松井るみが美術、ワダエミが衣裳を担当してブロードウェイにて公演を実施
5	現代演劇ドラマ・リーディング	英国	エディンバラ	トラヴァースシアター	04.06.03～ 04.06.06	トラヴァース劇場	2003年度に関西の伊丹アイホールで行ったトラヴァースシアターの作家の作品によるドラマリーディングに引き続き、トラヴァースシアターにて、鈴江俊郎「うれしい朝を木の下で」松田正隆「月の岬」をリーディングにて紹介し、作家を交えてのシンポジウムを開催、成功裏に終了。鈴江作品は、同劇場にて本格上演

2. 催し等事業費 (7)在外日本文化専門家（助成）

非ODA対象国に居住する優れた芸術家などがODA対象国にて実施する日本文化紹介事業に助成を行なう。
合計額 361,332円

	氏名	現職	国	都市	期間	助成人数	事業内容
1	Shiro El Arriero	ギター奏者	グアテマラ パナマ アルゼンチン ウルグアイ	グアテマラ アンティグア パナマ ブエノス・アイレス サルタ モンテビデオ	04.07.15 04.07.16 04.07.12～ 04.07.13 04.07.22 04.07.23 04.07.28～ 04.07.29	1	日本パナマ国交樹立100周年記念イベントにおけるリサイクルに合わせ、中南米4カ国でのリサイクルを行なった
2	末寛子	箏曲演奏家	オーストリア スロバキア	ウィーン ブラチスラバ	04.06.05 04.06.06～ 04.06.07	1	アーサー・フライシュマン美術館開館1周年記念事業として箏による公演、スロバキアフィルハーモニーメンバーとのワークショップ、ウィーンでのアーサー・フライシュマンモニュメント除幕式での公演を実施

2. 催し等事業費 (8)国内公演(助成)

ODA対象国および旧ソ連、東欧諸国からの舞台芸術団体による、演劇、音楽、舞踊、民族芸能等の日本国内での公演に対して、国内の受入団体に経費の一部助成を行なう。

合計額 21,625,800円

	事業名	期間	国	助成団体	事業内容
1	第14回中国文化の日 中国-泉州糸あやつり人形劇	04.04.01～ 05.03.31	中国	財団法人日中友好会館	人形劇。 中国を代表する糸操り人形劇団・泉州木偶劇団の来日公演。演目は『西遊記』より「三打白骨精」「若蘭行」「起解」ほか
2	2004年アジア演劇祭 in関西 (OSAKA・KOBE) アジアの風・土・水-演劇の今-	04.12.07～ 04.12.12	中国	アジア演劇祭 in関西実行委員会	現代演劇+フェスティバル。 中国より中国鉄路文工団話劇団「お元気ですか?」、上海話劇芸術中心「カプチャーノの味」を招へい
3	第3回「モンゴル音楽祭」	04.10.26～ 04.11.04	モンゴル	株式会社創樹社	音楽祭。 モンゴルで活躍しているアーティストによる音楽祭。伝統音楽からポップス、オペラまで幅広く紹介。出演者はポップスのセルチマー、オルチンドーのシリメントゥーヤ、ホーミーのバトオチルほか。音楽監督はジャンツァンノロブ
4	アジア太平洋子ども演劇祭	04.07.30～ 04.08.08	インドネシア マレーシア	アジア太平洋子ども演劇祭実行委員会	演劇。 児童演劇又は子供のための演劇による国際フェスティバル。過去6回開催して、今回は初めてアジア・環太平洋に焦点を当てる。30カ国47団体が参加申し込み。助成対象は、インドネシア、マレーシアの劇団
5	赤鬼	04.08.24～ 04.09.24	タイ 英国	株式会社東急文化村	演劇。 『赤鬼』(作・演出 野田秀樹)のロンドン・タイ・日本3バージョン公演。タイより共同演出のニミット・ピピットクン他15名を招へい、1ヶ月のりハを経て上演。Bunkamura開設16周年記念事業
6	バンコクインディーミュージックコンサート	04.10.20～ 04.11.07	タイ	エス・オー・アイ	ポップス。 タイのインディーズバンドの招へい公演。代々木のタイフードフェスティバルに合わせて招へい。青山CAYで3日間のライブを行なった。招へいバンドはdeath of a salesmanなど計9バンド
7	南インド・伝統舞踊劇カタカリ日本公演	04.11.19～ 04.11.22	インド	財団法人現代人形劇センター	伝統舞踊。 インド四大古典舞踊の一つカタカリの来日公演。演目は代表的な『マハーバーラタ』、『ラーマーヤナ』より。同センターとしてはカタカリ単独としては初の招へい公演

舞台芸術事業費

	事業名	期間	国	助成団体	事業内容
8	マクナイマ劇団公演	05.03.20～ 05.03.30	ブラジル	大野一雄舞踏研究所	演劇。 1980年より大野一雄と交流のあるブラジルを代表する演劇集団「マクナイマ劇団」(主宰アントゥネス・フィーリョ)を招へい。本年より3年間(年3回)にわたり、大野一雄に関する公演、展示、シンポジウムで構成するKazuo Ohno Festivalに参加
9	アジア・シルクロード音楽フェスティバル	04.10.11～ 04.11.11	ウズベキスタン	特定非営利活動法人ユーラシアンクラブ	民族音楽。 中欧アジアや中国の演奏家を招へいし、作曲家三木稔や中国の作曲家を中心に、独自の楽器を用いた「アジアの室内楽」を創作、東京、宮崎、福島で演奏会を行なった。02年国内公演助成
10	「ロシアバレエフェスティバル」日本公演	04.05.20～ 04.06.30	ロシア	日露文化交流委員会	舞踊。 日本、ロシアの議員連盟が締結した議定書に基づき設立された日露文化交流委員会が、毎年招へいを行っている、ロシアフェスティバルバレエ団による日本各地での公開レッスンおよび公演を開催。03年国内公演助成
11	チェーホフ東京国際フェスティバル「ロシア国立アカデミー マールイ劇場日本公演」	04.09.26～ 04.10.13	ロシア	チェーホフ東京国際フェスティバル	演劇。 チェーホフ没後101年を記念して、モスクワのマールイ劇場による「三人姉妹」「かもめ」を招へい、アートスフィアにて公演を行なった
12	第1回ピアノパラリンピック in JAPAN	05.01.07～ 05.01.11	全世界区分困難	ピアノパラリンピック実行委員会	身体的に障害をもつ人々を対象とした国際ピアノフェスティバルを開催する。課題曲を演奏するAコースと、自由曲を5つの障害部門ごとに発表するBコースに分けて実施

2. 催し等事業費 (9)国内公演 (AC)

アジア理解を促進すべく、優れた舞台芸術を紹介。特に現代舞台芸術の紹介に焦点を当てる一方、国際共同制作による新たな舞台芸術の創造への試みも行なう。

合計額 74,060,558円

	事業名	国	都市	会場	期間	共催者	事業内容
1	東南アジア演劇共同制作	フィリピン	東京都その他 山口市 ラゲーナ	世田谷パブリックシアター 山口芸術情報センター the National Center for the Arts	04.09.30～ 05.02.21	財団法人セタがや文化財団 世田谷パブリックシアター	東南アジア、アメリカ、日本の演劇人が共同で作・演出を行う集団創造を実施。各地でワークショップを重ね、山口芸術情報センターで1カ月にわたって滞在制作した「ホテルグランドアジア」をシアター ترامで発表

	事業名	国	都市	会場	期間	共催者	事業内容
2	南アジア演劇プロジェクト	南アジア地域区分困難	デリー	国際交流基金フォーラム 京都芸術劇場春秋座 インド国立演劇学校	04.04.01～ 05.01.06		南アジア5カ国演出家のコラボレーションにより、マルチメディア演劇作品を制作、上演

2. 催し等事業費 (10)中東文化芸術紹介(舞台芸術)

中東諸国の優れた伝統民俗芸能および現代芸能、現代美術、劇映画等に関する後援、展覧会、定期上映会等を開催する。
合計額 58,694,635円

	事業名	国	都市	会場	期間	共催者	事業内容
1	イラク現代演劇	イラク	東京 名古屋 大阪	国際交流基金フォーラム タイニイアリス 千種文化小劇場 アリス零番館	04.10.03～ 04.10.26	特定非営利活動法人ARC タイニイアリス 日本演出者協会 日本劇作家協会	イラクのバグダッドよりアル・ムルワス劇団を招へい。東京、名古屋、大阪にて公演、シンポジウムを行なった。作品は「イラクから、船乗りたちのメッセージ」。イラクの現代演劇カンパニーとしては初の日本公演
2	イラク音楽公演(アラブ伝統音楽招へい公演)	イラク	長崎 広島 東京	メルカつきまちホール ゲバントホール 国際交流基金フォーラム	04.11.24～ 04.12.04	「イラク伝統音楽コンサート」長崎実行委員会 財団法人長崎県国際交流協会 中国新聞 他	「地中海アラブ音楽シリーズ」の第一回目としてイラク人ウード演奏家ナスィール・シャンマ率いるアラブ音楽グループのコンサートを実施。東京では、アラブ音楽についてのセミナーも同時開催
3	中東現代演劇	パレスチナ チュニジア	東京	パークタワーホール	05.03.10～ 05.03.20	特定非営利活動法人アートネットワーク・ジャパン	東京国際芸術祭の特集プログラムとして、チュニジア、パレスチナの現代演劇2劇団(ファミリア・プロダクション、アルカサバ・シアター)の招へい公演を実施。中東各国の現代演劇を日本に招へい・紹介する中東シリーズの第2年
4	中東伝統音楽招へい公演	中東地域区分困難	東京	浜離宮朝日ホール 草月ホール	04.04.01～ 05.03.31	財団法人アリオン音楽財団	第20回東京の夏音楽祭—響きの祝祭のプログラムとして、イランの古典音楽およびアルジェリアの大衆歌謡の公演を行なった。財団法人アリオン音楽財団との共催

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 (11)舞台芸術情報交流

国内外の舞台芸術団体、プレゼンター、フェスティバル実施団体、劇場、地方公共団体間の情報交流促進を図る。
合計額 40,949,351円

	事業名	国	期間	共催者	事業内容
1	JPAN（舞台芸術HP）	全世界区分困難	04.04.01～ 05.03.31		舞台芸術の国際交流を活性化するために、内外の舞台芸術情報を発信するウェブサイト運営
2	現代戯曲翻訳プロジェクト	全世界区分困難	04.04.01～ 05.03.31		過去4、5年の間に発表された日本の優れた戯曲を専門家の推薦により4～5作選出し、英語翻訳を行った。完成した作品は英語圏を中心に劇場やプロデューサーに送付
3	現代日本の戯曲シノプシス	全世界区分困難	04.04.01～ 05.03.31	日本作家協会	日本劇作家協会との共同事業で、戦後の代表的な日本の戯曲のあらすじ、上演記録を英訳し、基金運営の舞台芸術紹介サイトに掲載
4	芸術見本市2004東京	全世界区分困難	04.08.29～ 04.08.31	財団法人地域創造特定非営利活動法人国際舞台芸術交流センター	内外より参集する舞台芸術団体と、プレゼンターおよび劇場関係者等が一同に会し、ブース出展、セミナー、シンポジウム等を通じて集中的に情報交換を行なう機会を設けることにより、舞台芸術の上演機会を拡大させ、舞台芸術における国際文化交流および地域文化を活性化
5	アート・サミット・インドネシア	全世界区分困難	04.09.11～ 04.09.18	2004.09.11～ 2004.09.18	インドネシア政府主催の現代舞台芸術の祭典「アート・サミット・インドネシア」に演劇評論家の鴻英良氏を派遣、日本の舞台芸術の紹介および東南アジアの現代舞台芸術事情の視察を実施
6	米国中西部見本市	全世界区分困難	04.09.18～ 04.09.20	Miduet Arts Conference	中西部の舞台関係者が一同に会する見本市において、現地のプレゼンター等の舞台芸術関係者を対象に、ビデオプレゼンテーションを実施して現代日本の舞台芸術事情を紹介。同時に、現地の舞台芸術事情に関する情報の収集、関係者との交流・意見交換も行なった。またブースを出展し、日本の舞台芸術に関する各種の照会に対応
7	韓国音楽専門家招へい	全世界区分困難	04.10.03～ 04.10.06		社団法人音楽制作者連盟の主催するイベント「in the city TOKYO 2004」（国際交流基金共催事業）のセミナーに参加するため、韓国クラブ文化協会事務局長を招へい
8	CINARS	全世界区分困難	04.11.16～ 04.11.20		モントリオールにて開催される舞台芸術に関する見本市「CINARS」に専門家を派遣し、ビデオプレゼンテーションを実施して現代邦楽に関するレクチャーを行ない、またブースを出展して、日本の舞台芸術に関する情報提供と照会対応を行なった
9	伝統芸能海外公演研究会	全世界区分困難	04.12.01～ 05.03.31	早稲田大学演劇博物館 法政大学能楽研究会	早稲田大学演劇博物館や法政大学能楽研究所との共同により、歌舞伎と能という2つの伝統芸能の海外公演について、調査研究を実施

	事業名	国	期間	共催者	事業内容
10	APAP	全世界区分困難	05.01.08～ 05.01.11		ニューヨークで開催されるAPAP (Association of Performing Arts Presenters) の年次総会は、規模、参加者共に最大で、世界中で最も注目されている見本市である。このAPAPにブースを出展し、日本の現在の舞台芸術に関する情報を提供することで、海外・招へい公演、情報交流の促進を図った
11	東京国際芸術祭	全世界区分困難	05.02.02～ 05.03.28	特定非営利活動法人アートネットワーク・ジャパン、社団法人国際演劇協会日本センター	東京国際芸術祭に中東シリーズ共催として参加し、パレスチナのアルカサバシアターによる「壁-占領下の物館Ⅱ」、およびチュニジアのファシリア・プロダクションによる「ジュヌン-狂気」を上映

2. 催し等事業費 (12) 舞台芸術紹介日欧共同事業

欧州の芸術団体が主催する日本の舞台芸術公演または日欧の関係機関が共同制作する舞台芸術作品に対して助成する。
合計額 9,251,275円

	事業名	期間	都市	事業内容
1	PAJ欧州パイロット助成	04.09.01～ 04.12.15	ロンドン プリマス マンチェスター ハノッチ プール エディンバラ パース ノッティンガム	米国のPAJプログラムのように、現地（ヨーロッパ）のプレゼンターの申請によって日本の舞台芸術を紹介する助成制度の試行。演出家の蜷川幸雄が英国の俳優を演出する「ハムレット」を対象。作品はロンドンを始めとする主要都市8カ所で、計69公演行われた

文化芸術交流事業に必要な経費

映像出版事業費

1. 催し等事業費

- (1) 海外日本映画祭
- (2) 海外日本映画祭（助成）
- (3) 国内映画祭
- (4) 国内映画祭（助成）
- (5) 国内映画祭（AC）
- (6) 中東文化芸術紹介（映像出版）
- (7) 映画出版情報交流（催し）

2. 文化資料事業費

- (1) テレビ番組放映
- (2) 本部フィルムライブラリー（FL）充実
- (3) 海外フィルムライブラリー（FL）充実
- (4) 映画・テレビ番組制作協力
- (5) 日本文学作品翻訳出版
- (6) 出版翻訳協力
- (7) 図書展参加
- (8) 映像出版情報交流（文化資料）

1. 催し等事業費 (1) 海外日本映画祭

海外において日本映画を広く紹介するため、在外が実施する日本映画上映事業および海外の国際映画祭、芸術祭、映画専門団体等が企画・実施する日本映画・映像作品上映事業などで在外が共催者となる場合に協力を行なう。

合計額 31,537,638円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	日本ドキュメンタリー映画祭（ソウル）	韓国	ソウル	イルジュ・アート・センター	04.11.17～ 04.11.28	『ニッポン国古屋敷村』（小川紳介監督）、『教室の子供たち』（羽仁進監督）、『ある機関助手』（土本典昭監督）、『ある映画監督の生涯・溝口健二の記録』（新藤兼人監督）等、これまで韓国で紹介されることが少なかったドキュメンタリー映画を上映する。佐藤真（映画監督、京都造形芸術大学教授）による講演会を実施
2	香港フィルムマート・日本映画紹介ブース	中国	香港	香港フィルムマート	04.06.23～ 05.06.25	香港フィルムマート内で日本映画製作者協会と共同で日本映画を紹介するブースを出展。日本映画5作品を試写
3	サムライ映画祭	インドネシア	ジャカルタ	タマン・イスマイル・マルズキ・テアトル・クチール	05.03.04～ 05.03.10	日本の時代劇への関心が高まっているインドネシアで、1940年代から2000年代の時代劇を上映。『元禄忠臣蔵』（前編・後編）（溝口健二監督）、『柳生一族の陰謀』（深作欣二監督）、『ジャズ大名』（岡本喜八監督）、『福沢諭吉』（澤井信一郎監督）等
4	日本映画祭2004	タイ	バンコク	メジャーシネプレックス	04.11.19～ 04.11.25	『ポストマンブルース』（SABU監督）、『害虫』（塩田明彦監督）、『青い春』（豊田利晃監督）、『WiLd LiFe』（青山真治監督）、『CURE』（黒沢清監督）等の現在活躍中の若手監督作品を中心に9作品を上映
5	北野武監督特集上映会	タイ	バンコク	house	04.12.02～ 05.02.18	『その男、凶暴につき』、『3-4×10月』など北野武監督作品6本を特集上映
6	黒澤明監督特集	フィリピン	マニラ	フィリピン文化センター、フィリピン大学フィルムセンター	05.03.01～ 05.03.31	『七人の侍』『羅生門』『天国と地獄』『野良犬』『悪い奴ほどよく眠る』『姿三四郎』等、黒澤明監督作品8作品を特集上映
7	日本映画祭	ベトナム	ハノイ	ナショナル・シネマ・センター	04.05.28～ 04.05.31	現代の日本を投影した作品を紹介。『あの夏、いちばん静かな海。』（北野武）、『ウォーターボーイズ』（矢口史靖）など4作品上映
8	日本映画祭2004	マレーシア	クアラルンプール ペナン	Golden Screen Cinemas, Mid Valley Golden Screen Cinemas, Gurney Plaza	04.06.15～ 04.06.27	『祇園の姉妹』（溝口健二監督）、『たそがれ清兵衛』（山田洋次監督）、『おとうと』（市川崑監督）、『午後の遺言状』（新藤兼人監督）等、クラシックから近年の作品まで計8作品を上映

映像出版事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
9	日本映画祭	ミャンマー	ヤンゴン マンダレー モーラミヤ イン	ネーピードー映 画館	05.01.23～ 05.01.27 05.02.01～ 05.02.03 05.02.08～ 05.02.12	『たそがれ清兵衛』(山田洋次監督)、『卓 球温泉』(山川元監督)、『ちびまる子ちゃ ん』(芝山努監督)、『わらびのこう』(恩 地日出夫監督)、『CURE』(黒沢清監督) をヤンゴン、マンダレー、モーラミヤ インにて巡回上映
10	インド巡回映 画祭	インド	ムンバイ (ボンベイ) デリー コルカタ チェンナイ	ウェリンカ ル大 学ホ ール 国 営シ ュリ ・ フ ォ ー ト II オ ー デ ィ ト リ ア ム エ リ ー ト ・ シ ネ マ 南 イ ン ド 映 画 商 工 会 議 所 映 写 ホ ール	04.10.12～ 04.11.29	『ファンシィダンス』(周防正行監督)、 『鉄拳』(阪本順治監督)、『勝手にしやが れ!!強奪計画』(黒沢清監督)、『笑う蛙』 (平山秀幸監督等、近年の作品を4都市で 巡回上映
11	第8回巡回日 本映画祭	オーストラ リア	キャンベラ シドニー メルボルン ブリズベ ー ン パ ー ス	National Gallery of Australia他 Dendy Cinema Opera Quays Australia Centre for Moving Image South Bank5Cinemas Alexander Library Building Theatre	04.10.13～ 04.10.16	『たそがれ清兵衛』(山田洋次監督)、『ク イール』(崔洋一監督)等の新作映画を5 都市で巡回上映
12	巡回日本映画 祭	サモア	アピア	サモア国立大学	04.11.18～ 04.11.19	黒澤明監督作品『椿三十郎』など16mm プリント3本を上映
13	ウェリント ン・日本祭	ニュージー ランド	ウェリント ン	テ・パパ国立博 物館	04.08.15～ 04.08.21	『椿三十郎』等黒澤明監督作品3本を2回 ずつ上映

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
14	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	オタワ モントリオール トロント バンクーバー ハミルトン ウィニペグ ハリファックス ビクトリア サスカトーン	国立図書公文書館 マギル大学 プロアー・シネマ ブリティッシュ・コロンビア大学ホール ウェスト・デイル・シアター シネマ・オックスフォード	04.09.20～ 04.11.30	『ナビィの恋』（中江裕司監督）、『午後の遺言状』（新藤兼人監督）等4作品を10都市で巡回上映
15	トロント国際映画祭・日本映画紹介ブース	カナダ	トロント	トロント日本文化センター	04.09.10～ 04.09.17	日本映画紹介ブースのためのスペースアジアスクエアを設置
16	現代日本映画祭	米国	バークレー	パシフィック・フィルム・アーカイブ・シアター	04.09.17～ 04.09.19	商業ベースでは上映される機会が少ない現代の優れた映画監督の作品を特集。『笑う蛙』（平山秀幸）、『ナインソウルズ』（豊田利晃）など6～8作品を各1回上映
17	日本映画祭	米国	サン・フランシスコ	サンフランシスコ公立図書館コレット・オーディトリウム	04.11.02～ 04.11.07	『一番美しく』（黒澤明監督）、『蒲田行進曲』（深作欣二監督）、『砂の器』（野村芳太郎監督）、『それから』（森田芳光監督）、『裸足のピクニック』（矢口史靖監督）等、日本を代表する監督の作品を特集上映
18	大学巡回日本映画上映会	米国	ウィンストン・セーラム シャーロット ダラム アトランタ ヒューストン	Wale Forest University University of North Carolina at Charlotte Duke University Emory University Rice University	05.02.01～ 05.03.27	『カリスマ』（黒沢清監督）、『夢二』（鈴木清順監督）、『おもちゃ』（深作欣二監督）、『ワンダフルライフ』（是枝裕和監督）、計4作品を5都市の大学で巡回上映
19	中南米巡回アニメ映画祭	エルサルバドル	サンサルバドル サンタアナ	国立サンサルバドル大学 国立サンタアナ劇場	05.02.01～ 05.02.07 04.04.01～ 05.03.31	アニメ3作品をサンサルバドル、サンタアナ市で上映。『攻殻機動隊』（押井守監督）、『沈黙の艦隊』（高橋良輔監督）、『ちびまる子ちゃん』（芝山努監督）

映像出版事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
20	日本の人情・実話物語映画特集	グアテマラ	グアテマラ	国立サン・カルロス大学文化センター	05.03.07～ 05.03.11	日本の人情・実話特集として『蒲田行進曲』（深作欣二監督）、『遠き落日－野口英世物語』等、計5作品を上映
21	巡回無声映画上映会	メキシコ	メキシコ	国立シネマテーク内映画館	04.11.05～ 04.11.10	『生まれてはみたけれど』（小津安二郎監督）、『御詔治郎吉格子』（伊藤大輔監督）、『雄呂血』（二川文太郎監督）、『滝の白糸』（溝口健二監督）、『狂った一頁』（衣笠貞之助監督）等、無声映画を弁士付で上映
22	深作欣二監督特集	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	市立サンマルティン劇場サロン	04.06.11～ 04.06.20	『白昼の無頼漢』、『博徒外人部隊』、『現代やくざ・人斬りと太』、『県警対組織暴力』、『やくざの墓場・くちなしの花』など深作欣二監督作品を特集上映
23	アニメ映画祭	ボリビア	ラパス	ラパス市文化会館	04.04.12～ 04.04.15	『COO遠い海から来たクー』（今沢哲男）、『攻殻機動隊』（押井守）などアニメ作品4本を西語字幕版35mmプリントで上映。西語字幕付もしくは吹替版のアニメ作品5本をを2回ずつ上映
24	日本アニメ映画特集上映会	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	04.05.07～ 04.06.08	『銀河鉄道999』『どんぐりの家』『ひょっこりひょうたん島』等アニメ作品を上映
25	Japanese Film after Mr.Pink	英国	マンチェスター ロンドン ブリストル シェフィールド	Cornerhouse ICA Watershed Showroom	05.01.23～ 05.02.03 05.02.05～ 05.02.11 05.02.12～ 05.02.17 05.02.19～ 05.02.24	『MONDAY』（SABU監督）、『WILD LIFE』（青山真治監督）、『アドレナリンドライブ』（矢口史靖監督）、『青い春』（豊田利晃監督）、『鯨肌男と桃尻女』（石井克人監督）、『ラブドガン』（渡辺謙作監督）をマンチェスター、ロンドン、ブリストル、シェフィールドにて巡回上映
26	10周年記念日本映画祭	スイス	ジュネーヴ	ジュネーブ大学 ユニ・デュフル講堂	04.11.10～ 04.11.18	『忍びの者』（山本薩夫監督）、『無法松の一生』（稲垣浩監督）、『雨あがる』（小泉堯史監督）等、巨匠の作品と近年の作品を上映
27	日本アニメの歴史	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	04.05.06～ 04.06.21	1924年～43年の短篇アニメ作品を上映。『兎と亀』（山本早苗監督）、『みかん船』（大藤信郎監督）、『花咲爺』（村田安司監督）等
28	女性監督特集	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	04.09.13～ 04.12.20	『萌の朱雀』（河瀬直美監督）、『女ばかりの夜』（田中絹代監督）、『薄墨の桜』（羽田澄子監督）等、女性監督の作品を特集上映

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
29	日本映画祭	フィンランド	ヘルシンキ トゥルク タンペレ オウル	フィルム・クラブ・アルカディア ヴァルシナイ ス・スオミ映画 センター ピルカンマー映 画センター オウル映画セン ター	04.08.19～ 04.10.03	『くもとちゅうりっぷ』『おんぼろフィルム』『カムイの剣』等、短編・長編アニメと『用心棒』等黒澤明監督作品を4都市で上映
30	豊田四郎監督特集	フランス	パリ	パリ日本文化会館	04.09.15～ 04.10.02	『若い人』『小島の春』『夫婦善哉』など豊田四郎監督作品を特集上映。「文学作品の映画化とその問題」というタイトルでマックス・テシエ(映画評論家)とセシル・サカイ(パリ大7大学教授)による講演会を実施
31	日本アニメの歴史シリーズ・第2部	フランス	パリ	パリ日本文化会館	05.02.16～ 05.03.06	1960～70年代の優れたアニメ作品を上映。『愛』『寄生虫の一夜』(久里洋二監督)、『少年猿飛佐助』『ひょっこりひょうたん島』(藪下泰司監督)等
32	第1回日本映画祭	クロアチア	ザグレブ	ザグレブ学生センター	04.05.03～ 04.05.10	欧州FLより16mmプリント『北京的西瓜』(大林宣彦監督)、『菊次郎の夏』(北野武監督)他5作品を上映。専門家・岩本憲児氏を招へいし講演会を開催
33	欧州巡回若手監督特集	ハンガリー	ブダペスト	オロクモズゴー	05.02.03～ 05.02.16	『愚か者傷だらけの天使』『どついたるねん』(阪本順治監督)、『金融破滅ニッポン 桃源郷の人々』(三池崇史監督)、『ウォーターボーイズ』(矢口史靖監督)、『ホテル・ハイビスカス』(中江裕司監督)、『ユメノ銀河』(石井聡互監督)、『勝手にしやがれ!!逆転計画』『勝手にしやがれ!!脱出計画』(黒沢清監督)、『ナイン・ソウルズ』(豊田利晃監督)等、若手監督の作品9本を上映
34	小津安二郎監督特集	ラトビア	リガ	シネマ・ギャラリー所有ホール	04.11.08～ 04.11.12	『秋刀魚の味』『東京物語』『生れてはみたけれど』『長屋紳士録』『晩春』『麦秋』(小津安二郎監督作品)6作品を特集上映
35	小津安二郎映画週間	リトアニア	ビリニユス	リエトウバ映画ホール	04.12.01～ 04.12.12	『秋刀魚の味』『東京物語』『生れてはみたけれど』『長屋紳士録』『晩春』『麦秋』(小津安二郎監督作品)6作品を特集上映
36	第38回日本映画祭	ロシア	モスクワ サンクト・ペテルブルグ	中央企業家会館 ドム・キノー	04.11.01～ 04.12.31	『ごめん』(富樫森監督)、『AIKI』(天願大介監督)、『森の学校』(西垣吉春監督)、『ハッシュ!』(橋口亮輔監督)4作品を巡回上映

映像出版事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
37	衣笠貞之助監督特集	ロシア	モスクワ サクト・ペテルブルグ	国立中央映画博物館 ドム・キノー	04.12.03～ 05.02.06	衣笠貞之助監督作品5本に加え、日本の伝統文化を扱った文化映画10本を2都市で上映。『雪之丞変化』『歌行燈』『地獄門』『大仏開眼』『狂った一頁』『十字路』『小さい逃亡者』等
38	カブール国際文化祭	アフガニスタン	カブール	アリアナシネマ	05.02.22～ 05.02.26	『アイ・ラヴ・ピース』（大澤豊監督）、『白痴』（黒澤明監督）、『座頭市血笑旅』（三隅研次監督）、『あの夏、いちばん静かな海』（北野武監督）等、計5作品を上映
39	マスカット映画祭	オマーン	マスカット	シャーティ・プラザ映画館	05.01.01～ 05.01.31	『どら平太』（市川崑監督）、『カリスマ』（黒沢清監督）を1回ずつ上映
40	トルコ巡回日本映画祭	トルコ	アンカラ	国立図書館コンフェランス・サロン	04.10.14～ 04.10.17	『どら平太』（市川崑監督）等8作品を上映
41	外交関係樹立50周年記念日本映画祭	ヨルダン	アンマン	Darat Al-Funun 市立フセイン文化センター	04.12.05～ 05.01.16	『ホテル・ハイビスカス』（中江裕司）等を上映
42	カイロ日本映画週間	エジプト	カイロ	芸術創造センター映画ホール	05.02.20～ 05.02.23	『たそがれ清兵衛』『隠し剣鬼の爪』（山田洋次監督）、『AIKI』（天願大介監督）、『刑務所の中』（崔洋一監督）を上映
43	カンパラ日本映画祭	ウガンダ	カンパラ	ウィルソンメロード・シネマプレックス	04.11.21～ 04.11.27	『HANA-BI』（北野武監督）、『三文役者』（新藤兼人監督）等を上映
44	日本映画祭	ガーナ	アクラ	GAMAフィルムシアター	05.01.24～ 05.01.28	『七人の侍』（黒澤明監督）等、日本を代表する新旧の映画監督の作品5本を1回ずつ上映
45	第2回サムライ映画祭	ケニア	ナイロビ	日本大使館広報文化センター	04.11.12～ 04.11.14	『風林火山』（稲垣浩監督）、『用心棒』（黒澤明監督）等、侍が登場する映画を特集上映
46	第11回日本映画祭	南アフリカ	ダーバン ヨハネスバーグ ケープ・タウン	ゲートウェイ・モール ローズバンク・モール キャベンディッシュ・モール	04.10.15～ 04.11.04	『HANA-BI』（北野武監督）等6作品を3都市で2回ずつ上映

1. 催し等事業費 (2) 海外日本映画祭 (助成)

海外において、日本映画を広く紹介するため、海外の国際映画祭、芸術祭、映画専門団体などが企画実施する日本映画上映会等に対し、助成を行なう。

合計額 16,502,999円

	事業名	国	協力対象	期間	事業内容
1	アジア特別展： 日本映画特集	韓国	社団法人女性文化芸術企画	04.04.02～ 04.04.09	弁士・澤登翠を招へいし、講演会を開催。『滝の白糸』（溝口健二）を弁士付で1回、『黒い十人の女』（市川崑）など5作品を2回ずつ上映。レクチャーを開催
2	全州国際映画祭	韓国	全州国際映画祭事務局	04.04.23～ 04.05.02	一般映画に加え、実験映画およびアニメ、ATG制作フィルムを上映。石井聡互監督を招へい。ワークショップを開催
3	松竹ヌーヴェル ヴァーグ映画祭	韓国	シネマテック釜山	05.01.07～ 05.01.21	大島渚監督作品7本、篠田正浩監督作品6本、吉田喜重監督作品6本を上映。『日本のヌーヴェルヴァーグ監督の作品世界』に関する講演会を開催
4	第28回香港国際 映画祭	中国	香港国際映画祭事務局	04.04.06～ 04.05.31	清水宏監督作品の特集上映を開催。『港の日本娘』、『簪』、『蜂の巣の子供たち』、『母情』、『しいのみ学園』等13作品を上映
5	第2回北京国際 ドキュメンタ リー映画祭	中国	中国廣播電子学 会記録片研究委 員会	04.09.15～ 04.10.20	『ゆきゆきて、神軍』および『A』等のドキュメンタリーを特集上映
6	第6回ジャカル タ国際映画祭	インドネシア	ジャカルタ国際 映画祭事務局	04.12.03～ 04.12.13	『誰も知らない』（是枝裕和監督）、『沙羅双樹』（河瀬直美監督）等を上映
7	第17回シンガ ポール国際映画 祭	シンガポール	シンガポール国 際映画祭事務局	04.04.15～ 04.05.01	『牛頭』（三池崇史）、『ヴァイブレータ』（廣木隆一）等を上映
8	第53回メルボル ン国際映画祭	オーストラリア	メルボルン国際 映画祭事務局	04.07.21～ 04.08.08	『座頭市』（北野武監督）等の日本映画11作品を上映
9	ヴァンクー ヴァー国際映画 祭	カナダ	ヴァンクー ヴァー国際映画 祭事務局	04.09.23～ 04.10.08	著名な監督から若手の作品まで、また商業作品から実験映画や短編アニメまで様々な分野の作品を10本程度上映
10	小津安二郎：生 誕100周年（米 国）	米国	フリア美術館	04.03.05～ 04.04.25	現存する小津安二郎監督の全作品を巡回上映。サイレント映画は生演奏付で上映。小津研究者 David BordwellおよびDonald Richieによる講演
11	From Manga to Eiga（平成15 年度）	米国	ジャパン・ソサ エティ	04.03.05～ 04.05.12	市川崑監督作品『プーさん』から阪本順治監督作品『ぼくんち』までマンガを原作として映画化された作品を特集上映
12	ゴジラ映画誕生 50周年記念	米国	アメリカン・シ ネマテーク	04.06.25～ 04.06.30	『ゴジラ対キングギドラ』（大森一樹監督）、『怪獣大戦争』（本多猪四郎監督）等、1954年から現代のゴジラ映画や怪獣映画を特集上映

映像出版事業費

	事業名	国	協力対象	期間	事業内容
13	活動写真	米国	日米文化会館	04.07.25～ 04.10.10	『夫婦』（成瀬巳喜男監督）、『雪国』（豊田四郎監督）等古典映画を上映
14	スーザン・ソントグの選ぶ日本映画特集・第2弾（ジャパン・ソサエティ）	米国	ジャパン・ソサエティ	04.11.29～ 04.12.17	『残菊物語』（溝口健二監督）、『めし』（成瀬巳喜男監督）等、スーザン・ソントグ氏が選んだ日本を代表する監督の作品を上映し、講演会を開催
15	小津安二郎監督特集（ウルグアイ）	ウルグアイ	Cinemateca Uruguay	05.02.16～ 05.02.21	小津安二郎監督作品を特集上映。『お早よう』『お茶漬の味』『早春』『東京暮色』『彼岸花』等、計6作品
16	第21回ボゴタ映画祭	コロンビア	ボゴタ国際映画祭事務局	04.10.07～ 04.10.14	日本を招待国として山田洋次監督特集を実施
17	第12回アニマ・ムンディ国際アニメ映画祭	ブラジル	Iman Imagens Animadas Ltda.	04.07.09～ 04.07.25	ゲストを招へいし、アニメ作品を上映
18	第6回ブラジリア国際映画祭	ブラジル	Cine Academia Producoes Ltda	04.07.14～ 04.07.30	河瀬直美監督作品8～10本を特集上映。新進監督を招へいし、新作3本以上を上映
19	アジアティカ・フィルム・メディアレ映画祭	イタリア	Associazione Culturale Mnemosyne	04.11.20～ 04.11.28	『東京の英雄』（清水宏監督）、『銀座化粧』（成瀬巳喜男監督）、『東京流れ者』（鈴木清順監督）、『マークスの山』『十階のモスキート』（崔洋一監督）等、東京をテーマにした作品および崔洋一監督作品を上映
20	バティック・ペルージャ映画祭	イタリア	ゼロ・イン・コンドッタ協会	04.12.08～ 04.12.15	『豚と軍艦』等の今村昌平監督作品、『キッズ・リターン』等の北野武監督作品、『H Story』等の諏訪敦彦監督作品等を上映
21	onedotzero（平成15年度）	英国	onedotzero	03.04.28～ 04.06.06	新しい映像イメージを紹介。日本の作品をJ-STARとして特集上映
22	Ruined Maps: 勅使河原宏監督特集	英国	Lux	04.07.16～ 04.07.30	『砂の女』、『他人の顔』など勅使河原宏監督作品長編6本および短編を上映
23	第12回レイダンス映画祭	英国	レイダンス映画祭事務局	04.10.01～ 04.10.10	インディペンデント映画を上映
24	Akibiyori: 現代日本映画特集	英国	フィルムハウス・エディンバラ	04.12.03～ 04.12.23	日本映画の新作6本を上映。『ナイン・ソウルズ』（豊田利晃監督）、『笑う蛙』（平山秀幸監督）、『CHASSHERN』（紀里谷和明監督）、『茶の味』（石井克人監督）、『アンテナ』（熊切和嘉監督）、『幸福の鐘』（SABU監督）
25	ウィーン国際映画祭	オーストリア	ウィーン国際映画祭事務局	04.10.15～ 04.10.27	是枝裕和監督作品を特集上映

	事業名	国	協力対象	期間	事業内容
26	ジャパン・アニメ・フェスティバル	スペイン	artyco.com	04.05.20～ 04.06.19	『パトレイバー』等、押井守監督・プロデュース・脚本で参加した作品を特集上映。他にアニメ作品数本を上映
27	第34回ベルリン国際映画祭ヤングシネマフォーラム部門（平成15年度）	ドイツ	ベルリン国際映画祭事務局・ヤングシネマフォーラム部門	04.02.06～ 04.04.01	SABU監督作品『ハードラック・ヒーロー』など新作3本の他に、『簪』など清水宏監督作品を上映
28	第12回シュトゥットガルト国際アニメ映画祭	ドイツ	フィルム&メディアフェスティバル	04.04.01～ 04.04.06	山村浩二監督作品など様々なアニメを上映。専門家によるキュレーションを開催
29	第4回ニッポン・コネクション	ドイツ	ニッポン・コネクション事務局	04.04.14～ 04.04.18	『座頭市』（北野武）、『ナイン・ソウルズ』（豊田利晃）など最新の作品の上映。専門家による講演会の開催
30	小津安二郎監督生誕100周年特集（ドイツ）	ドイツ	ミュンヘン映画博物館	04.05.18～ 04.07.28	『東京物語』『晩春』『麦秋』等、小津安二郎監督作品を特集上映
31	フレドリクスタッド・アニメーション・フェスティバル（平成15年度）	ノルウェー	フレドリクスタッド・アニメーション・フェスティバル	04.05.06～ 04.05.11	日本の長編・短編アニメーションを上映
32	第12回エトランジュ映画祭	フランス	エトランジュ映画祭事務局	04.09.01～ 04.09.14	『狂い咲きサンダーロード』『逆噴射家族』等石井聰互監督作品、および『江戸川乱歩全集 恐怖畸形人間』等石井輝男監督作品を特集上映
33	第4回トーキョー・ゾーン映画祭	フランス	Association Zone	04.12.01～ 04.12.04	『港の日本娘』（清水宏監督）等の長編の他に、短編、アート・ビデオ作品等を上映
34	ブラッセル国際ファンタスティック映画祭（平成15年度）	ベルギー	ブラッセル国際ファンタスティック映画祭事務局	04.03.12～ 04.04.01	世界のファンタジー、スリラー、SF映画の紹介する映画祭。日本からもいくつかの最近の作品を上映
35	アニメ・ドキュメンタリー映画祭（ポルトガル）	ポルトガル	Culturgest	04.11.29～ 04.12.04	『イノセンス』（押井守監督）、『展覧会の絵』（手塚治虫監督）、『Knocking on Heaven's Door - Kamagasaki-』（Brice Pedroletti監督）等、アニメ作品およびドキュメンタリー作品を上映
36	ブラック・ナイト映画祭	エストニア	ブラック・ナイト映画祭	04.11.25～ 04.12.12	『アカルイミライ』（黒沢清監督）、『座頭市』（北野武監督）等、長編およびアニメ作品を上映

映像出版事業費

	事業名	国	協力対象	期間	事業内容
37	ジンバブエ国際映画祭	ジンバブエ	ジンバブエ国際映画祭事務局	04.08.28～ 04.09.11	白石顕二氏（東京アフリカフィルムフェスティバル主催者）を招へいへいし、日本映画の歴史と発展に関するワークショップを開催。『刑務所の中』（崔洋一）等の作品を上映

1. 催し等事業費	(3) 国内映画祭
-----------	-----------

アジア・中近東地域等に重点を置き、日本で紹介される機会の少ない諸外国の映画を主催または共催により紹介する。また、国際交流基金映画講座および英語字幕付き日本映画上映会を実施する。

合計額 8,067,117円

	事業名	国	期間	事業内容
1	日本映画の巨匠と女優たち	日本	04.06.25～ 04.06.27	英語字幕付き日本映画6本を国際交流基金フォーラムにて上映
2	60年代の日本映画	日本	05.03.25～ 05.03.27	在留外国人を主な対象に、英語字幕付日本映画の上映を行なった
3	外国劇映画貸出	全世界区分困難	04.04.01～ 05.03.31	国際交流基金主催の国内映画祭で上映した外国映画の非商業上映権を取得し、国内の上映団体へ貸し出す

1. 催し等事業費	(4) 国内映画祭（助成）
-----------	---------------

国内において、諸外国の映画を紹介するため、国内で開催される国際的な映画祭などに対して、開催経費の一部を負担する。

合計額 11,084,042円

	事業名	団体	都市	期間	事業内容
1	イメージフォーラム・フェスティバル2004	イメージフォーラム	23区 横浜市 名古屋市 京都市 福岡市	04.04.24～ 04.06.20	毎年開催の日本で随一の本格的な先駆的映像の祭典として機能している映画祭で、18回目。日本の作品のみならず、国際交流を通じて、芸術性において創造的で新しい映像（実験映画、ビデオアート、メディアアート等）を日本の観客に紹介し、日本の映像文化の向上を図ることを目的。本年は英国実験映画特集等も開催
2	イラン映画祭	イメージフォーラム	23区	04.06.04～ 04.06.13	イランで人気の作品も含め、日本で未上映の作品を中心に様々なイラン映画を上映。同時にイランの映画人を招待してシンポジウムを開催し、映画を通してイランと日本の文化交流を図った。また、イランと日本の映画人の交流の場を設けることにより、イランと日本との間の映画産業の交流を促進

	事業名	団体	都市	期間	事業内容
3	シネマコリア 2004	シネマコリア	札幌市 23区 名古屋市 大阪市	04.07.31～ 04.08.29	日本では未公開の韓国映画作品を初公開し、あわせて監督等作品の関係者を招へいしてゲストトークを開催。愛知で上映後、東京、札幌、大阪へ巡回。『オー！ブラザーズ』（キム・ヨンファ監督）、『先生、キム・ボンドウ』（チャン・ギュソン監督）、『品行ゼロ』（チョ・グンシク監督）、『春の日のクマは好きですか？』（ヨン・イ監督）等上映
4	第10回広島国際 アニメーション フェスティバル	広島国際アニメーションフェスティバル組織委員会	広島市	04.08.19～ 04.08.23	韓国、中国、欧州等世界各国から応募される約1,500本のアニメーション作品のうち、選考審査を通過した約70本の作品を本審査によりグランプリなどの優秀作品を選考するコンペティションを行なう他、第10回開催記念プログラムおよび国内外の有名作家の出品、他大会の優秀作品、子供向けの作品などを特集して上映する特別プログラム、プレゼンテーション、展示会、ワークショップなどで構成する総合的なアニメーション映画祭
5	あいち国際女性 映画祭2004	あいち国際女性映画祭2004	名古屋市	04.09.08～ 04.09.12	中部圏唯一の国際映画祭。世界の女性監督作品を上映することにより、異文化への理解および男女共同参画への理解促進を図ると共に、世界で活躍する女性監督等をゲストに招き、作品上映や県民との交流、トーク、シンポジウム等を開催することで国際交流を図った
6	第49回アジア太 平洋映画祭	社団法人日本映画製作者連盟	福岡市	04.09.21～ 04.09.25	アジア太平洋諸国18カ国の会員があり、各国が主催となり開催する映画祭であり、今回は福岡にて開催。コンペ部門は、通常とは異なりメンバーである各国映画団体が自国で制作された作品全体から優秀な作品を選出し出品するという形をとっている
7	EARTH VISION 第13 回地球環境映像 祭	アース・ビジョン組織委員会	23区	04.11.03～ 05.02.06	紹介されることのあまりない、アジア・オセアニア・ポリネシアの映像制作者による「地球環境」をテーマとした、優れた映像作品を上映。多岐にわたる題材やアジア・オセアニア・ポリネシアの現在、文化的背景を持つ映像と出会う場を作る。また、本祭に監督を招き、観客との質疑応答や交流の場を設けることによって、より深く、また、多元的な情報発信と交流の場とした。また、アジア・オセアニアにおける環境映像制作を促進
8	第11回大阪ヨー ロッパ映画祭	大阪ヨーロッパ映像文化振興会	大阪市	04.11.09～ 04.11.30	日本とヨーロッパの文化交流、国際都市大阪からの情報発信を目指し、ヨーロッパ各国で注目を集めた近年の映画作品を上映する。『コーラス』（クリストフ・バラティエ監督）、『雲の南側』（ジャン＝フランソワ・アミゲ監督）等上映

映像出版事業費

	事業名	団体	都市	期間	事業内容
9	GREEK FILM FESTIVAL-ギリシャ映画祭	ギリシャ映画祭実行委員会	23区	04.12.14～ 04.12.16	日本ギリシャ両国首脳により署名された日本ギリシャ行動計画書に盛り込まれた文化交流促進事業『日本におけるギリシャ月間』の一環として、主に日本で未公開のギリシャ映画の秀作4本を一般に公開する。また3人の講師によるレクチャーを実施する。『タッチ・オブ・スパイス』(Tassos Boulmetis監督)、『Peppermint』(Costas Kapakas監督)、『THE KING』(Nikos Grammatikos監督)、『Totally Married』(Dimitris Indares監督)を上映
10	チェコ映画祭2004	チェコ映画祭実行委員会	23区	05.02.11～ 05.02.12	共産主義崩壊後のチェコの映画作品の中から、日本公開にふさわしい作品を選出し、独自の字幕製作、上映方法により、非営利上映を行ない一般に公開。上映と同時に、日本の輸入、配給、ビデオ製作会社呼びかけ、チェコ映画界に対する営業も行なった。またチェコから製作関係者を招き、講演、および日本映画界との交流を行ない、未公開作品上映と同時に、チェコ・日本間の映像文化交流の場を提供

1. 催し等事業費 (5)国内映画祭 (AC)

アジア地域などに重点を置き、日本で紹介される機会の少ない諸外国の映画を主催または共催により紹介する。
合計額 8,076,981円

	事業名	国	都市	会場	期間	共催者	事業内容
1	香港映画特集	日本	23区	国際交流基金 フォーラム	04.11.29～ 04.12.05	-	ブルース・リー作品などの 撮影監督・西本正の特集
2	映画講座3	アジア地域 区分困難	23区	国際交流基金 フォーラム	04.10.31～ 04.10.31	NHKイン ターナショナル NHK	上映会とシンポジウム「ア ジアに生きる子どもたち」
3	映画講座	中東地域区 分困難	23区	国際交流基金 フォーラム 国際交流基金 フォーラム	04.08.31 04.09.02～ 04.09.04	-	映画講座2004-1「イスラエ ル映画上映と講演会」 映画講座2004-2「アラブ映 画祭2005プレイベント」

1. 催し等事業費 (6) 中東文化芸術紹介 (映像出版)

中近東地域等に重点を置き、日本で紹介される機会の少ない諸外国の映画を主催または共催により紹介する。
合計額 21,759,927円

	事業名	国	都市	会場	期間	共催者	事業内容
1	アラブ映画祭 2005プレイベ ント	中東地域区 分困難	23区	国際交流基金 フォーラム	05.02.11～ 05.02.13	－	アラブ諸国の映画祭

1. 催し等事業費 (7) 映像出版情報交流 (催し)

国内外で開催される映像・出版等をテーマとするシンポジウム・セミナーなどを開催する。
合計額 5,498,766円

	事業名	国	都市	会場	期間	共催者	事業内容
1	JAMCOシン ポジウム	日本	23区	－	04.10.01～ 04.10.31	財団法人放送 番組交流セン ター	財団法人放送番組国際交流 センターと共催でテレビ放 映に関するウェブサイト上 での国際シンポジウムを開 催
2	日韓女性映画 人シンポジウ ム	日本	23区	東京ウィメン ズプラザ	04.10.26～ 05.10.26	東京国際女性 映画実行委員 会	東京国際女性映画祭にて日 本および韓国の女性映画人 によるシンポジウムを実 施。熊谷博子監督『映画を つくる女性たち』、イム・ス ルレ監督『韓国映画界の女 性たち』の上映に続き、日 韓女性映画人が各国の現状 を語った
3	日本賞	日本	東京都その 他	NHKホール	04.11.02～ 04.11.02	NHK「日本 賞」事務局	国家・民族間における相互 理解と文化の交流に貢献す る優れた番組に対し、国際 交流基金理事長賞を寄贈
4	北米における 現代日本文学 紹介事業	米国	シアトル、 サンフラン シスコ、ロ サンゼル ス、ニュー ヨーク、 ニューロン ドン、メド フォード	コネチカット 大学、タフツ 大学、他	05.03.12～ 05.03.28	バーチカル	米国において現代日本文学 を紹介することを目的に優 れた英文翻訳書を大学やコ ミュニティレベルの読書グ ループに寄贈し、読了後に 作家や翻訳者との意見交換 を行なう場を提供

映像出版事業費

2. 文化資料事業費 (1) テレビ番組放映

日本のテレビ番組の海外における放映を促進するため、素材の作成費、放映権料を負担した上で、海外放送局に番組を提供する。

合計額 161,879,532円

	事業名	国	団体	期間	事業内容
1	中国TV放映 (平成16年度)	中国	国営BTV	04.08.01～ 07.07.31	中国TV放映向け番組提供。国営BTVへ『雪国の出張床屋さん』『清水の里の井戸掘り父娘』『体験！マグロ船90日』『トンネルの上の牛飼いたち』『わが家は土俵の上』『灯火に思いを寄せて』『ここより行くところなし』『クマガイ草』『ヤンキー母校に帰る』『めっちゃ！生きてるで』『さよならレザン』『あすの福祉：黒板のない学校』『あすの福祉：良司君旅立ち』（各1話）、を提供
2	モンゴルTV放映(TV-5) (平成16年度)	モンゴル	民営TV5	04.08.01～ 07.07.31	モンゴルTV放映向け番組提供。民営TV-5へ『腕におぼえあり』（12話）、『シリーズ日本の町工場：12坪工場の主人たち』（1話）を提供
3	インドネシアTV放映 (TVRI) (平成16年度)	インドネシア	国営TVRI	04.08.01～ 07.07.31	インドネシアTV放映向け番組提供。国営TVRIへ『ざわざわ森のがんこちゃん』『あつまれじゃんけんぼん』（各20話）、『つくってあそぼ』（10話）を提供
4	インドネシアTV放映(TV-E) (平成16年度)	インドネシア	国営TV-E	04.08.01～ 07.07.31	インドネシアTV放映向け番組提供。TV-Eへ教育番組「10ミニッツボックス」「サイエンスクラブ」「中学生の理科」を提供
5	カンボジアTV放映 (平成16年度)	カンボジア	国営TVK	04.08.01～ 07.07.31	カンボジアTV放映向け番組提供。国営TVKへ『やってみようなんでも実験』（26話）を提供
6	ベトナムTV放映 (平成16年度)	ベトナム	国営VTV3	04.07.01～ 07.06.30	ベトナムTV放映向け番組提供。国営VTV3へ『未来少年コナン』（26話）を提供
7	マレーシア劇映画放映 (平成16年度)	マレーシア	国営RTM	04.06.01～ 04.10.30	マレーシアTV放映向け番組提供。国営RTMへ『祝辞』を提供
8	マレーシアTV放映(TV3) (平成16年度)	マレーシア	民営TV3	05.01.01～ 07.12.31	マレーシアTV放映向け番組提供。民営TV3へ『そこが知りたい』『ワザあり！にっぽん』『ザ・プロフェッショナル』『日本の最新技術』（各2話）、『ニッポンの技が未来を拓く』『北海道富良野 寒い森の物語』（各1話）を提供
9	バングラデシュTV放映 (平成16年度)	バングラデシュ	国営BTV	04.08.01～ 06.07.31	バングラデシュTV放映向け番組提供。国営BTVへ『カンパニー』（3話）、『逃げる女』『むしの居どころ』（各1話）、『婚約旅行』『愛情旅行』（各4話）を提供

	事業名	国	団体	期間	事業内容
10	パプアニューギニアTV放映(平成16年度)	パプアニューギニア	民営EMTV	04.08.01～ 07.07.31	パプアニューギニアTV放映向け番組提供。民営EMTVへ『ざわざわ森のがんこちゃん』(20話)、『ぼうけん!メカラッパ号』(6話)、『職人魂が宿る究極の逸品』『世界遺産:日光の社寺』『イグネー屋敷林が育む田園の四季』(各1話)を提供
11	エルサルバドルTV放映(平成16年度)	エルサルバドル	国営Canal10	04.08.01～ 07.07.31	エルサルバドルTV放映向け番組提供。国営Canal11へ『プロジェクトX 挑戦者たち』(第2シリーズ・10話)を提供
12	エルサルバドルTV放映(平成16年度)	エルサルバドル	国営Canal10	05.03.01～ 08.02.29	エルサルバドルTV放映向け番組提供。国営Canal 10へ『プロジェクトX』第三シリーズを提供
13	キューバTV放映(平成16年度)	キューバ	国営ICRT	04.08.01～ 07.07.31	キューバTV放映向け番組提供。国営ICRTへ『腕におぼえあり』(12話)を提供
14	ドミニカ共和国TV放映(平成16年度)	ドミニカ共和国	民営TU	04.08.01～ 07.07.31	ドミニカ共和国TV放映向け番組提供。民営TUへ『やってみようなんでも実験』(26話)を提供
15	パナマTV放映(平成16年度)	パナマ	国営RTVE-PANAMA	04.08.01～ 07.07.31	パナマTV放映向け番組提供。国営RTVE-PANAMAへ『腕におぼえあり』(12話)を提供
16	ホンジュラスTV放映(平成16年度)	ホンジュラス	民営TELEUNSA	04.08.01～ 07.07.31	ホンジュラスTV放映向け番組提供。民営TELEUNSAへ『プロジェクトX挑戦者たち』(13話)を提供
17	メキシコTV放映(平成16年度)	メキシコ	国営Canal11	04.08.01～ 07.07.31	メキシコTV放映向け番組提供。国営Canal11へ『プロジェクトX 挑戦者たち』(13話)、『ハイテクの職人たち:アイデア対決 ロボットコンテスト』(1話)を提供
18	パラグアイTV放映(平成16年度)	パラグアイ	民営Canal2	04.08.01～ 07.07.31	パラグアイTV放映向け番組提供。民営Canal2へ『プロジェクトX挑戦者たち』(4話)、『お父さんへ-赤ちゃんからのメッセージ-』(1話)、『ピコピコボン』(20話)を提供
19	ブラジルTV放映(平成16年度)	ブラジル	州営TV Cultura	04.08.01～ 07.07.31	ブラジルTV放映向け番組提供。州営TV Culturaへ『北海道富良野 寒い森の物語』『知床悠久の半島』(各1話)、『美しき日本 百の風景』(13話)、『ふしぎいっぱい』(16話)を提供
20	ボリビアTV放映(平成16年度)	ボリビア	民営TELEUNSA	04.08.01～ 07.07.31	ボリビアTV放映向け番組提供。国営TVUへシリーズ『ステップ&ジャンプ(中学生の理科)』(30話)、『日本の伝統文化』(16話)を提供
21	カザフスタンTV放映(平成16年度)	カザフスタン	国営KA	05.01.01～ 07.12.31	カザフスタンTV放映向け番組提供。国営KAへ『デジタル大図鑑-日本の自然-』(26話)、『日本の最新技術』(12話)を提供

映像出版事業費

	事業名	国	団体	期間	事業内容
22	ハンガリーTV 放映(MTV)(平成 16年度)	ハンガリー	国営MTV	04.08.01～ 07.07.31	ハンガリーTV放映向け番組提供。国営MTVへ『核時代と人間』『そこが知りたい：アブナイ！眠らない東京の真夜中』『世紀を越えて－地球・豊さの限界－第5集』『原爆を落とした男』『廃棄パソコンがあふれ出す』『熱帯林の先住民は叫ぶ』『四季・牛渡川』『北アルプスの四季』『南アルプス讃歌－日本最大山塊の四季』(各1話)を提供
23	リトアニアTV 放映(平成16年 度)	リトアニア	民営TV1	04.08.01～ 07.07.31	リトアニアTV放映向け番組提供。民営TV1へ『ぼうけん！メカラッパ号』(6話)、『デジタル大図鑑－日本の自然』(26話)、『アジア発見』(3話)、『驚異！狂暴ミツバチ50万匹と闘う』『観察15年野生の白い猿4姉妹の物語』(各1話)を提供
24	ロシアTV放映 1・ハバロフスク (平成16年度)	ロシア	国営BSBC	04.08.01～ 07.07.31	ロシア・ハバロフスクTV放映向け番組提供。国営BSBCへ『日本の最新技術』(7話)、『瀬戸内海鯛物語』『大獅子が通る』『隅田川花火大会の軌跡』(各1話)を提供
25	ロシアTV放映 2・ユジノサハ リンスク(平成 16年度)	ロシア	民営ASTV	04.08.01～ 07.07.31	ロシアTV放映向け番組提供。民営ASTVへ『冬・知床 亜紀11才の潜水日記』『わが家は土俵の上』『サオー一本で夢を釣れ』『学校とは何か?』『阿波踊り発見!』(各1話)を提供
26	ロシアTV放映 3・ウラジオス トク(平成16年 度)	ロシア	国営OTV	04.08.01～ 07.07.31	ロシアTV放映向け番組提供。国営OTVへ『日本の最新技術』『ロマンと感動の記録 隅田川花火大会の軌跡』『ベーシック・ジャパン：年中行事としきたり』『真珠の神秘』『世界の中の日本建築?デザインと技術:住まい』『新日本探訪:鈴鹿青春サーキット』(各1話)、『日本の伝統文化』(4話)を提供
27	アフガニスタン TV放映(平成 16年度)	アフガニスタ ン	国営RTA	04.12.01～ 07.11.30	アフガニスタンTV放映向け番組提供。国営RTA(カブールTV)へ『日本の伝統スポーツ：柔道』『日本人のくらし:小学生のアフタースクール』(各1話)、『マテマティカ』(13話)、『美の回廊』(3話)を提供
28	アフガニスタン TV放映(おし ん)	アフガニスタ ン	国営RTA	05.02.01～ 10.01.31	アフガニスタンTV放映向け番組提供。国営カブールTVへ『おしん』(ペルシャ語版)297話を提供
29	イエメンTV放 映(平成16年度)	イエメン	国営Yemen TV	04.08.01～ 07.07.31	イエメンTV放映向け番組提供。国営Yemen TVへ『日本の最新技術』(12話)、『10ミニッツボックス』(20話)、『技?極める』(2話)、『よみがえる幻の古代芸能 伎楽』(1話)、『ぼうけん！メカラッパ号』(6話)を提供
30	イラクTV放映 (平成16年度)	イラク	Al-Muthanna TV Station	04.11.01～ 09.10.31	イラクTV放映向け番組提供。Al-Muthanna TV Stationへ『人形劇』(20話)、『プロジェクトX挑戦者たち』(6話)、およびアニメ番組を提供

	事業名	国	団体	期間	事業内容
31	イラクTV放映 (おしん)	イラク	Iraqi Media Network	05.03.01～ 10.02.28	イラクTV放映向け番組提供。IMNへ『おしん』 (続編) (アラビア語字幕版) 97-297話を提供
32	イランTV放映 (平成16年度)	イラン	国営RTM	04.08.01～ 07.07.31	イランTV放映向け番組提供。国営IRIBへ『帰っ てきちゃった』(16話)、『むしの居どころ』『家族 旅行』『生きて生きて-遠野の里から』『瞬』(各1 話)を提供
33	シリアTV放映 (平成16年度)	シリア	国営STV	04.08.01～ 07.07.31	シリアTV放映向け番組提供。国営STVへ『腕に おぼえあり』(12話)を提供
34	チュニジアTV 放映(平成16年 度)	チュニジア	国営ERTT	04.11.01～ 07.10.31	チュニジアTV放映向け番組提供。国営ERTTへ 『日本の伝統文化』『日本の伝統スポーツ』『やっ てみようなんでも実験』『10ミニッツボックス』を提 供
35	モロッコTV放 映(平成16年度)	モロッコ	国営RTM	04.08.01～ 07.07.31	モロッコTV放映向け番組提供。国営RTMへ 『やってみようなんでも実験』(13話)、『データボ ックス・しらべてサイエンス』(14話)を提供
36	ウガンダTV放 映(平成16年度)	ウガンダ	国営UTV	04.08.01～ 07.07.31	ウガンダTV放映向け番組提供。国営UTVへ『腕 におぼえあり』(12話)、『10ミニッツボックス:動 くしくみ』(5話)提供
37	ガーナTV放映 (平成16年度)	ガーナ	国営GBC	04.08.01～ 07.07.31	ガーナTV放映向け番組提供。国営GBCへ『ピコ ピコボン』(40話)を提供
38	ガーナTV放映 (平成16年度)	ガーナ	民営TV3	04.12.01～ 07.11.30	ガーナTV放映向け番組提供。民営TV3へ『プロ ジェクトX』第1シリーズを提供
39	カメルーンTV 放映(平成16年 度)	カメルーン	国営CRTV	04.08.01～ 07.07.31	カメルーンTV放映向け番組提供。国営CRTVへ 『ふしぎいっぱい』(16話)、『10ミニッツボックス』 (20話)、『ザ・プロフェッショナル』(8話)を提供
40	ケニアTV放映 (平成16年度)	ケニア	国営KBC	04.08.01～ 07.07.31	ケニアTV放映向け番組提供。国営KBCへ『腕に おぼえあり』(12話)を提供
41	語版改編	全世界区分困 難	財団法人放送番 組国際交流セン ター	04.04.01～ 05.03.31	テレビ番組の国際版(英語版、スペイン語版)を 財団法人放送番組国際交流センターと共同制作

2. 文化資料事業費	(2)本部フィルムライブラリー (FL)充実
------------	------------------------

優れた日本の劇映画および文化映画の外国語字幕版・吹替版を本部フィルムライブラリーに収集し、活用する。
合計額 95,427,107円

	作品名	監督名	製作年	事業内容
1	丹下左膳余話・ 百万両の壺	山中貞雄	1935	山中貞雄監督作品『丹下左膳余話・百万両の壺』英語字幕版35ミ リプリント購入

映像出版事業費

	作品名	監督名	製作年	事業内容
2	残菊物語	溝口健二	1939	溝口健二監督『残菊物語』35mm英語字幕版購入
3	静かなる決闘	黒澤明	1949	『静かなる決闘』英語字幕版35ミリプリント購入
4	醜聞（スキヤンダル）	黒澤明	1950	黒澤明監督『醜聞』35mm英語字幕版購入
5	白痴	黒澤明	1951	黒澤明監督『白痴』35mm英語字幕版購入
6	お遊さま	溝口健二	1951	『お遊さま』英語字幕版35ミリプリント購入
7	東京物語	小津安二郎	1953	『東京物語』プリント購入
8	煙突の見える場所	五所平之助	1953	『煙突の見える場所』プリント購入
9	二十四の瞳（木下）	木下恵介	1954	木下恵介監督作品『二十四の瞳』プリント購入
10	嵐を呼ぶ男	井上梅次	1957	『嵐を呼ぶ男』プリント購入
11	東海道四谷怪談	中川信夫	1958	『東海道四谷怪談』プリント購入
12	毒婦高橋お伝	中川信夫	1958	『毒婦高橋お伝』英語字幕版35ミリプリント購入
13	亡霊怪猫屋敷	中川信夫	1958	『亡霊怪猫屋敷』英語字幕版35ミリプリント購入
14	秋津温泉	吉田喜重	1962	『秋津温泉』プリント購入
15	戒厳令	吉田喜重	1973	吉田喜重監督作品『戒厳令』英語字幕版35ミリプリントの購入
16	まえがみ太郎	日本アニメーション製作	1979	『まえがみ太郎』英語字幕版プリントの購入
17	陽炎座	鈴木清順	1981	鈴木清順監督『陽炎座』35mm英語字幕版購入
18	栢山節考契約延長	今村昌平	1983	今村昌平監督「栢山節考」の契約を延長
19	ゆきゆきて、神軍	原一男	1987	原一男監督作品『ゆきゆきて、神軍』プリント購入
20	その男、凶暴につき	北野武	1989	『その男、凶暴につき』（北野武監督）プリント購入
21	ちびまる子ちゃん 大野君と杉山君	芝山努	1990	『ちびまるこちゃん 大野君と杉山君』英語字幕版プリントの購入
22	3-4×10月	北野武	1990	『3-4×10月』（北野武監督）プリント購入
23	まあだだよ	黒澤明	1993	『まあだだよ』英語字幕版35ミリプリント購入

	作品名	監督名	製作年	事業内容
24	卓球温泉	山川元	1998	英語字幕付35mmプリントの購入
25	顔	阪本順治	2000	『顔』プリント購入
26	blue	安藤尋	2001	『blue』（安藤尋監督作品）英語字幕版プリントの購入
27	満山紅柿	小川伸介・彭小蓮	2001	『満山紅柿』（小川伸介・彭小蓮監督作品）英語字幕版プリントの購入
28	鏡の女たち	吉田喜重	2002	『鏡の女たち』（吉田喜重監督作品）英語字幕版プリントの購入
29	蕨野行（わらびのこう）	恩地日出夫	2002	『蕨野行』（恩地日出夫監督作品）英語字幕版プリントの購入
30	アカルイミライ	黒沢清	2002	『アカルイミライ』（黒沢清監督作品）英語字幕版プリントの購入
31	ホテル・ハイビスカス	中江裕司	2002	『ホテル・ハイビスカス』（中江裕司監督作品）英語字幕版プリントの購入
32	新・仁義なき戦い 謀殺	橋本一	2002	『新・仁義なき戦い 謀殺』（橋本一監督作品）英語字幕版プリントの購入
33	ばかのハコ船	山下淳弘	2002	『ばかのハコ船』（山下敦弘監督作品）英語字幕版プリントの購入
34	たそがれ清兵衛	山田洋次	2002	『たそがれ清兵衛』プリント購入
35	ナイン・ソウルズ	豊田利晃	2003	豊田利晃監督『ナイン ソウルズ』35mm英語字幕版購入
36	ぼくんち	阪本順治	2003	『ぼくんち』（阪本順治監督作品）英語字幕版プリントの購入
37	ベアテの贈りもの	藤原智子	2004	『ベアテの贈りもの』プリント購入
38	KBSフィルムDVD化		2005	基金が著作権を有する戦前-戦後にかけての記録映画（16ミリ版）をDVD化
39	短編アニメ（ロータス）	木下蓮三	-	『日本人（ジャポネーゼ）』『Made in Japan』プリント購入
40	成瀬巳喜男	成瀬巳喜男	-	成瀬巳喜男監督作品を購入

2. 文化資料事業費	(3)海外フィルムライブラリー（FL）充実
------------	-----------------------

在外公館・海外事務所のフィルム・ライブラリーに、非商業ベースの上映許諾を得て、劇映画を配布する。
合計額 139,145,153円

	事業名	配布先	国	言語	事業内容
1	ソウルFL	ソウルFL	韓国	韓国語	プリント購入

映像出版事業費

	事業名	配布先	国	言語	事業内容
2	中国FL	中国FL	中国	中国語	プリント購入
3	ジャカルタFL	ジャカルタFL	インドネシア	インドネシア語	プリント購入
4	東アジアFL	東アジアFL	タイ	英語	プリント購入
5	バンコクFL	バンコクFL	タイ	タイ語	プリント購入
6	西アジアFL	西アジアFL	インド	英語	プリント購入
7	大洋州FL	大洋州FL	オーストラリア	英語	プリント購入
8	中南米FL	中南米FL	アルゼンチン	スペイン語	プリント購入
9	ブラジルFL	ブラジルFL	ブラジル	ポルトガル語	プリント購入
10	ローマFL	ローマFL	イタリア	イタリア語	プリント購入
11	欧州FL	欧州FL	英国	英語	プリント購入
12	ケルンFL	ケルンFL	ドイツ	ドイツ語	プリント購入
13	仏語FL	仏語FL	フランス	仏語	プリント購入
14	露語FL	露語FL	ロシア	ロシア語	プリント購入
15	中近東FL	中近東FL	エジプト	アラビア語	プリント購入
16	アフリカFL	アフリカFL	ケニア	英語	プリント購入

2. 文化資料事業費 (4)映画・テレビ番組制作協力

海外における日本理解を促進するため、内外の団体等が制作する日本に関する映画、テレビ番組その他の映像資料に対して、制作費の一部を分担し、協力する。

合計額 27,113,840円

	助成対象	国	作品名	監督	事業内容
1	宮沢賢治アニメーション制作実行委員会	日本	Crossing The Snow	片山憲哉	世界13カ国・地域が参加する『Animated Tales of the World』(13作品)への日本代表作品として製作し出品参加した。また、世界の秀作アニメーションを日本へ紹介することで、世界100カ国、26言語にもおよぶ世界中の子供達に相互の文化への理解促進を図った
2	社団法人日本国際青年文化協会	日本	A ZEN LIFE-D.T.Suzuki	Michael GOLDBERG	彼の思想に影響を受けた人々のインタビュー映像と、写真資料や記録映像、証言記録などを使用。日本語・英語両バージョンを制作

	助成対象	国	作品名	監督	事業内容
3	Tamara Popper	オーストラリア	SYDNEY AT WAR: THE UNTOLD STORY	POPPER, Tamara	第2次世界大戦下の日本軍潜水艦によるシドニー湾奇襲をめぐるドキュメンタリー。3人のオーストラリア人と3人の元日本兵が語るそれぞれの物語から神話的事件の真相に迫った
4	Farallon Films	米国	The Mushroom Club	OKAZAKI Steven	この作品を通し、決して忘れてはならない原爆という過去の悲劇的な出来事を語ると同時に、そこから再生された現在の広島役割、意味などを伝えた。また、この悲劇を二度と繰り返してはいけないというメッセージを確認
5	The University of Oklahoma	米国	Koto Music	Eugene Enrico	日本の伝統的な音楽を紹介するシリーズの7回目は「琴」をテーマに扱った。師範家から弟子にどのように伝え、発展していったかを探る30分の作品。日本音楽の専門家であるウィリアム博士に加え、本作品のシリーズアドバイザーの音楽学の教授エンリコの共同作業で実現。「琴」という楽器を通して、日米間の理解を深めた
6	Nippo Brazil-in between the cultures	ドイツ	Nippo Brazil-in between the cultures (15年度)	MANHAES REIS, Roberto	欧州ではその存在を殆ど知られていないブラジルの日系人の歴史を紹介するドキュメンタリー。移民史の概観ではなく、それぞれ状況の異なる3人の日系青年に焦点を当て、各自のアイデンティティの模索と旅立ちの物語を描いた
7	ALIF PRODUCTIONS	フランス	Campagne a la campagne : Kimiko-san	JULLIEN, Martine	男性社会である政界に一女性が挑み、奮闘する姿を捉え、それを人類学的な見地から考察。また、この作品は、選挙戦をベースに現代日本の問題点と捉えられている社会の特殊性、中でも血縁関係、土地の関係、義理の関係に注目させた
8	PROART VISION	チェコ	Mitsuko, the Countess from Pobezovice	Olga STRUSKOVA	欧州統合の思想的創始者である伯爵の夫人の生き方や主義に焦点を当て、チェコと日本だけでなく、とりわけヨーロッパ人と日本人との関係を検証

映像出版事業費

2.文化資料事業費 (5)日本文学作品翻訳出版

日本において広く愛読されているにもかかわらず、海外において紹介される機会の少ない作家の作品を国際交流基金と出版社が共同して翻訳出版する。

合計額 14,104,318円

	資料名・書名	発行日	発行部数	事業内容
1	日本文学作品ロシア語翻訳出版 (SF小説)	2004.09	8500	日本を代表する12人のSF小説作家の作品をロシア語に翻訳し、アンソロジーの形で出版
2	日本文学作品ロシア語翻訳出版 (時代小説)	2005.01	8500	日本を代表する12人の時代小説作家の作品をロシア語に翻訳し、アンソロジーの形で出版
3	司馬遼太郎『坂の上の雲』英語版 (準備)	-	-	司馬遼太郎『坂の上の雲』英語版の英訳
4	日本関係書籍アラビア語翻訳出版 (準備)	-	-	日本関係書籍をアラビア語に翻訳・出版

2.文化資料事業費 (6)出版翻訳協力

外国語でかかれた日本に関する良書が数多く出版されるように、優秀な翻訳・出版プロジェクトに協力する。

合計額 27,810,171円

	助成団体	書名	国	著編者	事業内容
1	論衡出版社	無文字社会の歴史 - 西アフリカ・モシ族の事例を中心に	韓国	川田順造	翻訳
2	図書出版月印	日本の地域文化の経営	韓国	徐淵昊	出版
3	図書出版プルビッ	国際文化論	韓国	平野健一郎	翻訳
4	イーク出版社	海洋国家日本の構想	韓国	高坂正堯	翻訳
5	論衡出版社	無文字社会の歴史 - 西アフリカ・モシ族の事例を中心に	韓国	川田順造	出版
6	山東文芸出版社	芥川龍之介全集	中国	芥川龍之介	翻訳
7	中央編訳出版社	政談	中国	Gong Ying	荻生徂徠著『政談』の中国語版

	助成団体	書名	国	著編者	事業内容
8	株式会社紀伊国屋書店出版部	現代日本の劇作第6巻	日本	寺山修司	出版
9	株式会社生活ジャーナル	石橋湛山評論集	日本	堀江則雄	翻訳
10	財団法人東方学会	江戸時代とはなにかー日本史上の近世と近代	日本	尾崎正英	翻訳
11	株式会社ユック舎	ガラスのうさぎ	日本	高木敏子	翻訳
12	株式会社ユック舎	ガラスのうさぎ	日本	高木敏子	出版
13	株式会社生活ジャーナル	石橋湛山評論集	日本	堀江則雄	翻訳
14	モウンヒーン ウセグ出版社	日本詩選	モンゴル	Mend-Ooyo Gombojav 谷川俊太郎 他	出版
15	Center for Modern Economics Training	日本の近年の経済改革について	ベトナム	Trinh Ngoc Luu	出版
16	Australian War Memorial	戦史叢書 南太平洋陸軍作戦 <1><2>	オーストラリア	Peter Londey	翻訳
17	ハワイ大学出版局	多武峰少将物語ほか	米国	-	出版
18	ケンブリッジ大学出版局	市民性の絆	米国	Eiko Ikegami	出版
19	デューク大学出版局	テキストと都市	米国	前田愛	出版
20	Wesleyan University Press	稽古の言葉 魂の糧 (出版)	米国	大野慶人	大野一雄『稽古の言葉』および大野慶人『魂の糧』の英語版
21	ハワイ大学出版	Enlightened Conservatives: Religious and Political Coalitions in Nineteenth-Century Japan	米国	Janine Tasca Sawada	幕末～明治期にかけての思想についての研究書
22	La Torre de Lulio Publishers	俳句の道	メキシコ	Agustin Jimenz	翻訳

映像出版事業費

	助成団体	書名	国	著編者	事業内容
23	株式会社らぶらた報知社	アルゼンチン日本人移民史 第2巻	アルゼンチン	アルゼンチン日本人移民史編纂委員会	出版
24	アルゼンチン日本人移民史編纂委員会	アルゼンチン日本人移民史 第1巻	アルゼンチン	株式会社らぶらた報知社	『アルゼンチン日本人移民史』第1巻のスペイン語版
25	Editora Schwarcz Ltda.	仮面の告白	ブラジル	Heloisa Jahn 三島由紀夫	三島由紀夫『仮面の告白』のポルトガル語版
26	エスタソン・リベルダーデ出版社	雪国	ブラジル	川端康成	翻訳
27	三島由紀夫	仮面の告白	ブラジル	シュワークス出版社	三島由紀夫『仮面の告白』ポルトガル語版の出版
28	ベネズエラ出版社	広島、二つの見方：原子爆弾と情報操作	ベネズエラ	Silvia Lidia Gonzalez	出版
29	エンピリア出版社	中原中也、立原道造詩集『泉のような』	イタリア	中原中也	翻訳
30	エンピリア出版社	中原中也、立原道造詩集『泉のような』	イタリア	中原中也	出版
31	ピーター オーエン出版	倫敦塔ほか	英国	夏目漱石	出版
32	アブステーム・ポバンス出版	クレーの天使	フランス	谷川俊太郎	出版
33	ピカール出版社	ル・コルビュジェと日本	フランス	Gerard Monnier 高階秀爾	翻訳
34	ファクト出版社	日本古典的な詩選集、短歌、連歌 (VIII - XV c.)	ウクライナ	-	出版
35	Slovart Publishin Ltd.	羊をめぐる冒険	スロバキア	村上春樹	翻訳
36	Slovart Publishing,Ltd.	羊をめぐる冒険	スロバキア	村上春樹	出版
37	夢出版社	ノルウェーの森	スロベニア	村上春樹	翻訳

	助成団体	書名	国	著編者	事業内容
38	フィリップ・ヴィ シニッチ出版社	言葉なき世界へ 1920年代日本ア ヴァンギャルド運 動 セルビア文学 との比較考察	セルビア・モンテ ネグロ	山崎佳代子	出版
39	パセカ出版	源氏物語2	チェコ	紫式部	出版
40	アーキテクチュア ル スパイズ	アーキテクチュア ル スパイズ - 日本	ブルガリア	Nadya Stamatova	出版
41	ホミニSCパブ リッシングハウス	正法眼蔵	ポーランド	道元	翻訳
42	有限会社ワネコ	はだしのゲン 第 1, 2巻	ポーランド	中沢啓治	出版
43	島田雅彦	自由死刑	ポーランド	Academic Publishing House DIALOG	島田雅彦『自由死刑』のポーラン ド語版
44	Publishing House Trio	Japan (Series: States of the World in XX Century)	ポーランド	Ewa Palasz- Rutkowska	20世紀の日本についての解説書
45	Polirom出版社	ねじまき鳥クロニ クル	ルーマニア	村上春樹	出版
46	ヒペリオン出版社	和泉式部日記	ロシア	Elena Mihailovna Diakonova 和泉式部	出版
47	ヒペリオン出版社	日本の女性詩歌	ロシア	Elena Mihailovna Diakonova 俵万智 他	翻訳
48	Priamurskie Vedomosti Publishing House	神々の来た道	ロシア	Igor Samarin	出版
49	銀の糸出版社	現代日本の劇作 第3巻	ロシア	Irina Fantina 渡辺えり子 他	翻訳
50	ヒペリオン出版社	夏目漱石集	ロシア	Elena Mihailovna Dialonova 夏目漱石	出版

映像出版事業費

2. 文化資料事業費 (7) 図書展参加

出版交流および対日理解促進の一環として、国内外の図書展等に社団法人出版文化国際交流会などとの共催・協力により出展参加する。

合計額 14,307,782円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	第10回ソウル国際ブックフェア	韓国	ソウル	韓国総合展示会場	04.06.04～ 04.06.09	日本の出版状況に一定の知識のある現地のニーズに合わせた図書を展示し、日本の出版文化の更なる情報提供を行なった
2	東京国際ブックフェア2004	日本	東京	日本東京ビックサイト	04.04.22～ 04.04.25	東京国際ブックフェアをアジア地域の中心的図書展にするため、アジアの出版社の参加を側面支援
3	第15回フィリピンブックフェア	フィリピン	マニラ	メガトレードホール	04.08.11～ 04.08.15	本年は図書展の開催時期にアジア太平洋出版連合（APPA）の年次総会が開催され、同総会にはアジア主要国の出版関係者が出席するため、同図書展も盛況となった
4	第18回グアダハラハラ国際図書展	メキシコ	グアダハラ	グアダハラ見本市会場	04.11.27～ 04.12.05	中米地域の本格的なトレード・フェアを旨ざしている図書展。中米スペイン語圏に向けて日本の出版文化の情報提供を行なった
5	第30回ブエノスアイレス国際図書展	アルゼンチン	ブエノスアイレス	ブエノスアイレス市農牧展示場	04.04.13～ 04.05.09	中南米スペイン語圏最大の国際図書展として、入場者100万人を越える規模で開催。夜間のいわゆるゴールデンタイムには家族連れの入場者も多く、文化情報発信の恰好の場となった
6	第18回サンパウロ国際図書展	ブラジル	サンパウロ	移民コンベンションセンター	04.04.15～ 04.04.25	隔年開催の図書展であるが、官民挙げての国民的イベントとなっている。日本からの出展は、100万人を越える日系人社会からも毎回期待され、その模様は日系邦字紙も大きく報道された
7	第56回フランクフルト国際図書展	ドイツ	フランクフルト	フランクフルト市国際見本市会場	04.10.06～ 04.10.10	世界の多くの国がこの国際図書展に参加し、商取引のみならず、自国の出版情報、文化情報を発信している。そのような状況の中「日本ブース」として出展し、日本文化紹介図書等を展示すると共に、同ブースにインフォメーション・カウンターを設置して来場者に情報提供を行なった
8	第49回ベオグラード国際図書展	セルビア・モンテネグロ	ベオグラード	ベオグラード見本市会場	04.10.19～ 04.10.25	出展・展示合わせ、日本大使館の積極的な協力を得て、碁や折り紙の現地専門家のデモンストレーションを実施
9	第11回ブタペスト国際図書展	ハンガリー	ブタペスト	ブダペスト・コンベンション・センター	04.04.22～ 04.04.25	東欧地域で影響力のある国際図書展において、日本の出版文化の情報を提供

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
10	第6回ビリニユス国際図書展	リトアニア	ビリニユス	リトアニア展示会センター	05.02.10～ 05.02.13	リトアニアは2004年の欧州連合(EU)加盟を受け一段と発展が期待されているが、同国の市民における日本文化への興味は年を追う毎に増え続けており、特に日本文学や古典芸能に関する興味は著しいため、本図書展を機に日本紹介の洋書等を展示し、更なる日本文化の広報、対日理解促進を図った
11	第6回モスクワノン・フィクション国際図書展	ロシア	モスクワ	全ロシア展示センター	04.12.01～ 04.12.05	「ノン・フィクション」国際図書展は、「知的」な良書を扱うことを大きな特徴としており、来訪者も知的興味の高い層が中心となり、参加する出版社・団体等もロシアの知的出版文化をリードする存在のものがほとんどであった
12	第17回テヘラン国際図書展	イラン	テヘラン	テヘラン・フェアグラウンド	04.05.03～ 04.05.13	イラン政府主催の伝統ある図書展として50カ国が参加しているが、東アジア地域からの参加がないため、日本からの参加が期待され、それに応える形での参加

2. 文化資料事業費	(8)映像出版情報交流(文化資料)
------------	-------------------

日本の映像・出版関係情報の海外への発信および海外における日本の映像・出版の紹介の現状調査・データベース化を行なう。

合計額 6,067,500円

	資料名・書名	発行日	発行部数	事業内容
1	NEW CINEMA FROM JAPAN	2004.09 2005.02	3,000 3,000	英語による日本映画最新情報の提供を図るため、財団法人日本映画海外普及協会とカタログ『NEW CINEMA FROM JAPAN』を発行
2	JAPANESE BOOK NEWS 第43号	2005.03	5000	日本の新刊書等を海外に紹介する書誌情報誌
3	日本文学翻訳データベース(準備)	—	—	外国語に翻訳された日本文学作品データベースの構築
4	JAPANESE BOOK NEWS 第44号(準備)	—	—	日本の新刊書等を海外に紹介する書誌情報誌

文化芸術交流事業に必要な経費

国際交流フォーラム運営事業費

1. 国際交流フォーラム運営事業費

- (1) 国際会議場貸出
- (2) 国際交流基金フォーラム貸出

国際交流フォーラム運営事業費

1. 国際交流フォーラム運営事業費 (1)国際会議場貸出

文化交流を目的とした国際会議、シンポジウムなど幅広い目的に使用できる「国際交流基金会議場」の貸し出しを行なう。
合計額 700,000円

	事業名	機関	期間	事業内容
1	「宮元亜門 ブロードウェイミュージカル [太平洋序曲] を語る」	日米交流150年委員会	04.03.02	日本人で初めてブロードウェイミュージカルを演出した宮元亜門によるトークショー
2	音楽劇「赤毛のアン」制作発表	特定非営利活動法人国際連合活動支援クラシックライブ協会	04.07.13	生命のコンサート 音楽劇「赤毛のアン」作成発表
3	「光州ビエンナーレ2004」制作発表	Gallery Q	04.07.15	9月にオープンを迎える「光州ビエンナーレ2004」制作発表の概要説明と日本からの参加者紹介
4	日米政経セミナー	財団法人日本国際交流センター	04.08.10	タイトル：2004米国大統領選挙の展望と今後の米国政治・経済動向
5	中東ビジネス講座	財団法人中東協力センター	04.09.06～ 04.09.07	中東業務に比較的経験の浅いビジネスマンを対象とした講座
6	中東時事問題懇談会	財団法人中東協力センター	04.10.14	中東の最新情報に精通した識者による情報提供を目的とした懇談会
7	「日本の経済政策-制作と研究の調和を目指して」	一橋大学経済研究所	04.12.02	一橋大学21世紀プログラムを中心とした、日本の経済政策に関するシンポジウム
8	南仏における天然香料ビジネスおよびソフィアアンチボリスの紹介	在京フランス大使館	04.12.03	天然香料で有名な南仏グラスより、香料の専門家を招へいして、現地における企業の優位性を紹介
9	「巨象は動く、注目されるインド市場」	日本貿易振興機構会員サービス	05.01.28 2005	ジェットロメンバーズを中心とする首都圏ビジネスマン向けセミナー
10	「交差するアジア・北アフリカ文化・科学技術研究」	筑波大学北アフリカ研究センター	05.03.14～ 04.03.17	筑波大学北アフリカ研究センター・人文社会科学研究所が主催するシンポジウム

国際交流フォーラム運営事業費

1. 国際交流フォーラム運営事業費	(2)国際交流基金フォーラム貸出
-------------------	------------------

国際交流基金フォーラム貸し出しに係る経費。

合計額 7,800,000円

	事業名	機関	期間	事業内容
1	ASIAN Friends in TOKYO	株式会社オズエンタテインメント	04.04.04～ 04.04.04	日(GYPSYQUEEN)・中(BEYOND)・韓(PURI)のアーティストによるアジア音楽のコンサート
2	日本ミャンマー合作映画「THWAY - 血の絆」アンコール完成披露試写会	ミャンマー連邦大使館	04.04.09～ 04.04.09	日本ミャンマー合作映画「THWAY - 血の絆」アンコール完成披露試写会
3	World Flower Council Japan Floral Demonstration	World Flower Council日本支部	04.05.30～ 04.05.30	World Flower Council日本支部メンバーによるフラワーデザイン・デモンストレーションおよび作品展示
4	イラン映画祭	イランイスラム共和国大使館	04.06.04～ 04.06.13	日本未公開の作品を中心にイラン映画10～14本を上映する
5	Dear!	Dance Dears	04.06.17～ 04.06.19	Dance Dearsによる韓国江陵州での親善公演の凱旋公演を含むダンス公演
6	モレキュラーシアター講演「HO PRIMER」(ホー・プライマー「呆」の手引き・「法」の雷管)	モレキュラーシアター	04.07.08～ 04.07.11	韓国舞踏家とのコラボレーションによる新作上演写真展と映画上映、アーティストを招いてのコロックの開催
7	土本典昭フィルムグラフィック展	シグロ	04.07.17～ 04.07.18	土本典昭氏および海外から招へいする作家のドキュメンタリー映画上映、および世界の潮流における日本のドキュメンタリーの位置付けを検証するシンポジウム開催
8	見えない都市の夢	パパ・タラフマラ	04.08.22～ 04.08.29	先進的ビジュアル要素を用い、ガルシア・マルケスの魔術的リアリズムの世界を舞台化する公演
9	ドキュメンタリー・ドリーム・ショー山形映画祭2004	財団法人国際文化交流推進協会	04.09.07～ 04.09.15	ドキュメンタリー映画祭の上映、それに付随するトークイベント、展示など
10	映画祭「Hispanic Beat」	スペイン大使館	04.09.16～ 04.09.26	映画祭開催

	事業名	機関	期間	事業内容
11	「天河～ TENGA～」 The New Orchestra	「天河～ TENGA～」	05.02.15～ 05.05.16	和太鼓・二胡・横笛・津軽三味線・琴などアジア楽器を中心とした新しいアンサンブルによるオリジナル作品の発表
12	桜美林パフォー ミングアーツプ ログラム+青年 団 演劇公演 「もう風も吹か ない」	国際交流機構 総務部広報室	05.02.22～ 05.02.24	演劇公演
13	コンテンポラ リー・パフォー マンス「青の風 ～Vent Vert ～」	特定非営利活 動法人カル チャー・リン クス	05.02.26～ 05.02.27	世界的な振付家スーザン・バージ（フランス在住）と日本の伝統、石見神楽がコラボレーションする世界初の先駆的舞台作品の講演開催